

個人別成果報告に関する資料

No. 1

●館長

中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。

兵庫県立丹波の森公苑長、兵庫県立淡路景観園芸学校顧問、日本造園学会、日本都市計画学会、環境情報科学センター、日本学術会議等所属。

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

2) 共同研究

総合共同研究

部門研究「大規模公園での住民参画型運営システムとソーシャルキャピタル形成」, 研究分担者。

3) 論文・著書

- ◎田中陽朗・山崎義人・赤澤宏樹・中瀬勲(2013)「市街地の住環境の向上に向けた農業用水路の活用に関する研究～尼崎市の農業用水路の行政と住民団体の利用・管理に着目して～」, 48 No.2, 399-404.
- 中瀬勲(2013)「祈念施設としての公園緑地の課題」, グリーンエージ, No.478, 16-20.
- 中瀬勲他共著(2013)「地域を元気にする実践! コミュニティデザイン」, 彰国社, 10-29.

4) その他著作

- 中瀬勲(2013)「ぬくもり第30号発刊によせて」, ぬくもり30周年記念号, 丹波OB大学自治会, 18-19.
- 中瀬勲(2013)「仲間としてよろしく」, 平成24年度丹波OB大学大学院2012年のまとめ, (公財)兵庫丹波の森協会・丹波の森公苑文化振興部, 1.
- 中瀬勲(2013)「次世代に期待」, 情報誌「丹波の森」No.46, (公財)兵庫丹波の森協会, 1.
- 中瀬勲(2013)「メタボリズムの美学」, 丹波の森(兵庫丹波の地域情報誌)No.47.
- 中瀬勲(2013)「緑の裾野を広げよう」, 造園連新聞, 第1186号, 平成25年9月21日.
- 中瀬勲(2014)「初めて譲ってもらった座席」, 丹波の森地域情報紙, 丹波の森No.48(2014.1).
- 中瀬勲(2014)「地域の文化」, 丹波文化団体協議会会報, No.15(2014.3).
- 中瀬勲(2014)「造園文化の進展と女性」, 花と緑,

201403, Vol.22, 全国女性造園技術者の会, 4-5.

5) 研究発表

TAKEYAMA Hiroshi・YAMASHITA Yoshihiro・NAKASE Isao, Development of Learning Tool which used "Mobile-Phone with GPS" and "Web-GIS" for Environmental Education, 7th Pacific Rim, Community Design Network Conference, p.267.

6) 学会役員など

日本造園学会, 校閲委員.
日本造園学会, 代議員.
日本都市計画学会, 学術研究発表論文・一般研究論文審査部会, 委員.
環境情報科学センター, 環境情報科学論文集査読委員会, 委員.
兵庫県政学会, 評議員.
日本造園学会 CPD プログラム認定委員会, 委員.
環境情報科学センター, 第一企画委員.
日本造園学会, 関西支部, 顧問.
兵庫県立淡路景観園芸学校, 顧問.
日本学術会議, 日本学術会議連携会員.

7) 賞罰

兵庫県立大学功績賞
第34回北村賞
兵庫県教育功労者表彰(知事表彰)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

- 中瀬勲, 2013.6, 「花と緑のまちづくりと私たちの役割」, 講師, 阪神シニアカレッジ, (40名)
- 中瀬勲, 2013.6, 「これからのパークマネジメント」, 講師, 公園管理運営士会関西支部設立総会, (160名)
- 中瀬勲, 2013.7, 「環境資源を活かしたまちづくり」, 講師, 高槻市民環境大学, (30名)
- 中瀬勲, 2013.7, 「芥川倶楽部に期待すること」, 講師, 芥川倶楽部総会, (120名)
- 中瀬勲, 2013.7, 「森林の役割」, 講師, 島本フォレストクラブ開講式, (80名)
- 中瀬勲, 2013.8, 「環境総論」, 講師, 宝塚市環境市民大学, (30名)
- 中瀬勲, 2013.9, 「多自然地域の活性化」, 講師, ひょうご地域再生塾, (20名)
- 中瀬勲, 2013.9, 「地域との連携」, 講師, 関西大学コンソーシアム, (40名)
- 中瀬勲, 2013.9, 「これからの公園緑地」, 兵庫県園芸・

公園協会 40 周年記念フォーラム, (400 名)
 中瀬勲, 2013.10, 「地域の景観を学ぶ」, 講師, 阪神シニアカレッジ, (30 名)
 中瀬勲, 2013.10, 「祈念施設としての公園緑地の課題ーパークマネジメントの視点からー」, 講師, パネラー, 日本緑化センター研究会, (200 名)
 中瀬勲, 2013.11, 「造園 1」, 講師, 神戸シルバーカレッジ, (60 名)
 中瀬勲, 2013.11, 「連携で始まる地域活性化」, 講師, 丹波の森大学, (40 名)
 中瀬勲, 2013.11, 「里山の暮らしに学ぶ」, 講師, 武庫川女子大学生活美学研究所秋季シンポジウム, (300 名)
 中瀬勲, 2013.11, 「ネットワークで守ろう丹波地域の豊かな自然」, 講師, 丹波県民局, (250 名)
 中瀬勲, 2013.11, 「西播磨ふるさとの風景づくりコンクールフォーラム」, コーディネーター, (300 名)
 中瀬勲, 2014.11, 「造園 2」, 講師, 神戸シルバーカレッジ, (60 名)
 中瀬勲, 2014.12, 「ランドスケープ研究 40 年余ー恩師からのバトナー」, 講師, 平成 25 年度兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科学生研究発表会特別講演, (80 名)
 中瀬勲, 2014.1, 「多自然地域の活性化」, 講師, 加陽湿地と中筋の未来を考えるワークショップ, (40 名)
 中瀬勲, 2014.2, 「生物多様性と住民参加」, 講師, 棚田ラバーズフォーラム, (30 名)
 中瀬勲, 2014.2, 「世界の話」 「町づくりと造園」, 講師, フレミラ宝塚, (計 60 名)
 中瀬勲, 2014.3, 「尼崎 21 世紀の森フォーラム」, コーディネーター, 阪神北県民局, (300 名)
 中瀬勲, 2014.3, 「生物多様性発表会」, 講師, 兵庫県農林環境部, (80 名)
 中瀬勲, 2014.3, 「地域マネジメントの実践と展望ーひょうごの山・里・川・海での試みー」, 講師, 土木学会講演, 神戸大学, (80 名)
 中瀬勲, 2014.3, 「まちづくりと市民参加」, 講師, (60 名)
 中瀬勲, 2014.3, 「ネットワークで守ろう 豊かな自然」, 講師, 六甲砂防務所, (60 名)

兵庫県立大学・大学院教育

環境戦略特論 (主任)

共生地域創生論 (主任)

2. シンクタンク事業

1) 行政等支援

委員会等 (計 110 件)

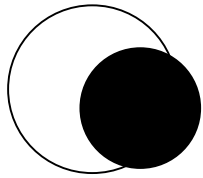
1993.3- (公財) 丹波の森協会, 理事.
 1994.10- 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市.
 1996.4- (公財) 丹波の森協会, 丹波の森研究所, 所長.
 1996.7- 兵庫県立丹波の森公苑運営委員会, 委員, (財)

丹波の森公苑.

1997.8- 建設省近畿地方建設局, 自然環境アドバイザー, (国土交通省) 建設省.
 1998.8- (財) ひょうご環境創造協会, 環境アドバイザー.
 1999.4- (財) 都市緑化技術開発機構, 研究顧問.
 2000.6- (社) 大阪自然環境保全協会, 里山保全アドバイザー.
 2001.8- 関電公害防止協議会, 委員長, 兵庫県・姫路市・関西電力株式会社.
 2002.3- (財) 日本グラウンドワーク協会, 評議員.
 2002.5- 兵庫県立有馬富士公園運営・計画協議会, 会長, 兵庫県県土整備部.
 2002.12- 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県生活文化部 (県民政策部).
 2003.2- コミュニティ・ガーデン・ネットワーク, 理事, (財) 都市緑化基金.
 2003.6- (社) 日本公園緑地協会, 研究顧問.
 2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会, 委員長, 兵庫県教育委員会.
 2004.6- (財) 日本グラウンドワーク協会東海・近畿・北陸ブロック会議, 委員, (財) 日本グラウンドワーク協会.
 2004.7- 島本町環境保全審議会, 会長, 島本町.
 2004.7- グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.
 2004.12- 国営事業環境配慮アドバイザーリーグループ, アドバイザー, 近畿農政局.
 2005.1- 兵庫県立甲山森林公園管理運営協議会, 委員長, 兵庫県阪神南県民局.
 2005.4- 阪神北ビジョン委員会, アドバイザー, 兵庫県阪神北県民局.
 2005.5- 神戸市建設局指定管理者候補者選定委員会, 委員長, 神戸市.
 2005.7- 独立行政法人評価委員会日本万国博覧会記念機構分科会, 臨時委員, 財務省.
 2005.7- 大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大門寺.
 2005.8- 兵庫県立丹波の森公苑, 公苑長, (財) 丹波の森協会.
 2005.8- 丹波 OB 大学, 学長, 兵庫県立丹波の森公苑.
 2005.8- たんば共創の森, 塾長, 兵庫県立丹波の森公苑.
 2005.9- ひょうごガーデンマイスター認定委員会, 委員, (社) 兵庫みどり公社. 以降継続中
 2006.2- 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日本高速道路株式会社.
 2006.4- (財) 公園緑地管理財団, 研究顧問.
 2006.5- 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会公苑長杯, 実行委員長, 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会実行委員会.
 2006.5- 丹波の森子ども環境塾『エコキッズクラブ』,

- 塾長，（財）兵庫丹波の森協会。
- 2006.10- 内ヶ池整備に関する検討委員会，委員長，大阪府，高槻市。
- 2007.1- 丹波年輪の里運営協議会，委員(長)，兵庫県立年丹波年輪の里。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会，委員，会長(2011.4-)，神戸市。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会運営部会，部会長，神戸市。
- 2007.6- 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会，委員，丹波市。
- 2007.6- 西播磨風景づくり支援センター，登録，兵庫県西播磨県民局。
- 2007.6- 平成19年度助成事業審査委員会，委員，特定非営利法人しみん基金・こうべ。(継続中)
- 2007.7- 丹波恐竜化石にかかる事業連携推進会議，会長，県立人と自然の博物館，丹波県民局，丹波市。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，会長(2010.1から)，副会長，兵庫県農林水産部。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，WLM推進部会，部会長(代行)，兵庫県農林水産部。
- 2008.4- 丹波縄文の森塾，塾長，（財）兵庫丹波の森協会。
- 2008.4- やしろの森公園運営協議会，委員，やしろの森公園協会。
- 2008.6- 恐竜を活かしたまちづくりプロジェクトチーム，座長，兵庫県丹波県民局。
- 2008.6- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員，兵庫県阪神南県民局。
- 2009.1- 丹波の森大学，学長，（財）兵庫丹波の森協会。
- 2009.5-2011.4 県立祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会。
- 2010.2- たんば恐竜・哺乳類化石を活かしたまちづくり推進協議会，副会長。
- 2010.2- 円山川水系自然再生推進委員会，委員，近畿地方整備局，兵庫県但馬県民局。
- 2010.5- 兵庫の貴重な自然改訂委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.6- ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.5- 新名神高速道路 大阪府域自然環境保全検討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2010.12- 新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全検討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2011.4- 神戸市公園緑地審議会，計画・緑化部会，部会長，神戸市。
- 2011.5- （財）兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会，委員長，（財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2011.5- 生物多様性ひょうご基金審査委員会，委員，（財）ひょうご環境創造協会。
- 2011.6- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2011.8- 西播磨花の郷選定委員会，委員長，兵庫県西播磨県民局。
- 2011.8- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員長，兵庫県農政環境部。
- 2011.8 平成23年度名勝慶野松原保存整備委員会，委員，南あわじ市。
- 2011.9 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委員会，委員，環境省。
- 2011.9 東日本大震災ひょうごまちづくり専門家バンク登録，公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター。
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会，アドバイザー。
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会，委員長。
- 2011.10-2017.10 日本学術会議連携会員，日本学術会議。
- 2011.11 あわじ環境未来島構想推進事業審査会，委員，兵庫県淡路県民局。
- 2012.1 （財）兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる評価・検証委員会，委員長，（財）兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.3 兵庫県立丹波年輪の里運営協議会委員長。
- 2012.4 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会，理事。
- 2012.4 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2012.4 長期ビジョン審議会公募委員選考会議，委員，兵庫県企画県民部。
- 2012.7 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会，会長，西日本高速道路株式会社。
- 2012.8 環境基本計画検討小委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2012.9 (仮称)関西広域連合環境保全計画に関する有識者会議，委員，関西広域連合。
- 2012.9 神戸市建設局自転車等駐車場整備・管理運営事業者選定委員会，委員長，神戸市。
- 2012.9 (新) 森の円卓会議，会長，兵庫県立丹波並木道中央公園，公益財団法人兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.10 長期ビジョン審議会環境優先社会・多彩な交流社会分科会，部会長，兵庫県企画県民部。
- 2012.10 加古川流域懇談会，委員長，国土交通省近畿地方整備局。
- 2013.1 鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討会，委員，NEXCO 西日本。
- 2013.1 神戸市建設局ネーミングライツ検討会，委員長，神戸市。

- 2013.4-2015.3 神戸市建設局指定管理者選定評価委員会, 委員長, 神戸市.
- 2013.4 やしろの森公園運協会, 評議員, やしろの森公園協会.
- 2013.4 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 委員長, 姫路市.
- 2013.4-2015.3 神戸市公園緑地審議会, 委員長, 神戸市.
- 2013.4 北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)環境影響評価技術検討委員会, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2013.4-2015.3 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2013.4 平成25年度森の円卓会議, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.
- 2013.4 平成25年度森の円卓会議, 会長, 兵庫県立丹波並木道中央公園.
- 2013.5 新名神高速道路鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討委員会, 委員, 西日本高速道路株式会社.
- 2013.5 平成25年度グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.
- 2013.6 あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2013.6 尼崎市公園緑地審議会, 会長, 尼崎市.
- 2013.6 淡路花博15周年記念事業企画委員会, 委員, 淡路花博15周年記念事業実行委員会.
- 2013.6 淡路花博15周年記念事業エネルギーと暮らし部会, アドバイザー, 淡路花博15周年記念事業実行委員会.
- 2013.6 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 会長, 姫路市.
- 2013.6 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県.
- 2013.7 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 近畿地方局整備・兵庫県丹波県民局.
- 2013.7 有馬富士公園運営・計画協議会, 会長, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会.
- 2013.7 中央環境審議会瀬戸内環境保全小委員会, 専門委員, 環境省.
- 2013.7 地域再生大作戦顕彰委員会委員, 兵庫県.
- 2013.7 評価・検証委員会, 委員長, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会.
- 2013.7 新名神高速道路大阪府域自然環境保全検討委員会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2013.7 神戸市道路公社設置駐車場管理運営業務委託業務委託業者選定評価委員会, 委員長, 神戸市道路公社.
- 2013.7 地域再生大作戦検証委員会, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2013.7 三田市まちづくり基本条例進捗管理委員会, 委員, 三田市.
- 2013.10 日本科学未来館運営評価委員会, 委員, 日本科学未来館.
- 2013.12 六甲山フォレストプロジェクト・ブレインストーミング, 委員, 神戸市.
- 2013.12 加陽湿地と中筋の未来を考える懇談会, アドバイザー, 豊岡市.
- 2014.1 淡路花博2015花みどりフェア県民提案事業審査委員会, 委員長, 淡路花博記念事業実行委員会.



個人別成果報告に関する資料

No. 2

●自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ／
埋蔵自然遺産研究グループ

小林 文夫 KOBAYASHI, Fumio

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授.

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科 共生博物部門 兼担.

昭和23年新潟県生. 東京教育大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会等所属.

The Cushman Foundation for Foraminiferal Research, The Paleontological Society 所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース

3. 研究開発部門

博物館学術交換図書の整理

旧地球科学研究部研究担当, 「人と自然」第24号編集委員

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 中・古生代基盤岩の地質構造発達史
2. 古生代後期・中生代有孔虫化石群集解析
3. 「小林文夫コレクション」の世界
4. 地域防災に関わる地学教育

2) 共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用」, 研究分担者.

3) 論文・著書

Kobayashi, F. (2013) Late Permian (Lopingian) foraminifers from the Tsukumi Limestone, Southern Chichibu Terrane of eastern Kyushu, Japan. *Journal of Foraminiferal Research*, 43: 154-169.

Kobayashi, F. (2013) Permian foraminifers contained in limestone and conglomerate of the Maizuru Group in the Shimo-Yakuno area, Kyoto Prefecture, Japan. *Nature and Human Activities*, 24: 9-20.

Kobayashi, F. (2013) Morphologic variation of five species of *Parafusulina* from the Middle Permian Nabeyama Formation in the Kuzu area, Tochigi Prefecture, Japan. *Nature and Human Activities*, no. 24. p. 85-122.

Kobayashi, F. and Wemli, R. (2014) Early Cretaceous

(Berriasian to Valanginian) foraminifers from the Torinosu limestone at the type locality of Sakawa, Shikoku, Japan. *Revue de Paleobiologie*, 33(1): 1-12.

半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐藤裕司・武田重昭・上田萌子・坂上勝彦・八尾滋樹・小林美樹・西岡敬三・古谷裕・高橋晃・太田英利・中瀬勲 (2013) ひょうご恐竜国際シンポジウム実施報告. 人と自然, 24: 51-62.

4) その他著作

小林文夫 (2013) ペルム系常森層の石灰岩ブロック・岩片中の古生代後期有孔虫類-秋吉石灰岩層群のそれらとの関係-. 化石, 93: 142.

小林文夫 (2013) 「フズリナ化石に惹きつけられ石灰岩薄片作成45年」 シリーズ私の研究、ハーモニー第83号 (ひとはく新聞).

7) 学会役員など

日本地質学会, 代議員.

日本地質学会, 関西支部行事委員.

Italian Journal of Geosciences, レフェリー

Geological Journal, レフェリー

Journal of Paleontology, レフェリー

Journal of Paleontology, レフェリー

日本古生物学会第163会例会シンポジウム「古生代化石研究の最前線」, 外部講師との連絡・対応, 進行立案, 総合討論座長

8) 助成を受けた研究

文部科学省科学研究費補助金(基盤研究c)「日本産古生代後期有孔虫類の種多様性と群集組成の時空分布」, 平成25-27年度 研究費総額442万円(研究代表者, 単独)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2013.12, 石灰岩サンプルの収集(403点) 山口県秋吉石灰岩, 岐阜県福地一の谷石灰岩(小林文夫コレクション).

2013.4-2013.12, 石灰岩岩石薄片の作成と登録(3614点) 山口県秋吉石灰岩, 岐阜県福地一の谷石灰岩(小林文夫コレクション).

2013.4-2013.12, 石灰岩薄片写真資料(850点, 小林文夫コレクション).

2013.4-2013.12, 石灰岩岩石資料の整理と登録(213点, 小林文夫コレクション).

2) 受贈担当資料

2014.3, 「市川浩一郎コレクション」15点

3) 整理同定担当資料

小林文夫コレクション(中・古生代石灰岩とその岩石薄片).

＜事業推進＞

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

小林文夫, 2013. 4, 「日本の恐竜化石含有層」, 博物館 (9 名)

小林文夫, 2013. 4, 「フズリナ化石の世界」, 博物館, (特注セミナー, 兵庫県立宝塚北高等学校生徒・教員 44 名)

小林文夫, 2013. 5, 「人と自然の共生と人口問題」, 博物館 (4 名)

小林文夫, 2013. 8, 「紀州由良の白崎石灰岩とフズリナ化石」, 博物館, (特注セミナー, 和歌山県立海南高等学校 SSC クラス生徒・教員 35 名)

小林文夫, 2013. 8, 「大量絶滅事件の背景」, 博物館, (特注セミナー, シニア自然大学校空組 57 名)

小林文夫, 2013. 10, 「大量絶滅事件の背景」, 博物館 (19 名)

小林文夫, 2013. 10, 「流れる水のはたらき」, 博物館, (特注セミナー, 明石市立人丸小学校生徒・教員 151 名)

◎小林文夫, 2013. 4, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 38 名)

◎小林文夫, 2013. 7, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 46 名)

◎小林文夫, 2013. 9, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 18 名)

館外講演など

小林文夫, 2013. 6, 「教科書的でない川、武庫川」, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 宝塚市立老人福祉センター (32 名).

小林文夫, 2013. 6, 「野外観察-教科書的でない川、武庫川」, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 仁川下流域 (31 名).

小林文夫, 2014. 3, 「古代の生きものと地質学ー大量絶滅事件の背景ー」NPO シニア自然大学校マイスターNo.31 修了講座, 大阪産業創造館 (61 名)

兵庫県立大学・大学院教育

地域地質論 (主任)

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8.5-8.19, 大学生 3 名

相談・指導助言

来訪者 19 件, 24 名. 電話・FAX 相談 5 件, メール相談 4 件.

5) 学会開催等支援

日本古生物学会第 163 会例会開催実行委員会事務局

佐藤裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ／企画調整統括

研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授。

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科 共生博物部門 兼任

昭和32年大阪府生まれ。神戸大学大学院理学研究科修士課程修了。学術博士（神戸大学）。日本第四紀学会、日本陸水学会、日本藻類学会、日本珪藻学会、日本環境教育学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

企画調整統括

2. タスクフォース 恐竜・化石タスクフォース

渉外担当

3. 研究開発部門

研究部長、研究部門会計担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 完新世の相対的海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究

2) 共同研究

部門研究「地形・地質を軸とした地域コンテンツの探索とその活用に関する研究」、研究代表者。

3) 論文・著書

◎Tanigawa, K., Hyodo, M., and Sato, H. (2013) Holocene relative sea-level change and rate of sea-level rise from coastal deposits in the Toyooka Basin, western Japan. The Holocene, 23(7) : 1039-1051.

4) その他著作

◎佐藤裕司（2013）兵庫県産淡水藻目録。人と自然，24 : 63-83.

6) 研究発表

Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H. (2013) Possible linkage between geomagnetic field, temperature and monsoon: implication of high-resolution magnetic and climatic data from a sediment core in Osaka Bay, Japan. American Geophysical Union's 46th annual Fall Meeting, San Francisco, California, USA (12月)

7) 学会役員など

- 2013.5, 日本珪藻学会・査読
- 2013.8, 日本第四紀学会・査読
- 2013.8, 日本珪藻学会・査読

8) 助成を受けた研究

「恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養と環

境教育への展開」（科学研究費補助金・基盤研究

(C)) 代表者 (H.25 110 万円／H.24-26 400 万円)。

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 現生淡水藻類の標本採集。丹波市・上郡町など。

3) 整理同定担当資料

第四紀古環境資料，淡水産藻類標本

<事業推進>

1. 生涯学習支援事業

1) セミナー

館主催セミナー

田中哲夫・佐藤裕司，2013.4.20，21，5.11，12，「ため池をさぐる」，博物館・野外。（全4回，のべ45名）
佐藤裕司，2013.6.13，特注セミナー「水辺の観察」，博物館。加東市小学校教員・環境教育担当者会（9名）
佐藤裕司ほか，2013.8.9，教職員・指導者セミナー「身近な生き物観察」，博物館。（19名）

田中哲夫・佐藤裕司，2013.10.5，6，「カワバタモロコの数調べ（キリンビオトープ）」，キリンビール（株）神戸工場，（全2回，のべ8名）

佐藤裕司，2013.10.27，「地上最強？の生物、クマムシを探そう」，博物館。（全1回，4名）

佐藤裕司，2014.3.8，「湧き水を訪ねる，パート2」博物館・野外。（8名）

オープンセミナー

◎解説！恐竜ラボ，2013.7.14。（24名）

◎解説！恐竜ラボ，2013.9.22。（16名）

◎解説！恐竜ラボ，2013.2.23。（28名）

館外講演

2013.8.24，「なぜ自然史を学ぶか」，丹波市山南町上久下地域づくりセンター。（20名）

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学全学共通教育科目「共生博物学」（オムニバス形式，代表）

大学院担当授業科目「陸・水圏自然史特別演習」

兵庫県立大学COC事業

2013.11.23，ワークショップ「アンモナイト化石の石けんレプリカづくり」企画・実施

2013.12.26-27，兵庫県立龍野高校SSH「自然史入門合宿」企画・実施

2014.3.16，研究発表会「丹波竜の小さな仲間たち」企画・実施

ラジオ・テレビ等出演

2014.3.23，サンテレビ「ひょうご“ワイワイ”」

2) キャラバン事業および地域研究員養成事業

主担当

加東市との協力協定事業（加東市ノーベル大賞事業）

成果発表

2014.2.11，共生の広場「恐竜化石の活用とフィールドワークを重視した6年生理科「大地のつくり」授業実践 ～加東市立三草小学校における授業実践の

成果と課題について～」, 岸本清明 (指導助言)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6, 三田市立八景中学校 2 名, 富士中学校 2 名,
長坂中学校 1 名

講師派遣

2013.11.14, 加東市立三草小学校 (21 名) 「恐竜化石を
活かした大地の学習」

2013.10.17, 加東市立東条東小学校 「加東市ノーベル大
賞、応募作品審査」

2013.11.17, 「加東市ノーベル大賞」 講評

6) 研修生等の受入

研修生

2013.8.26, 県庁インターンシップ (高校生 4 名、県立
農業高校 (1)、県立川西明峰高校 (2)、県立伊丹北
高校 (1))

7) フェスティバル等

2013.11.4, ひとはくフェスティバル、「アンモナイトの
石けんレプリカづくり」を実施

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

「キリンビール神戸工場内のレフュジア・ビオトープ
創出に関する研究」 分担者, キリンビール株式会社
神戸工場.

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2 回, 4 名.

4) 行政等支援

委員会等 (計 5 件)

2013.4-2014.3, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かした
まちづくり推進協議会・企画運営委員会, 委員, た
んば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進
協議会

2013.4-2014.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政
環境部環境創造局自然環境課

2013.4-2014.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会,
委員, 篠山市教育委員会

2013.6-2014.3, 加東市とひとはく協力協定連携推進会
議, 委員, 加東市教育委員会

2012.7-2015.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省
自然環境局野生生物課

相談・指導助言

来訪者 17 件, 36 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール
相談 25 件.

5) 学会開催等支援

日本古生物学会第 163 回例会

先山 徹 SAKIYAMA, Tohru

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ／地域展開推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門/ジオ環境研究部門 准教授。

昭和29年岐阜県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本地質学会、日本鉱物科学会、地学団体研究会、日本地学教育学会、日本科学教育学会、日本サイエンスコミュニケーション協会所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 地域展開推進室

ジオパークマネージャー

2. タスクフォース 地域資源マネジメントタスクフォース

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 火成岩類の岩石学的研究
2. 兵庫県下の地質多様性の評価と活用に関する研究

3) 論文・著書

◎先山 徹(2013) 山陰哀願ジオパークにおけるジオツアーと博物館の役割。吉田 勝ほか編「地学を楽しむ」。日本地質学会, 117-131.

6) 研究発表

◎先山 徹(2013) 兵庫県下のジオ資源を活かした地域づくり。日本地球惑星科学連合大会, 幕張(5月)。

◎先山 徹・井口博夫・松原典孝・山崎義人(2013) 山陰海岸ジオパークにおける大学院「地域資源マネジメント研究科(仮称)」設置構想。日本地球惑星科学連合大会, 幕張(5月)。

◎先山 徹(2013) ジオパークにおける生涯学習支援—山陰海岸ジオパークと兵庫県立人と自然の博物館—。地学団体研究会, 松江(8月)。

◎先山 徹・松原典孝(2013) 山陰海岸ジオパークにおける生涯学習とジオガイドの継続教育(Geo-CPD)。日本地質学会, 仙台(9月)。

◎松原典孝・先山 徹(2013) 山陰海岸ジオパーク但馬御火浦における中新世火山砕屑岩類の産状と形成過程。日本地質学会, 仙台(9月)。

◎松原典孝・先山 徹(2013) ジオパークにおける住民参加型散策コース策定の効果と課題—山陰海岸ジオパークの例—。日本地質学会, 仙台(9月)。

◎SAKIYAMA, T. (2013) Lifelong Education Programs by the Museum in the San'in Kaigan Geopark. The 3rd Asia-Pacific Geoparks Network Jeju Symposium. Korea (Jeju) (9月)

◎Mitamura, M., Sakiyama, T., Matsubara, N. and Nakagai, M. (2013) Grants-in-Aid System for Encouragement of Academic Research of the San'in

Kaigan Geopark. The 3rd Asia-Pacific Geoparks Network Jeju Symposium. Korea (Jeju) (9月)

◎先山 徹・井口博夫・松原典孝・山崎義人(2013) 山陰海岸ジオパーク内に設置申請中の大学院—兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科—。第4回日本ジオパーク全国大会, 隠岐(10月)。

◎先山 徹(2013) 山陰海岸ジオパークの災害と暮らし。山陰海岸ジオパーク国際学術会議「城崎会議」, 豊岡市(11月)。

◎先山 徹・松原典孝(2013) 地震の液状化と建物の揺れ型に関する実験。山陰海岸ジオパーク国際学術会議「城崎会議」, 豊岡市(11月)。

7) 学会役員など

日本地質学会, 生涯教育委員。

地学団体研究会, 常任エディター

8) 助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割。文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究代表者(金額130万円/897万円)。

西日本における中世石造物の成立と地域的展開—石材と形態・様式に着目して—文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究分担者(金額32万円/741万円)。

9) 海外調査

2013.9 韓国(第3回アジア太平洋ジオパークネットワーク済州島大会出席)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2012.4-2013.3 山陰海岸ジオパーク地域の地質資料の収集(北但層群凝灰岩類など)。豊岡市, 香美町、新温泉町など

3) 整理同定担当資料

岩石・鉱物

<事業推進>

1. 生涯学習支援事業

1) セミナー

館主催セミナー

先山 徹・加藤茂弘, 2013.5.12, 6.23, 8.11, 9.1, 11.17, 12.8, 1.5, 2.9 「石ころクラブ」博物館(各21名)

先山 徹, 2013.4.6 「山陰海岸ジオパーク・大地の魅力を探ろう」香美町(10名)

先山 徹, 2013.4.28 「あまるベジオガイド・あまるベ〜たかのすの森の大地観察会」香美町(20名)

先山 徹・松原典孝, 2013.5.6 「豊岡市内、地形観察トレッキング」豊岡市(24名)

先山 徹・加藤茂弘, 2013.5.26 「石めぐりバスツアー、丹後半島の鳴き砂と地層」京丹後市(39人)

先山 徹, 2013.6.2 「香住で足跡化石やカエル島を見よう」香美町(5名)

先山 徹, 2013.6.15 「地震の被害や建物の揺れ方」, 豊岡市(12名)

先山 徹, 2013.6.16 「試してみよう、地震の被害や建

物のゆれ方」香美町（5名）
 先山 徹, 2013.7.21「竹野海岸の石を見て、大地の成り立ちを知ろう」豊岡市（15名）
 先山 徹, 2013.8.18「ジオパーク博士と行く京丹後バスツアー」京丹後市（3名）
 加藤茂弘・先山 徹, 2013.9.29,「秋の石めぐりハイキング〜仁川・甲山周辺の地層と岩石〜」, 西宮市・甲山公園周辺。（25名）
オープンセミナー
 ◎ダイヤモンドを拡大してみよう, 2013.5.3.（50名）
 ◎ダイヤモンドを拡大してみよう, 2013.8.10.（50名）
 ◎ダイヤモンドを拡大してみよう, 2013.2.23.（40名）
館外講演
 2013.7.4,「山陰海岸ジオパークの大地」, 神戸大学付属 中等学校（40名）
 2013.7.22,「山陰海岸ジオパークの基礎」山陰海岸ジオパークガイド養成講座（新温泉町）, 新温泉町湯村（50名）
 2013.7.27,「山陰海岸ジオパークの大地」, 豊中高校（60名）
 2013.8.22,「ジオパークへ行こう」宝塚市（15名）
 2013.10.11,「大地が作り出した兵庫の暮らし」, 兵庫県 中学校教育研究会理科部会, 新温泉町（250名）
 2013.10.19,「山陰海岸ジオパークの基礎」山陰海岸ジオパークガイド養成講座（新温泉町三尾地区）, 三尾集会場（15名）
 2013.10.30,「芦屋の大地の成り立ちと暮らし」芦屋川カレッジ, 芦屋市（40名）
 2013.10.31,「山陰海岸ジオパークの基礎」, 香美町ジオパークマスター講座, 香住区中央公民館（15名）
 2013.11.10,「山陰海岸ジオパークの大地」, 山陰海岸ジオパークガイド養成講座（香美町）, 兎和野高原野外教育センター（20名）
 2013.11.30, 地域のあるものさがし講師, 南紀熊野ジオパーク構想, 和歌山県串本町（20名）
 2013.12.4,「宝塚の大地と岩石」いきいき学舎・フレミラ 専門コース（環境・自然コース）, フレミラ宝塚（36名）
 2013.12.4,「中山寺の岩石」いきいき学舎・フレミラ 専門コース（環境・自然コース）, フレミラ宝塚（32名）
 2014.1.21,「山陰海岸ジオパークの大地と私たちの暮らし」サイエンストライやる特別授業, 香美町立香住第二中学校（32名）
 2014.1.29,「古代から中世までの墓石」, ジオカフェ, 香美町香住文化会館（30名）
 2014.2.2,「猪名川の大地の成り立ちと多田銀山」, 多田銀山顕彰会, 猪名川町中央公民館（40名）
 2014.2.6,「山陰海岸ジオパークの大地と私たちの暮らし」サイエンストライやる特別授業, 朝来市立築瀬中学校（80名）
 2014.2.14,「山陰海岸ジオパークと四国西予ジオパーク」四国西予ジオパーク推進協議会, 愛媛県西予市

（40名）
 2014.2.25,「山陰海岸ジオパークの自然と暮らし」サイエンストライやる特別授業, 豊岡市立出石中学校（120名）
 2014.3.8,「災害を伝える」京丹後市ジオパーク講演会, 京丹後市峰山地域公民館（10名）
 2014.3.15,「石垣のあるまち」香美町ジオカフェ, 香美町香住文化会館（20名）
兵庫県立大学・大学院教育
 兵庫県立大学全学共通教育科目「ジオパークと地域」（オムニバス形式, 代表）
 兵庫県立大学全学共通教育科目「人と自然の共生」（オムニバス形式）
非常勤講師
 2012.8「地学概論」, 神戸女学院大学
2）キャラバン事業および地域研究員養成事業
主担当
 2013.7.26-10-4 おおやキャラバン
 ジオキャラバン in 湖山池
2. シンクタンク事業
4）行政等支援
委員会等（計5件）
 2013.4-2014.3 山陰海岸ジオパーク運営委員会, 委員, 山陰海岸ジオパーク推進協議会.
 2013.4-2014.3 山陰海岸ジオパーク学術部会, 兵庫分会長, 山陰海岸ジオパーク推進協議会.
 2013.4-2014.3 松江市史編纂委員会松江城部会, 委員, 松江市.
 2013.4-2014.3 兵庫県文化財審議会, 委員, 兵庫県教育委員会.
 2013.4-2014.3 玄武洞整備検討委員会, 委員長, 豊岡市.
相談・指導助言
 来訪者5件, 8名. 電話・FAX相談10件, メール相談10件.

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和35年5月12日岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学。理学修士。日本第四紀学会、日本活断層学会、日本人類学会、日本地理学会、日本地質学会、日本地形学連合、東北地理学会、ナイル・エチオピア学会所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

生涯学習推進室 ゆめはくマネージャー、地域担当
(淡路地区)

3. 研究開発部門

研究担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と活用に関する研究

2) 共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」、研究分担者。

3) 論文・著書

Katoh S, Suwa G, Nakaya H, Beyene Y (2014) Stratigraphic and chronologic context of the Konso Formation paleontological collection. In: Suwa G, Beyene Y, Asfaw B (eds) Konso-Gardula Research Project, Volume 1, Paleontological Collections: Background and Fossil Aves, Cercopithecidae, and Suidae. The University Museum, The University of Tokyo, Bulletin No. 47: 11-23.

4) その他著作

◎高田将志・加藤茂弘・廣内大助監修(2013) 更新版治水地形分類図(5万分の1)「大阪西北部」,「大阪東北部」,「大阪西南部」,「大阪東南部」,「桜井」,「和歌山」,「粉河」,「五條」。

◎小田佑介・山口 覚・窪田高宏・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠(2013) 山崎断層帯大原断層東端部および土万断層の地下比抵抗構造. 2013年 Conductivity Anomaly 研究会論文集, 133-138.

5) ブログへの情報提供

3件

6) 研究発表

加藤茂弘(2013.6) エチオピアのテフラ研究. 長岡信治シンポジウム&日本地質学会西日本支部2013年大会, 福岡大学火山災害研究センター・日本地質学会西日本支部, 雲仙岳災害記念館(がまだすドーム), 島原市。(招待講演)

加藤茂弘・石村大輔・檀原 徹・岩野英樹・平田岳史・岡田篤正・竹村恵二(2013.8) 気山層最下部に挟在する美浜テフラのLA-ICP-MS-FT年代と大山火山起源のテフラとの対比. 日本第四紀学会2013年大会, 弘前大学, 弘前市。

Katoh, S., Ishimura, D., Okada, A. and Takemura, K.

(2013.8) Late Quaternary sedimentation history at the eastern coast of Lake Mikata, western Japan, relating to the Mikata fault zone activity. IGU2013 Kyoto Regional Conference, Kyoto National Conference Center, Kyoto City.

Beyene Y, Asfaw B, Suwa G, Katoh S. (2013.7) The characteristics and chronology of the earliest Acheulean. East African Association for Paleoanthropology and Paleontology, Mombasa, Kenya.

石村大輔・加藤茂弘・岡田篤正(2013.11) 福井県, 三方湖・中山低地の地下地質情報に基づく三方断層帯の活動性. 日本活断層学会2013年度秋季学術大会, つくば国際会議場, つくば市。

◎北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・David L. Dettman・佐藤裕司(2013.5) 地球磁場の減少によって生じた寒冷化. 2013年度地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市。

◎小田佑介・山口 覚・窪田高宏・村上英記・加藤茂弘・三島稔明・上嶋 誠(2013.5) 山崎断層帯大原断層東端部および土万断層の地下比抵抗構造. 2013年度地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市。

◎小田佑介・山口 覚・窪田高宏・村上英記・加藤茂弘・三島稔明・上嶋 誠(2013.11) 山崎断層帯主部北西部と主部南東部との中間部の地下比抵抗構造 (1). 2013年地球電磁気・地球惑星圏学会, 富山大学, 富山市。

◎半田久美子・加藤茂弘・石田弘明(2013.12) 宝塚市丸山湿原の花粉化石群と微粒炭. 日本植生史学会第28回大会, 高知大学, 高知市。

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H. (2013.12) Climate vegetations and floral changes during the Mid-Pleistocene transition around Osaka Bay, Japan. East Asia International Workshop on Present Earth Surface Processes and Long-term Environmental Changes in East Asia), 神戸大学, 神戸市。

7) 学会役員など

日本第四紀学会, 編集委員(2009年9月~2013年8月)。

日本第四紀学会, 渉外委員会委員(2011年9月~2013年8月)。

国際地理学会(IGU) 京都地域会議組織委員会, 日本第四紀学会代表委員(企画・プログラム班委員)(2010年9月~2014年3月)。

日本第四紀学会, INQUA2015年プレ巡検(山陰海岸ジオパーク) 担当(2013年4月~2015年8月)

8) 助成を受けた研究

地震断層等を活用した防災教育・地学教育の展開。文部科学省科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究），研究代表者（金額 152 万円／総額 351 万円）

袋状埋積谷に着目した近畿三角帯北部域の伏在活断層の高精度評価。文部科学省科学研究費補助金（基盤研究 B），研究分担者（金額 104 万円／総額 273 万円）

ラミダス化石等人類進化研究を中心としたマクロ形態研究の推進と基盤充実。文部科学省科学研究費補助金（特別推進研究），研究分担者（金額 1170 万円／総額 6214 万円）

9) 海外調査

2013.12 台湾（竹山車龍埔断層保存館や近隣地区における地震断層の保存・活用状況に関する調査）

2014.1 台湾（921 地震教育園区と竹山車龍埔断層保存館他における地震断層の保存・活用状況に関する調査）

2014.2-3 エチオピア（チョローラ層分布域での中新世類人猿化石の探索）

10) 賞罰

20 年永続勤務表彰，兵庫県教育委員会

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.7 男鹿軽石，阿蘇 3 火山灰，洞爺火山灰と中期～後期更新世の貝化石ほか。秋田県安田海岸。

2013.8 日本最北端の始良 Tn 火山灰。青森県つがる市出来島海岸。

2014.2-3 エチオピア，アファー地溝帯南部のチョローラ層中の火山灰，軽石層など。

3) 整理同定担当資料

第四紀堆積物（火山灰，ボーリングコア等，活断層・地層のはざとり標本等）。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘，2013.7.13-14，「火山灰を調べる：上級編（全 2 回）」，人と自然の博物館。（10 名）

加藤茂弘・先山 徹，2013.9.29，「秋の石めぐりハイキング～仁川・甲山周辺の地層と岩石～」，仁川植物園・甲山公園周辺。（25 名）

加藤茂弘，2013. 10.20，「新・エチオピアの大地に人類進化の謎を探る」，人と自然の博物館。（14 名）

加藤茂弘，2013.4.13，「実体顕微鏡や偏光顕微鏡で見る岩石と鉱物」，人と自然の博物館。（26 名）

加藤茂弘，2013.5.11，「実体顕微鏡や偏光顕微鏡で見る岩石と鉱物」，人と自然の博物館。（38 名）

加藤茂弘，2013.6.22，「実体顕微鏡や偏光顕微鏡で見る岩石と鉱物」，人と自然の博物館。（53 名）

加藤茂弘，2013.10.12，「暗やみで光る岩石や鉱物を見てみよう」，人と自然の博物館。（30 名）

加藤茂弘，2013.11.9，「暗やみで光る岩石や鉱物を見

てみよう」，人と自然の博物館。（35 名）

加藤茂弘，2013.12.7，「暗やみで光る岩石や鉱物を見てみよう」，人と自然の博物館。（95 名）

加藤茂弘・上田萌子・古谷 裕・塚本健二ほか，2013.8.18，「ゆめはく化石展示解説」（225 名），「アンモナイト化石レプリカづくり」（71 名）。淡路ハイウェイオアシス，淡路市。

先山 徹・加藤茂弘・松原典孝，2013.5.26，「石巡りバスツアー・丹後半島の鳴き砂と地層」，立岩・琴引浜・郷村断層など。（37 名）

先山 徹・加藤茂弘，2013.5.12-2014.2.9，「石ころクラブ（全 8 回）」，人と自然の博物館。（80 名）

特注セミナー

加藤茂弘，2013.6.26，「見直される近未来の南海地震像」，シニア自然大学校「緑組」，人と自然の博物館。（42 名）

加藤茂弘，2013.7.2，「見直される近未来の南海地震像」，シニア自然大学校「花組」，人と自然の博物館。（25 名）

加藤茂弘，2013.7.9，「兵庫県西部の自然史」，鉱物クラブ，人と自然の博物館。（24 名）

加藤茂弘，2013.7.12，「見直される近未来の南海地震像」，シニア自然大学校「風組」，人と自然の博物館。（51 名）

加藤茂弘，2013.12.3，「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る」，鉱物クラブ，人と自然の博物館。（23 名）

館外講演

加藤茂弘，2013.8.16，図書館×ひとはく 自由研究大応援！「ナマズウシ先生の防災学習の巻きー図書館を活用した防災学習ー」，ドミノ倒しで学ぶ活地震と断層，動く断層ペーパークラフト，講師，兵庫県立図書館，明石市。（各 30 名）。

加藤茂弘，2013.10.2，「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」，芦屋川シニアカレッジ，講師，芦屋市。（110 名）

加藤茂弘，2013.10.21，「見直される近未来の南海地震像」，阪神シニアカレッジ 2 年生，講師，宝塚ソリオ，宝塚市。（105 名）

加藤茂弘，2013.10.22，「兵庫県西部の山崎断層を歩く」，鉱物クラブ，講師，宍粟防災センターや琵琶甲断層，暮坂峠断層ほか，宍粟市・加西市ほか。（19 名）

加藤茂弘，2013.10.25，「エチオピアの大地に人類進化の謎を探る」，阪神シニアカレッジ 4 年生，講師，宝塚ソリオ，宝塚市。（143 名）。

加藤茂弘，2013.11.27，「中山寺周辺の活断層を歩く」，いきいき学舎・フレミラ 専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚，宝塚市。（36 名）

加藤茂弘，2013.11.27，「宝塚の活断層と近未来の大地震」，いきいき学舎・フレミラ 専門コース（環境・自然コース），講師，フレミラ宝塚，宝塚市。（38 名）

加藤茂弘・古谷 裕・西岡敬三・南あわじ地学の会ほか，2013.11.10，「ゆめはく化石展示解説」（100 名），「アンモナイト化石レプリカづくり」（257 名）。淡

路うずしおフェスティバル 2013, 国立淡路青少年の家, 南あわじ市.

加藤茂弘, 2014.1.13, 「野島断層親子体験教室」, 簡単! 化石のレプリカづくり, ドミノ倒しで学ぶ! 地震と断層, 野島断層保存館見学ツアー, 動く断層ペーパークラフトを作ろう, 講師, 淡路市教育委員会, 北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市. (103 名).

加藤茂弘・古谷 裕・塚本健二ほか, 2014.1.5, 1.12, 「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 講師, 国営明石海峡公園, 淡路市. (270 名)

加藤茂弘・川東丈純・塚本健二ほか, 2014.2.8, 「地震はどうして起きるんだろう? 学習会」, ドミノ倒しで学ぶ 地震と断層, 動く断層ペーパークラフトを作ろう, 講師, 宍粟市立図書館, 宍粟市. (各 35 名)

ラジオ・テレビ等出演

2013.4, 淡路島の活断層と地震. 毎日放送神戸支局.

2013.4, 淡路島の活断層と地震. テレビ朝日.

2013.8, 地震の神様「ナマズウシ」. NHK 神戸支局.

2014.2, 地震はどうして起こるんだろう? 学習会. 宍粟市ケーブルテレビ.

2) キャラバン事業

副担当

2013.7.24-9.2, 淡路地区「道の駅キャラバン in 淡路ハイウェイオアシス 2013」, 淡路市淡路ハイウェイオアシス. (179,680 名)

4) 連携事業

連携グループ等

石ころクラブ (主担当)

Run ♪Run ♪Plaza ♪ (副担当)

南あわじ地学の会 (副担当)

成果発表

石ころクラブ, 「第 9 回共生のひろば」にて展示発表ほかを指導.

共催事業

2013.7.27-9.18, 図書館×ひとはく 連携展示! 「ナマズウシ先生の巡回展示文庫—図書館を活用した防災学習展—」(展示品作成・設置など), 兵庫県立図書館, 明石市. (56,576 名).

2013.8.3, 「ゆめはくがやってくる」, 南あわじ市パルティ, 南あわじ市. (167 名)

2013.8.16, 図書館×ひとはく 自由研究大応援! 「ナマズウシ先生の防災学習の巻—図書館を活用した防災学習—」(ワークショップ学習会の企画・実施など), 兵庫県立図書館, 明石市. (60 名).

2013.8.20-10.6, 「兵庫県立図書館×徳島県立図書館 交流企画展 兵庫県発!! 震災・防災・減災～阪神・淡路大震災の教訓から～」, 徳島県立図書館. (82,550 名)

2014.1.17-2.8, 巡回展示文庫「図書館を活用した防災学習」(展示品作成・設置, ワークショップ学習会の企画・実施など), 宍粟市立図書館. (2,642 名)

協力事業

2013.11.10, 「淡路うずしおフェスティバル 2013」, 国

立淡路青少年交流の家, 南あわじ市. (1,767 名)

2013.12.21-2014.1.13, 「あわジオフェスティバル 2013」, 国営明石海峡公園, 淡路市. (7,408 名)

2014.1.13, 「国指定天然記念物 野島断層普及講演会 2014 および野島断層親子体験教室」, 淡路市教育委員会, 北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市. (160 名)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6.4-6.7, 三田市立八景中学校 2 名, 三田市立富士中学校 2 名, 三田市立長坂中学校 1 名. (ボーリングコアの整理ほか)

学校団体対応

2013.4.26, 「近未来の南海地震」, 大阪府立泉北高等学校, 人と自然の博物館. (128 名)

2013.4.29, 「近未来の南海地震」, 兵庫県立宝塚北高等学校, 人と自然の博物館. (42 名)

2013.9.12, 「火山灰を調べる」, 兵庫教育大学, 人と自然の博物館. (13 名)

2013.9.27, 「暗やみで光る鉱物を見てみよう」, 豊能町立田尻小学校. (22 名)

2013.11.2, 「情報端末を使った岩石の学習 (A 班・B 班)」. 神戸大学付属住吉小学校. (47 名)

2013.11.26, 「六甲山とその周辺の地形・地質の成り立ち」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科. (43 名)

講師派遣

2013.6.18, 「南海地震について」, 講師, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科. (43 名)

6) 研修生等の受入

卒論生等

山田圭太郎 (京都大学大学院理学系研究科修士課程)

7) フェスティバル等

ひとはくフェスティバル 2013 実行委員会 委員. (着ぐるみ出演担当)

8) 展示

常設展

2013.5-2014.3, 2 階常設展示「ひとはく多様性フロア～魅せる収蔵庫トライやる～」コーナーの岩石展示追加や修繕, および 3 階常設展示「上昇する六甲」コーナーの管理・修繕

ミニ企画等

2013.12.14-2014.1.5, 干支展 2014 「午さんようこそ!」(神馬が登場する鯰絵展示の作成)

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究 (研究代表者), 淡路市教育委員会, 金額 27 万円.

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 12 回, 32 名.

4) 行政等支援

委員会等 (計 4 件)

2013.4-2014.3, 野島断層活用委員会, 委員, 淡路市教育委員会.

2013.8-2014.3, 平成 25 年度土地履歴調査(兵庫・和歌山地区) 委員会, 委員, 国土交通省国土政策局国土情報課.

2013.11-2014.3, 平成 25 年度治水地形分類(近畿地区) 判定委員会, 委員, 国土交通省国土地理院.

2013.11-2014.3, 平成 25 年度兵庫県北部沿岸津波調査委員会, 委員, 兵庫県企画県民部防災企画局防災計画課.

相談・指導助言

来訪者 30 件, 50 名. 電話・FAX 相談 40 件, メール相談 150 件.

5) 学会開催等支援

2013.8.5-8.9 国際地理学連合 2013 年京都地域会議, 京都国際会議場, 1,400 名.(加藤茂弘, プログラム委員会委員, セッション座長 2 件)

2014.1.23-25 日本古生物学会第 163 会例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 273 名(加藤茂弘, 開催補助)

古谷 裕 FURUTANI, Hiroshi

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

1952 年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会, 日本地学教育学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進事業室

ゆめはくマネージャー 中期目標とりまとめ、国際シンポジウム事務局運営 担当

2. タスクフォース

キッズひとはく推進タスクフォース

サブリーダー かわらばん担当

情報システム更新タスクフォース

3. 研究開発部門

資料担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究 (個人研究)

1. 古生代放散虫化石の研究
2. 兵庫県内の中・古生層の研究
3. 小さな子どもたちに対する地学教育に関する研究

4) その他著作

半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐藤裕司・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・八尾滋樹・小林美樹・西岡敬三・古谷 裕・高橋 晃・太田英利・中瀬 勲 (2013) ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実施報告, 人と自然.

8) 助成を受けた研究

恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養と環境教育への展開、文部科学省科学研究費 基盤研究(C), 研究分担者 (平成 25 年度分 10 万円／総額 220 万円). 被災した子ども達が大人になるまで—博物館こそができる長期継続型支援システムの構築. 文部科学省科学研究費 基盤研究(C), 研究分担者 (平成 25 年度分 10 万円／総額 117 万円).

2. 資料収集・整理

2) 受贈担当資料

2013.3 洲本市産恐竜化石.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

◎古谷 裕, 2013.4「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館、(1 回、43 名)

古谷 裕, 2013.4「解説！丹波の恐竜化石」, 博物館、

(1 回、7 名)

◎古谷 裕, 2013.5「小さな化石を楽しもう」, 博物館、(1 回、51 名)

◎古谷 裕, 2013.7「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館、(1 回、81 名)

古谷 裕, 2013.7「南あわじで地層を見る」, 南あわじ市、(1 回、12 名)

◎古谷 裕, 2013.7「石ころをしらべよう」, 南あわじ市、(1 回、17 名)

◎古谷 裕, 2013.8「石ころをしらべよう」, 博物館、(1 回、42 名)

古谷 裕 2013.8「化石を使ったキッズプログラム」博物館、(1 回、4 名).

◎古谷 裕, 2013.8「石ころをしらべよう」, 丹波市、(1 回、41 名)

古谷 裕, 2013.8「身近な石ころを調べる」, 博物館、(1 回、27 名)

古谷 裕, 2013.8「身近な石ころの中の化石」, 博物館、(1 回、9 名)

古谷 裕, 2013.8「伊丹の石を調べる」, 伊丹市、(1 回、8 名)

◎古谷 裕, 2013.9「小さな化石を楽しもう」, 博物館、(1 回、205 名)

◎古谷 裕, 2013.10「石ころをしらべよう」, 博物館、(1 回、17 名)

古谷 裕, 2013.10「丹波で地層を見る」, 丹波市、(1 回、15 名)

古谷 裕, 2013.11「解説！丹波の恐竜化石」, 博物館、(1 回、19 名)

◎古谷 裕, 2013.12「自然ってすごい！～ちいさなかわいい かせき～」, 博物館、(1 回、14 名)

◎古谷 裕, 2013.12「石ころをしらべよう」, 博物館、(1 回、13 名)

古谷 裕, 2013.12「解説！丹波の恐竜化石」, 博物館、(1 回、8 名)

◎古谷 裕, 2013.12「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館、(1 回、61 名)

◎古谷 裕, 2014.3「わくわくネイチャー・テクノロジー自然ってすごい！」, 博物館、(1 回、33 名)

◎古谷 裕, 2013.9「小さな化石を楽しもう」, 博物館、(1 回、62 名)

古谷 裕, 2014.3「解説！丹波の恐竜化石」, 博物館、(1 回、24 名)

古谷 裕, 2014.3「豊岡の石と化石」, 豊岡市、(1 回、13 名)

館外講演

古谷 裕, 2013.11.「チャートで遊ぼう」, 西宮市、(12 名)

古谷 裕, 2014.2.「宝塚の地層と化石」, いきいき学舎フレミラ、宝塚市、(30 名).

古谷 裕, 2014.2.「街中で化石探し」, いきいき学舎フレミラ、宝塚市、(30 名)

古谷 裕, 2014.2.「阿万海岸の石ころはどこから来

た?」, 国立淡路青少年交流の家、南あわじ市, (30名)

非常勤講師

2013.10-2014.3. 「地学実習」, 西宮市、神戸女学院大学.

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.10. 東条湖おもちゃ王国 「はたらくくるま大集合！」

展示作成

2013.8 淡路ハイウェイオアシス ゴルンホーフェンの化石

セミナー担当

2013.6 こどもひかりフェスティバル in せんだい 仙台市

2013.6 こどもひかりフェスティバル in ふくしま 福島市

2013.6 こどもひかりキラキラ復興フェスティバル 盛岡市

2013.7 ひとつはくキャラバン IN 梁川天神社 福島県伊達市

成果発表

2014.2 共生の広場 「淡路島の泉層群から産出する脊椎動物化石」, 岸本眞五 (発表支援)

4) 連携事業

連携グループ等

南あわじ地学の会 (主担当)

篠山層群をしらべる会 (顧問)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6, 中学生 4 名.

学校団体対応

2013.7, 兵庫県立姫路飾西高等学校 1 年生 (40 名).

講師派遣

古谷 裕, 2013.11. 「北条東小学校周辺の石ころの秘密」, 加西市立北条東小学校、加西市, (60 名).

古谷 裕, 2013.12. 「兵庫県の大きな化石小さな化石」, 宝塚市立光が丘中学校、宝塚市, (30 名).

古谷 裕, 2013.12. 「兵庫県の大きな化石小さな化石」, 川西市立北陵小学校、川西市, (30 名)

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究」. 淡路市.
(¥270,000)

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1 回, 31 名.

4) 行政等支援

相談・指導助言

来訪者 3 件, 5 名. 電話・FAX 相談 8 件, メール相談 2 件.

5) 学会開催等支援

2014.1 日本古生物学会第 163 回例会.

三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門
准教授。

昭和33年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士課程
修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本地質学会、日本
人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会
等所属。

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞

2. タスクフォース 恐竜・化石タスクフォース
リーダー

＜研究開発＞

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

2) 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の
地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテ
ンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

3) 論文・著書

Tomida, Y., Nakaya, H., Saegusa, H., Miyata, K., and
Fukuchi, A. (2013) Chapter 12 Miocene Land Mammals
and Stratigraphy of Japan, In X.-M. Wang, L.J. Flynn,
and M. Fortelius eds., Fossil Mammals of Asia: Neogene
Biostratigraphy and Chronology, Columbia University
Press, New York, pp.314-333.

◎Ikeda, T. and Saegusa, H. (2013) Scincomorpha lizards
from the Lower Cretaceous Sasayama Group, Hyogo,
Japan. Journal of Fossil Research, 46: 2-14.

◎半田久美子・三枝春生・池田忠弘・小林文夫・佐藤
裕司・松原尚志・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・
山下正人・八尾滋樹・西岡敬三・小林美樹・古谷裕・
高橋晃・太田英利(2013) ひょうご恐竜化石国際シン
ポジウム実施報告。人と自然、24 : 51-62

4) その他著作

Koda, Y., Saegusa, H., Hisao Ando³ and Izumi⁴ K. (2013) The
first nearly complete skull of Stegolophodon
(Stegodontidae, Proboscidea) from the Lower Miocene of
Japan. Abstracts of Papers, Seventy-third Anniversary
Meeting, Society of Vertebrate Paleontology.

三枝春生 (2014) 篠山層群のケラトプシア類化石。特
別展「恐竜戦国時代の覇者！トリケラトプスー知ら
れざる大陸ラミディアでの攻防一、60-61.

三枝春生 (2014) 篠山層群から見つかる脊椎動物化
石特別展「恐竜戦国時代の覇者！トリケラトプスー
知られざる大陸ラミディアでの攻防一、62-65.

◎Saegusa, H., Ikeda, T and Handa, K (2014) Some
peculiar features of a sauropod braincase from the Early
Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW
Japan. Abstract of International Symposium on Asian
Dinosaurs in Fukui 2014.

6) 研究発表

◎三枝春生・池田忠広・半田久美子(2013) 篠山層群産
竜脚類の脳函の特異な2形質. 日本古生物学会2013
年年会, 熊本大学, 熊本市

国府田良樹・三枝春生・安藤寿男・飯泉克典・長谷川
善和・高橋修 (2013) 日本の中新統産 *Stegolophodon*
属 (長鼻目) の頭蓋化石. 日本古生物学会2013年年会,
熊本大学, 熊本市

Koda, Y., Saegusa, H., Hisao Ando³ and Izumi⁴ K. (2013) The
first nearly complete skull of Stegolophodon
(Stegodontidae, Proboscidea) from the Lower Miocene of
Japan. Seventy-third Anniversary Meeting, Society of Vertebrate
Paleontology, Los Angeles, CA, USA

三枝春生 (2013) 「ミャンマーの新生代後期の長鼻類」
霊長類学会・哺乳類学会ミニシンポ 東南アジアの古哺
乳類学ーミャンマーの鮮新世化石哺乳類相を中心
にー岡山理科大学, 岡山市

◎三枝春生 (2013) 恐竜時代の祖先を探る〜篠山層群
の恐竜と新種真獣類「ササヤマミロス・カワイイ」
〜、兵庫県立大学シンポジウム、神戸市産業振興センタ
ー、神戸市

◎三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2014) 兵庫県下
部白亜系篠山層群産竜脚類の尾椎に見られる独特
の形質について. 日本古生物学会第163回例会, 兵庫県
立人と自然の博物館, 三田市

◎小田隆・三枝春生・荻野慎譜 (2014) 丹波竜復元画
の製作過程とその意義. 日本古生物学会第163回例会,
兵庫県立人と自然の博物館, 三田市

◎平山 廉・岸本眞五・三枝春生・池田忠広 (2014)
兵庫県洲本市の和泉層群 (後期白亜紀) より見つか
ったウミガメ類頭骨. 日本古生物学会第163回例会, 兵
庫県立人と自然の博物館, 三田市

◎Saegusa, H., Ikeda, T and Handa, K (2014) Some
peculiar features of a sauropod braincase from the Early
Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW
Japan. International Symposium on Asian Dinosaurs in
Fukui 2014, Fukui Prefectural University, Fukui
Prefectural Dinosaur Museum, Fukui.

7) 学会役員など

2013.4, PLoS ONE, レフェリー

2013.8, Quaternary International, レフェリー

2013.2, 化石研究会会誌, レフェリー

8) 助成を受けた研究

課題名: 恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養
と環境教育への展開 (代表佐藤裕司) 分担者

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2014.1-2, 篠山市恐竜化石含有層の調査, 篠山市.

2) 受贈担当資料

各種無脊椎および脊椎動物化石 173点

3) 整理同定担当資料

脊椎動物化石(哺乳類, 恐竜類).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

- ◎三枝春生, 2013. 4-2014. 3, 「オープンセミナー・解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館. (全4回, 56名)
- 三枝春生, 2013. 5. 9, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 兵庫教育大学付属中学校, 博物館. (120名)
- 三枝春生, 2013. 5. 18, 「篠山層群恐竜化石含有量調査結果報告会」, 博物館. (10名)
- 三枝春生, 2013. 5. 21, 講演「篠山層群, これまでの発掘の成果」25年度兵庫県高等学校教育研究会生物部会総会・研究大会, 博物館. (134名)
- 三枝春生, 2013. 5. 25, 特注セミナー「丹波の恐竜化石発掘」, どきどき斎塾, 博物館. (18名)
- 三枝春生, 2013. 7. 13, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 兵庫教育大学, 博物館. (31名)
- 三枝春生, 2013. 9. 26, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 兵庫県芸術文化協会, 博物館. (50名)
- 三枝春生, 2013. 10. 2, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 神戸シルバークレッジ, 博物館. (60名)
- 三枝春生, 2013. 10. 25, 「兵庫の恐竜」, 県立有馬高等学校連携セミナー, 博物館. (40名)
- 三枝春生, 2013. 12. 1, 「三田哺乳類化石産地見学会」, 化石発掘体験広場・博物館. (6名)
- 三枝春生, 2013. 3. 16, セミナー「再考恐竜人間」, 博物館. (15名)

館外講演

- 三枝春生, 2013. 5. 11, 講演「兵庫の恐竜-丹波の恐竜化石発掘調査で分かったふしぎ」芦屋市民センター (50名).
- 三枝春生, 2013. 5. 15, 講演「丹波竜化石発見から見る太古の丹波地域」, 丹波OB大学、丹波の森公園 (207名).
- 三枝春生, 2013. 6. 11, 「丹波の恐竜化石とその復元」, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会総会記念講演、丹波の森公園 (50名).
- 三枝春生, 2013. 10. 23, 11. 6 兵庫県阪神シニアカレッジ講座, 「哺乳類の進化」, 阪神シニアカレッジ宝塚学習室 (2回, 125名).
- 三枝春生, 2013. 11. 17 「丹波竜の発掘」, 西宮市東山台3丁目自治会, (50名).
- 三枝春生, 2013. 11. 23 「篠山層群の恐竜化石」, フォーラム 研究者が語る最新の国内化石発掘、'恐竜発掘最前線!', 丹波市山南住民センター (50名).

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(野外実習分担)

ラジオ・テレビ等出演

2013. 6. 7, 「探偵ナイトスクープ」, 朝日放送

2014. 2. 4, 県立丹波並木道中央公園における篠山層群掘調査に関するニュース, NHK, サンテレビほか

4) 連携事業

篠山層群をしらべる会(主担当)

ラボーンズ(副担当)

協力事業

2013.4-2014.3, 丹波竜化石工房(ちーたんの館)拡充工事, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり課(展示監修・制作)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6.4, 八景中学校 男子2名、富士中学校 男子1名、女子1名、長坂中学校 男子1名
合計5名

講師派遣

2013.12.12「丹波竜の発掘」, サイエンス・トライやる、南あわじ市立南淡中学校(x名).

2. シンクタンク事業

4) 行政等支援

2013.5-2014.3, 篠山層群復元画プロジェクト, 委員, 丹波市.

2013.5-2013.12, ミエゾウ全身骨格復元検討委員会, 委員, 三重県.

2014.3. 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員, 篠山市.

相談・指導助言

2013.7.3, マンモス展の展示解説内容に対するアドバイス, 読売新聞.

2013.7.3, 恐竜 info への問合せ 8/23 丹波の森協会

5) 学会開催等支援

日本古生物学会第163回例会

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／企画調整室

主任研究員

昭和 45 年栃木県生. 大阪市立大学理学研究科前期博士課程修了. 理学修士. 日本植生史学会, 日本花粉学会, 日本第四紀学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

企画調整室

2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース

マーケティングタスクフォース

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 新生代における植生・植物相の変遷史
2. 花粉の形態分類学的研究

2) 共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用」, 研究分担者.

3) 論文・著書

半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐藤裕司・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・八尾滋樹・小林美樹・西岡敬三・古谷裕・高橋晃・太田英利・中瀬勲(2013) ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実施報告. 人と自然, 24, 51-62.

4) その他著作

◎Saegusa, H., Ikeda, T and Handa, K (2014) Some peculiar features of a sauropod braincase from the Early Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. Abstract of International Symposium on Asian Dinosaurs in Fukui 2014.

6) 研究発表

半田久美子・加藤茂弘・石田弘明(2013) 宝塚市丸山湿原の花化石群と微粒炭. 日本植生史学会第 28 回大会, 高知大学, 高知市.

◎三枝春生・池田忠広・半田久美子(2013) 篠山層群産竜脚類の脳函の特異な 2 形質. 日本古生物学会 2013 年年会熊本大学, 熊本市

◎三枝春生・池田忠広・半田久美子(2014) 兵庫県下部白亜系篠山層群産竜脚類の尾椎に見られる独特の形質について. 日本古生物学会第 163 回例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 三田市

◎Saegusa, H., Ikeda, T and Handa, K (2014) Some peculiar features of a sauropod braincase from the Early Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. International Symposium on Asian Dinosaurs in Fukui 2014, Fukui Prefectural University, Fukui Prefectural Dinosaur Museum, Fukui.

7) 学会役員など

日本花粉学会, 図書幹事.

8) 助成を受けた研究

「恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養と環境教育への展開」(科学研究費補助金・基盤研究(C)) 分担者

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2012.4-2013.3, 神戸層群産植物化石. 三木市など.

3) 整理同定担当資料

植物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2013.4, 「空中花粉を調べよう」, 博物館. (5 名)

半田久美子, 2013.8, 「空中花粉の調べ方」, 博物館. (14 名)

半田久美子, 2014.3, 「丸山湿原に残された森の歴史」, 博物館. (9 名)

◎半田久美子, 2013.8-2013.12, 「植物化石を見てみよう」, 博物館 (3 回, 137 名)

館外講演

半田久美子, 2013.6, 「化石から分かる兵庫の植物」, 講師, 姫路科学館 (20 名)

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2013.7, ひとくはくキャラバン in 加西市 (分担者), 加西市立善防公民館.

2013.7-8, ひとくはくキャラバン in 道の駅みき (分担者), 播磨地域, 道の駅みき.

2013.10, はたらくるま大集合! (分担者), 東条湖おもちゃ王国.

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6.4-7, 三田市立八景中学校 2 名, 三田市立富士中学校 2 名, 三田市立長坂中学校 1 名.

学校団体対応

2013.9, スーパーサイエンスミュージアム: 広島県の小学生 (45 名)

2014.2, 加古川市立加古川中学校 1 年生 (330 名).

講師派遣

2013.5-2014.2, 兵庫県立大学附属中学校 3 年生

2013.11, 伊丹市立南中学校 1 年生, 伊丹市理科部会研究発表会「学習する意欲を高める理科授業をめざして〜兵庫県立人と自然の博物館との連携」公開授業講師, 事後研修講評, および講演会「植物の進化の歴史」講師.

7) フェスティバル等

2013.11 ひとくはくフェスティバル 2013, 「君も発掘調査隊員!! 丹波の恐竜化石を探しだそう」(分担者).

2. シンクタンク事業

4) 行政等支援

2013.6-2014.3 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員

相談・指導助言

来訪者4件, 10名. 電話・FAX 相談20件.

5) 学会開催等支援

2014.1 日本古生物学会第163回例会開催.273名.

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／地域展開推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 特任助教

昭和53年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本古生物学会、日本爬虫両類学会、Society of Vertebrate Paleontology 等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

地域展開推進室 丹波地域担当

2. タスクフォース 恐竜タスクフォース

サブリーダー 発掘・調整担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 下部白亜系篠山層群産小型両生爬虫類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究

2) 共同研究

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラムの構築 ～ 丹波地域における実証実験 ～」, 研究分担者。

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者。

3) 論文・著書

- ◎ Ikeda, T. and Saegusa, H. (2013) Fossil Scincomorph lizards from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture. *Journal of Fossil Research* 46, 2-14.
- ◎ Ikeda, T., Ota, H. and Saegusa, H. (2014) A new fossil lizard from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo prefecture, western Honshu, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology* (in press)
- ◎ 池田忠広・三枝春生・半田久美子・和田和美 (2013) 脊椎動物化石の剖出技師の選考・育成方法の開発。化石 (印刷中)
- ◎ 半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐藤裕司・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・八尾滋樹・小林美樹・西岡敬三・古谷 裕・高橋 晃・太田英利・中瀬 勲 (2013) ひょうご恐竜国際シンポジウム実施報告。人と自然, No. 24, 51-62.

4) その他著作

- ◎ 池田忠広 (2014) トカゲ、恐竜と共に生きた小さな生きもの。林原自然史博物館編「発掘! モンゴル大恐竜展」pp.80-81, 読売新聞大阪本社企画事業部。
- ◎ Saegusa, H., Ikeda, T. and Handa, K. (2014) Some peculiar features of a sauropod braincase from the Early Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW

Japan. Abstract of International Symposium on Asian Dinosaurs in Fukui 2014.

6) 研究発表

Ikeda, T. (2013) The Pleistocene snake fauna (Reptilia: Squamata: Serpentes) of the Ryukyu Archipelago, Japan, as inferred from fossil evidence. 6th Snake Ecology Group Meeting, Kunigami Environmental Education Center, Okinawa, Japan.

三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2013) 篠山層群産竜脚類の脳函の特異な2形質。日本古生物学会2013年総会, 熊本大学, 熊本県 (6月)。

池田忠広・三枝春生・太田英利・半田久美子 (2014) 兵庫県下部白亜系篠山層群産カエル類およびトカゲ類化石について。日本古生物学会第163回例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 兵庫県 (1月)。

三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2014) 兵庫県の下部白亜系篠山層群産竜脚類の尾椎にみられる独特の形質について。日本古生物学会第163回例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 兵庫県 (1月)。

平山廉・岸本眞五・三枝春生・池田忠広 (2014) 兵庫県洲本市の和泉層群 (後期白亜紀) より見つかったウミガメ類の頭骨。日本古生物学会第163回例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 兵庫県 (1月)。

◎ Saegusa, H., Ikeda, T. and Handa, K. (2014) Some peculiar features of a sauropod braincase from the Early Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. International Symposium on Asian Dinosaurs in Fukui 2014, Fukui Prefectural University, Fukui Prefectural Dinosaur Museum, Fukui.

8) 助成を受けた研究

恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養と環境教育への展開。文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (金額50万円/110万円)。

9) 海外調査

2014.3 インドネシア・バンドン

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2014.2 篠山層群産脊椎動物化石の収集。県立丹波並木道中央公園, 篠山市。

3) 整理同定担当資料

爬虫両棲類化石 (無尾目、有鱗目)。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

◎ 池田忠広, 2013.5, 「化石の展示とクリーニング」, 博物館。 (1回18名)

池田忠広, 2013.6, 「へびの世界」, 博物館。 (6名)

◎ 池田忠広, 2013.6-2014.3, 「解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館。 (3回58名)

池田忠広, 2013.7, 「篠山層群から発見された恐竜化石」, 博物館。 (1回20名)

池田忠広, 2013.7, 「恐竜化石展示解説と化石発掘体験」, 博物館. (1回 17名)

◎池田忠広, 2013.7, 「ふかたん「トカゲを探しにいこう」, 博物館. (1回 44名)

◎池田忠広, 2013.8-10, 「展示解説と発掘体験会」, 博物館. (4回 187名)

池田忠広, 2013.8, 「丹波の恐竜化石と小動物化石」, 博物館. (1回 17名)

◎池田忠広, 2013.8, 「展示解説と化石のレプリカ作り」, 博物館. (5回 502名)

◎池田忠広, 2013.8, 「地学展示解説」, 博物館. (1回 12名)

◎池田忠広, 2013.9,11,12, 「解説! 恐竜化石」, 博物館. (3回 119名)

池田忠広, 2013.10, 2014.3 「恐竜について学ぼう」, 博物館. (2回 187名)

館外講演

池田忠広, 2013.5, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (51名).

池田忠広, 2013.6, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (33名)

池田忠広, 2013.7, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (59名)

池田忠広, 2013.9, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (54名)

池田忠広, 2014.1, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (45名)

池田忠広, 2014.3, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (48名)

池田忠広, 2014.3, 「恐竜について学ぼう」, 化石クリーニングセミナー, 講師, 丹波市ち一たんの館 (48名)

池田忠広, 2013.12, 「篠山層群の化石」, 龍野高校 SSH, 講師, 丹波市ち一たんの館 (8名)

池田忠広, 2014.3, 「恐竜時代のトカゲ〜篠山層群から発見された新種トカゲ〜」, 兵庫県立大学COC事業, 講師, 篠山市市民センター (50名)

兵庫県立大学・大学院教育

池田忠広, 2013.12, 「篠山層群の化石」, 龍野高校 SSH, 講師, 丹波市ち一たんの館 (8名)

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2013.4, 丹波地区 テーマ「ひとはくキャラバン in 西紀SA」

3) ミニキャラバン事業

2013.10, 丹波なみきまつり (分担者), 丹波なみきまつり実行委員会, 丹波並木道中央公園.

4) 連携事業

連携グループ等

ラボーンズ (主担当)

協力事業

2013.4〜2014.3, 篠山層群復元画丹波プロジェクト 丹波市 (制作支援)

2013.4-5, 丹波竜復元画大公開, 丹波市ち一たんの館 (開催支援)

2013.11-2014.1, 羽毛を持った恐竜たち, 丹波市ち一たんの館 (開催支援)

2013.12, 丹波竜フェスタ, 丹波市ち一たんの館 (開催支援)

2013.12-2014.1, あわジオフェスティバル, 淡路島国営明石海峡公園 (開催支援)

2014.3-2014.5, 丹波竜の仲間たち 竜脚類展, 丹波市ち一たんの館 (開催支援)

5) 学校教育支援

講師派遣

2013.8. 「篠山層群から産出した恐竜化石」, 講師, 丹波市教職員. (30名).

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8.16- 8.17, 岡山大学理学部学生 2名. 岡山理科大学理学部 1名. 京都造形芸術大学 2名. 高知大学理学部 1名. 神戸学院大学人文学部 1名. 神戸夙川学院大学観光文化学部 1名. 甲南女子大学文学部 1名.

8) 展示

企画展

2014.2.9- 2014.4.6, 企画展「ウミガメ類の化石発見」(分担者).

2. シンクタンク事業

4) 行政等支援

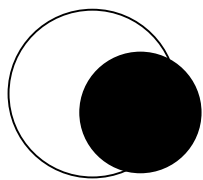
委員会等 (計2件)

2013.4-2014.3. 森の円卓会議, 委員, 丹波並木道中央公園.

2013.4-2014.3. 篠山層群復元画丹波プロジェクト, 委員, 丹波市.

5) 学会開催等支援

2014.1 日本古生物学会 第163回例会. 273名.



個人別成果報告に関する資料

No. 3

●自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ

昆虫共生系研究グループ

高橋 晃 TAKAHASHI, Akira

自然・環境再生研究部

研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 教授.

昭和29年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 植生史学会, ヒマラヤ植物研究会, 国際材解剖学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

事業推進部長

2. 研究開発部門

自然・環境再生研究部/部長

研究部における諸事業推進の統括

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究
2. 木本植物の組織形態学・解剖学的研究
3. 植物を素材とする自然史教育・環境学習の展開

2) 共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究代表者.

6) 研究発表

Takahashi, A. 2013. Exchange between the museums of art and natural history through the interpretation of the artwork or the specimen. The 4th Asian Zoo Educators' Conference (AZEC) 2013, Fukuoka.

8) 助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割, 科学研究費・基盤研究(B), 研究分担者. (分担金20万円/総額300万円)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

- 2013.5 種子植物, 石川県
- 2013.5 種子植物, 武田尾溪谷
- 2013.6 種子植物, 大分県
- 2013.6 種子植物, 香美町
- 2013.9 種子植物, 秋田県北東部
- 2013.9 種子植物, 奈良県大台ヶ原
- 2013.11 種子植物, 淡路島洲本市

2) 受贈担当資料

2013.1.19 高知県立牧野植物園交換標本2013, 高知県立牧野植物園, 交換, 200点.

2013.1.31 小林禧樹コレクション(日本産植物), 小林禧樹, 寄贈, 900点.

2013.2.20 材鑑プレパラート標本(2007岐阜), 森林総合研究所, 交換, 162点.

2013.3.11 韓国産植物標本, 全南大学(Chonnam Univ.), 交換, 114点.

2013.3.27 材鑑標本(2012,2013 森総研所内), 交換, 12点.

2013.6.24 鳴橋コレクション2013, 鳴橋直弘, 寄贈, 181点.

2013.7.17 材鑑証拠さく葉標本(2013大分), 森林総合研究所, 交換, 190点.

2013.8.21 材鑑標本(2013大分), 森林総合研究所, 交換, 189点.

2013.8.21 材鑑プレパラート標本(2008佐賀), 交換, 143点.

2013.9.19 材鑑標本(東大亘理標本), 森林総合研究所, 交換, 95点.

2013.10.9 材鑑証拠さく葉標本(2013秋田), 森林総合研究所, 交換, 137点.

2013.11.1 材鑑標本(2013秋田), 森林総合研究所, 交換, 100点.

3) 整理同定担当資料

種子植物(日本産・外国産)、材鑑標本・プレパラート標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

◎高橋 晃 2013.4 植物多様性講座—樹木の見分け方を学ぶ 初級編—1, 博物館. (31名)

◎高橋 晃 2013.4 オープンセミナー, 春の植物観察—深田公園の春の花, 深田公園, 博物館. (8名)

◎高橋 晃 2013.5 オープンセミナー, ボルネオ・ジャングルのおもしろい植物, 博物館. (30名)

◎高野温子・高橋 晃・山本伸子 2013.5 小代の植物観察会, 香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会共催, 香美町. (20名)

◎高野温子・高橋 晃・山本伸子 2013.5 あまるべジオガイド: あまるべ〜たかのすの森の植物観察会, 香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会共催, 香美町. (21名)

◎高橋 晃 2013.5 オープンセミナー, ボルネオ・ジャングルのおもしろい植物, 博物館. (17名)

- ◎高橋 晃・山本伸子 2013.5 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―2, 博物館. (29 名)
- ◎高橋 晃 2013.6 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―3 野外観察, 武田尾. (28 名)
- ◎高橋 晃・門川朋樹 2013.6 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―4, 博物館. (25 名)
- ◎高橋 晃・先山 徹・門川朋樹 2013.6 山陰海岸ジオパーク 香美町・山のジオパーク～ハチ北の大地と花をめぐる～, ハチ北高原自然協会・香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会共催, 香美町. (23 名)
- ◎高橋 晃・先山 徹・門川朋樹 2013.6 山陰海岸ジオパーク 香美町・山のジオパーク～蘇武岳の大地と花をめぐる～, ハチ北高原自然協会・香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会共催, 香美町. (19 名)
- ◎高橋 晃・門川朋樹 2013.7 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―5, 博物館. (23 名)
- ◎高橋 晃・
- ◎高橋 晃・門川朋樹 2013.8 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―6 野外観察 (4 日間), 奥飛騨・上高地. (52 名)
- ◎高橋 晃 2013.9 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―7, 博物館. (18 名)
- 高橋 晃 2013.9 特注セミナー, 熱帯のおもしろ生きもの, たつのこどもエコクラブ, 博物館. (31 名)
- ◎高橋 晃 2013.9 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―8, 博物館. (16 名)
- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2013.10 植物画を描こう 1・2, 博物館. (16 名)
- 高橋 晃 特注セミナー, 日本人と木の文化, 大阪シニア自然カレッジ, 博物館. (20 名)
- ◎高橋 晃 2013.10 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―9, 博物館. (14 名)
- ◎高橋 晃 2013.11 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―10 野外観察, 淡路島. (16 名)
- ◎高橋 晃 2013.11 オープンセミナー, 植物標本をさわってみよう, 魅せる収蔵庫トライアル, 博物館.
- ◎橋本佳明・高橋 晃・布野隆之 2013.11 オープンセミナー, 生物系収蔵庫ツアー, 博物館.
- ◎高橋 晃 2013.12 植物多様性講座―樹木の見分け方を学ぶ 初級編―11, 博物館. (21 名)
- ◎高橋 晃・橋本佳明・布野隆之 2014.3 オープンセミナー, 生物系収蔵庫ツアー, 博物館.

館外講演など

- 高橋 晃 2013.4.20 春の六甲で木の花を見よう, 六甲山魅力再発見市民セミナー, 六甲山を活用する会. (33 名)
- 高橋 晃 2013.4.27 日本一の兵庫の自然―兵庫の美しい花々, 兵庫の自然を探る講座, 芦屋市立公民館. (48 名)

- 高橋 晃 2013.4.28 美術館で植物散歩, 県立美術館ギャラリートーク, 県立美術館. (20 名)
- 高橋 晃 2013.6.13 明石公園の植物, 明石市立文化博物館. (10 名)
- 高橋 晃 2013.11.25 兵庫の植物―美しい野生の花々, 神戸新聞文化センター・プレミアムカルチャー倶楽部, 神戸. (55 名)

兵庫県立大学・大学院教育

- 2013.4-2014.3 全学 人権啓発委員会委員
- 2012.6 環境人間学研究科担当科目「生物多様性特別演習」, (主任)

非常勤講師など

- 2013.5 博物館特論, 大阪学院大学国際学部.

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

- 2013.8 久美浜キャラバン, 豪商稲葉本家, 京都府.

4) 連携事業

連携グループ等

- GREEN GRASS (アドバイザー, 主担当: 植物画研究会、主催事業等運営支援)
- ハチ北高原自然協会 (アドバイザー, 主担当: 自然案内人講座等運営支援)
- 山陰海岸ジオパーク談話会 (アドバイザー, 主担当: ジオセミナー等の支援)
- 地域研究員: 福岡忠彦 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 西野雅満 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 西野眞美 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 林 美嗣 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 増井啓治 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 松岡成久 (アドバイザー, 主担当)
- 地域研究員: 法西 浩 (アドバイザー, 副担当)

成果発表

- 2014.2 第9回共生のひろば, 芦屋市の公園で観察したアリたち, 増井啓治 (ひとはく地域研究員) (指導・助言)
- 2014.2 第9回共生のひろば, 「家族でぶらっと六甲散歩」の推進, 堂馬英二 (六甲山を活用する会) (指導・助言)

協力事業

- 2013.4-2014.3 平成25年度六甲山環境整備協議会「二つ池環境学習林」の指導者派遣, 六甲山記念碑台周辺, 六甲山を活用する会 (アドバイザー).
- 2013.4-2014.3 平成25年度「六甲山魅力再発見市民セミナー」, 六甲山自然保護センター, 六甲山を活用する会 (アドバイザー).
- 2013.3-2013.6 コレクション展「いのちの色 美術に息づく植物」, 兵庫県立美術館 (解説協力).

5) 学校教育支援

学校団体対応

- 2013.7-8 ジングルスクール in 丹波, 小学5年生～高校1年生, 丹波少年自然の家・コウノトリの郷公園・ちーたんの館他. (23 名)
- 2013.8 熱帯雨林・絞め殺し植物のひみつ, 神戸市立

六甲アイランド高校, 博物館. (14 名)

講師派遣

2014.1 伊丹市立中学校理科自由研究発表会, 伊丹市
教育委員会・伊丹市中学校教育研究会理科部会, 伊
丹市立総合教育センター. (80 名)

7) フェスティバル等

2013. 11 ひとくフェスティバル, かわらばん表彰
式運営担当、記録写真撮影担当

2. シンクタンク事業

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 5 回, 50 人

4) 行政等支援

委員会等

2013. 4- 環境省版レッドデータブック兵庫県主任調
査員, 環境省自然環境局.

2013. 4- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然
環境局.

2013. 4- 三田市環境審議会副会長, 三田市経済環境
部.

2013. 4- 県立北摂三田高等学校評議員, 県立北摂三
田高等学校.

2013. 4- 六甲山環境整備協議会, アドバイザー, 六
甲山を活用する会.

2013. 4- やしろの森公園協会評議員, やしろの森公
園協会.

2013. 10 第3回ふじのくに自然系博物館基本構想検
討委員会, アドバイザー, 静岡県企画広報部政策企
画局.

視察対応

2013. 5 博物館の運営・ソフト展開・大学との連携等,
静岡県理事・企画広報部政策企画局長ほか.

相談・指導助言

電話・メール・手紙等による相談 8 件(5 名)

来訪者 8 名

秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究部
森林・昆虫研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授。
昭和 31 年大阪府生。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会、日本蘚苔類学会、米国蘚苔類学会、英国蘚苔類学会、米国植物分類学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

研究推進室 室長

2. タスクフォース

マーケティング TF

3. 研究開発部門

研究関係とりまとめ担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
3. タイ国インタノン山蘚類相の研究

2) 共同研究

部門研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」、研究分担者。

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

3) 論文・著書

論文

Akiyama, H. (2014). Sporophytes newly found in *Clastobryopsis brevinervis* (Pylaisiadelphaceae, Musci). *Bryol. Res.* 11(1): 1-5.

Akiyama, H. & B. C. Tan (2013). The new synonymy of *Horikawaea* with *Cryptogonium* and a proposal of *Pseudocryptogonium*, gen. nov. (Musci, Pterobryoaceae). *Phytotaxa* 98(1): 16-22.

Printarakul, N., B. C. Tan, K. Santanachote & H. Akiyama (2013). New and noteworthy records of mosses from Doi (Mt.) Inthanon, Chiang Mai, Chom Togn District, Northern Thailand. *Polish Botanical Journal* 58(1): 245-257.

秋山弘之・横山勇人・田中敦司・古木達郎・山口富美夫 (2013). 多様な環境を有する島嶼における蘚苔類の種多様性調査—32km 長距離ベルトトランゼクト法を活用した屋久島での事例—。人と自然 24: 21-31.

秋山弘之 (2013). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 27. フウチョウゴケは形態が酷似する *M. submacrocarpum* と生育環境が異なる。蘚苔類研究 10(10): 347-351.

秋山弘之 (2013). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 28. 国内・国外で *Queen Moss* あるいはマナウス産 *ウィローモス* として流通している蘚類は *Hydropogonella gymnostoma* である。蘚苔類研究 10(11): 367-368.

秋山弘之 (2013). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 29. チョウチンハリガネゴケ (蘚類 *チョウチンゴケ科*) で見つかった早落性小枝。蘚苔類研究 10(11): 369-371.

秋山弘之 (2013). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 30. イワマセンボンゴケ自然集団で見つかった原系体再生と原系体から生じる無性芽。自然環境科学研究 26: 1-6.

秋山弘之 (2013). 四国から初報告となるナガスジコモチイトゴケとタマコモチイトゴケ (蘚類, コモチイトゴケ科)。蘚苔類研究 10(12): 411-412.

林田信明・小原比呂志・秋山弘之 (2013). 屋久島から新たに発見されたフウチョウゴケ (*イワダレゴケ科*, 蘚類) の群落。蘚苔類研究 10(12): 407-410.

著書

「コケに誘われコケ入門」(分担執筆) 文一総合出版 (東京)。

4) その他著作

秋山弘之 (2013). 新・コケ百選 第 12 回 シッポゴケ科 (蘚類) 2. 代表的な仲間。蘚苔類研究 10(10): 359-362.

秋山弘之 (2013). 新・コケ百選 第 14 回 ジャゴケ科とケゼニゴケ科 (苔類)。蘚苔類研究 11(1): 19-24.

秋山弘之 (2013). 日本の貴重なコケの森「京都市東山山麓」。蘚苔類研究 10(11): 377-378.

土永浩史・木村全邦・秋山弘之 (2013). 日本の貴重なコケの森「大台ヶ原 (吉野熊野国立公園)」。蘚苔類研究 10(11): 379-381.

秋山弘之・小原比呂志 (2014). 日本の貴重なコケの森「屋久島コケの森 (霧島屋久国立公園)」。蘚苔類研究 11(1): 13-15.

秋山弘之 (2013). 公園にはこんなキノコたちも。一庫公園ニュースレター「ひとくら通信」第 53 号。

秋山弘之 (2013). 京都府改訂版レッドリスト 2013 (蘚苔類)。京都府文化環境部自然環境保全課。

5) ブログへの情報提供

1 件

6) 研究発表

Akiyama, H. (2013.10). Habitat differentiation in bryophytes: two examples from Doi Inthanon (Thailand) and Isl. Yakushima (Japan). 2013 International Symposium of Bryophyte and Lichen Diversity. Thunghai University, Taichung, Taiwan

秋山弘之 (2014.03) 秩父地方石灰岩に生育するシダレウニゴケ (蘚類 *ウニゴケ科*) 類似植物の正体。日本植物分類学会第 13 回熊本大会 (熊本大学)

前田雅子・芦谷美奈子・秋山弘之 (2013.08). イチョウウキゴケ生活史の解明 1 胞子による繁殖。日本蘚

苔類学会第42回岡山大会（岡山理科大学）.

7) 学会役員など

日本植物分類学会 評議員, 学会誌(英文)副編集長,
学会誌(和文)編集委員

日本蘚苔類学会 会長, 学会誌編集委員.

公益財団法人平岡環境科学研究所 理事.

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員

環境省希少野生動植物保存推進員

International Association of Bryologists, Council

(2012-2016)

8) 助成を受けた研究

日本学術振興会科学研究費(C) 広域分布する蘚苔類
における地域集団間分化の解明(代表者)

日本学術振興会科学研究費(A) 東南アジア林冠部植
物多様性と地理的生態的な群集分化解明のための
広域インベントリー (分担者)

9) 海外調査

2013.10 台湾 台中

2014.03 マレーシア サバ州

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 蘚苔類 (三田市、宝塚市、西宮市、
神戸市、篠山市、香美町、南光町)

2013.4-2014.3 蘚苔類 (京都府)

2013.10 蘚苔類 (台湾)

3) 整理同定担当資料

植物(蘚苔類、菌類).

兵庫県立大学・大学院教育

一般教育「人と自然の共生」(分担 全15回中3回 ガ
イダンスを含む)

環境人間科学科 教務委員

5) 学校教育支援

学校団体対応

2013.7, 三田祥雲館高校1年生(40名).

6) 研修生等の受入

卒論生等

2013.4.1-2014.3.31, 大塩愛子(長岡科学技術大学博士
論文 副査), コケ植物の培養

2013.4.-2014.3.31, 大崩貴之(京都大学理学研究科生物
科学専攻修士課程), コケ植物の分類学

7) フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 場内整理

2. シンクタンク事業

4) 行政等支援

委員会等 (計5件)

2013.4- 環境省絶滅危惧植物(蘚苔類)調査担当委
員

2013.4- 環境省希少野生動植物保存推進員

2013.4- 京都府レッドデータブック専門委員相談・
指導助言

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

◎秋山弘之, 2013.5 コケ植物をみてみよう ~赤目
四十八滝~ (全1回, 16名)

◎秋山弘之, 2013.7 夏のキノコかんさつ ~一庫公
園~ (全1回, 17名)

◎秋山弘之, 2013.7 自然学への誘い 博物館(全1
回, 20名)

◎秋山弘之, 2013.10 ハチ北高原秋の自然観察ツアー
(全2回, 10名)

◎秋山弘之, 2012.10 秋のキノコかんさつ1 ~神戸
森林植物園~ (全1回, 14名)

◎秋山弘之, 2012.10 秋のキノコかんさつ2 ~有馬
富士公園~ (全1回, 25名)

◎秋山弘之, 2013.10 「オープンセミナー 秋のキノ
コ」博物館(全1回, 65名)

◎秋山弘之, 2014.2 「オープンセミナー かたいキ
ノコをさわってみよう」博物館(全1回, 33名)

館外講演

秋山弘之, 2013.10 「きのこの楽しみ」丹波少年自
然の家(40名)

秋山弘之, 2013.10 「キノコ観察」青垣生きものふ
れあいの里(20名)

高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和46年大阪府生。大阪市立大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会、米国植物分類学会、日本植物学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

展示マネージャー・担当 館内展示調整、展示計画策定、展示補修、1F改修工事

3. 研究開発部門

資料担当(燻蒸担当)

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の分類学的研究
3. シソ科植物の分類学的研究

2) 共同研究

総合共同研究 研究分担者。

共同研究「兵庫の動植物相のさらなる解明」, 研究分担者。

3) 論文・著書

◎Takano, A. 2013. Gynodioecy in *Salvia omerocalyx* Hayata (Lamiaceae). *Acta Phytotaxonomica et Geobotanica* 63(3):149-153.

4) その他著作

池田博(総合監修)(2013)ポプラディア大図鑑 Wonda 植物. ポプラ社, 東京. (指導協力)

高野温子(2013)雌蕊が動いて性が変わる: ショウガ科の繁殖戦略. ひととはく新聞ハーモニー81号1-2頁.

6) 学会役員など

Plant Species Biology レフェリー 1件.

日本植物分類学会和文誌「分類」レフェリー 2件

Acta Phytotaxonomica et Geobotanica レフェリー 2件

Systematic Botany レフェリー 2件

7) 助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割. 文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究分担者(金額25万円).

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4. 維管束植物 和歌山県、宍粟市、香美町

2013.5. 維管束植物 宍粟市、香美町、豊岡市

2013.6. 維管束植物 広島県

2013.7. 維管束植物 豊岡市、多可町

2013.9. 維管束植物 豊岡市、宍粟市

2013.10. 維管束植物 豊岡市

2013.11. 維管束植物 上郡町

2) 受贈担当資料

2013.7 兵庫県産維管束植物 高野哲司コレクション 95点

2013.7 兵庫県産維管束植物 矢内正弘コレクション 191点

2013.8 兵庫県産維管束植物 丸岡道行コレクション 1044点

2013.8 兵庫県産維管束植物 広瀬重夫コレクション 369点

2013.8 兵庫県産維管束植物 松尾幹生コレクション 19点

2014.2 兵庫県産維管束植物 中澤博子コレクション 109点

2014.2 兵庫県産維管束植物 清水孝之コレクション 14点

3) 整理同定担当資料

維管束植物.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

◎高野温子・高橋晃, 2013.5., ひととはくジオセミナー「小代の植物観察会」, 香美町. (全1回, 20名)

◎高野温子・高橋晃, 2013.5., ひととはくジオセミナー「あまるベジオガイド、たかのすの森の植物観察会」, 香美町. (全1回, 21名)

◎高野温子, 2013. 4, 「花を大きくしてみると?」博物館 (25名)

◎中瀬勲・高橋晃・太田英利・橋本佳明・鈴木武・八尾滋樹・阪上勝彦・三橋弘宗・高野温子, ボルネオ+one in たんば. 丹波市 (22名)

◎高野温子, 2013. 9, 「身近な植物の見分け方・覚え方」博物館・深田公園 (13名)

◎高野温子, 2013. 10, 「花を大きくしてみると?」博物館 (25名)

◎高野温子, 2013. 11, 「花を大きくしてみると?」博物館 (23名)

◎高野温子, 2014. 3, ふかたん「春の花さがし大作戦!」博物館・深田公園 (13名)

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.7. 有馬瑞宝園キャラバン テーマ「ひととはくから恐竜化石がやってくる」

2013.7. 加西市キャラバン テーマ「ひととはくキャラバン in 加西」

展示作成

加西市立西在田小学校周辺にいる水生昆虫の展示
ジオキャラバン in 久美浜 竜のつく生き物(植物)

セミナー担当

2013.7. 加西市キャラバン「きれいな植物標本をつくらう」(企画運営) 加西市立善防公民館. 21名

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.5.28-5.31, 狭間中学校 2 名、上野台中学校 2 名.

県庁インターンシップ

2013.8.30. 川西明峰高等学校 1 名、伊丹北高等学校 1 名

学校団体対応

2013.4, 大阪府立泉北高校「DNA 抽出実験」(60 名)

2013.5, 伊丹市立笹原小学校 4 年生「兵庫の植物クイズ」(164 名).

2013.5, 小野市立小野東小学校 3 年生「兵庫の植物クイズ」(128 名).

2013.7. 香川県立観音寺第一高等学校「博物館の資料について」(50 名).

2013.8. 和歌山県立海南高等学校「博物館の資料について」(33 名)

2013.9. スーパーサイエンスミュージアム「博物館の資料について」(41 名)

2013.9. 兵庫県立大学外国人留学生研修旅行「博物館の展示について(英語解説)」(10 名)

2013.10. 県立上野が原特別支援養護学校高等部「熱帯林の種類とその減少について」(3 名)

2013.10. 尼崎市立潮小学校「兵庫の植物クイズ。チョウの好きな花」(51 名)

2013.10. 県立加古川東高等学校「博物館の資料について」(40 名)

2013.11. 県立御影高校環境科学部「収蔵庫見学」(13 名)

2013.11. 岡山理科大学 博物館学芸員課程「博物館の概要と標本資料について」(131 名)

2013.12. 県立淡路景観園芸学校「収蔵庫見学」(4 名)

2014.2. 西脇市立桜丘小学校「兵庫の植物クイズ」(36 名)

2014.2. 伊丹市中学校理科研修「博物館の資料について」(14 名)

2014.3. 川西市立多田東小学校「兵庫の植物クイズ」(121 名)

講師派遣

2013.5.14. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年 (5 名)

2013.6.11. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年 (5 名)

2013.7.16. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年 (4 名)

2013.8.26. 「マレーシアの自然について」, 講師, 篠山鳳鳴高校 2 年生 (187 名).

2013.9.13. 「ジャガイモを育てよう」三田市立弥生小学校 2 年生 (32 名)

2013.9.17. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年 (4 名)

2013.10.10. 「ジャガイモを育てよう」三田市立弥生小学校 2 年生 (32 名)

2013.10.15. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」

県立大附属中学校 2 年生 (4 名)

2013.11.26. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年生 (4 名)

2013.12.4. 「ジャガイモを育てよう」三田市立弥生小学校 2 年生 (32 名)

2013.1.20. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年生 (4 名)

2014.2.4. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」県立大附属中学校 2 年生 (4 名)

2014.2.20. 「附属中のまわりの植物図鑑をつくろう」
県立大附属中学校 2 年生 (4 名)

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8.5, オリエンテーション.

7) フェスティバル等

2013.11. ひとくフェスティバル, 「ミュージアムワールド(館内)」(責任者).

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

加西市における「ひとくキャラバンの実施」とその評価業務. 加西市. (23 万円)

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 3 回, 40 名.

4) 行政等支援

相談・指導助言

来訪者 6 件, 6 名. 電話・FAX 相談 8 件, メール相談 15 件.

5) 学会開催等支援

2013.6. 日本展示学会第 32 回研究大会. (分担) 100 名.

山本 伸子 YAMAMOTO, Nobuko

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ／生涯学習推進室

研究員

昭和 56 年岡山県生. 岡山理科大学大学院総合情報研究科博士課程修了. 学術博士. 日本植物学会, ヒマラヤ植物研究会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

生涯学習推進室キッズ・かわら版マネージャー

2. タスクフォース

キッズひとはく推進タスクフォース

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究 (個人研究)

1. 日本産高等植物の系統分類学的研究
2. ヒマラヤ産高等植物の細胞分類学的研究

4) その他著作

池田博(総合監修), 黒崎史平・高橋晃・山本伸子(監修指導) 2013. ポプラディア大図鑑 WANDA「植物」, pp. 215, ポプラ社, 東京.

9) 海外調査

2013.6-7 ネパール・ジャルジャレヒマール

2013.9 中国・雲南省

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.5 種子植物, 石川県、富山県、岐阜県など.

2013.5 種子植物, 香美町.

2013.9-10 種子植物, 長野県、奈良県、広島県.

3) 整理同定担当資料

植物 (種子植物).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

山本伸子, 2013.4, 「じっくり花を解剖—1人1台の顕微鏡で!—」, 博物館. (10名)

高橋 晃・山本伸子, 2013.4, 「植物多様性講座—樹木の見分け方を学ぶ 初級編—」, 博物館. (31名)

高野温子・高橋 晃・山本伸子, 2013.5, 「小代の植物観察会」, 香美町. (20名)

高野温子・高橋 晃・山本伸子, 2013.5, 「あまるベジオガイド あまるべ〜たかのすの森の植物観察会」, 香美町. (21名)

高橋 晃・山本伸子, 2013.5, 「植物多様性講座—樹木の見分け方を学ぶ 初級編—」, 博物館. (29名)

3) ミニキャラバン事業

2013. 3, ひとはく Kids キャラバン in 神戸 (分担者), つぐみ保育園, 神戸市.

2013. 3, 科学・技術フェスタ「くるくる回るタネを

つくってみよう、大きくして見てみよう」 (分担者), 京都パルスプラザ, 京都市.

2013. 4, ふれあいフェスティバル (分担者), ふれあいフェスティバル実行委員会, 明石公園, 明石市.

8) 展示

ミニ企画等

2013.3.9-4.21, ミニ企画展「東北しぜんかわらばん展」 (分担者).

2014.3.8-4.20, ミニ企画展「東北しぜんかわらばん展」 (分担者).

2. シンクタンク事業

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 3回, 46名.

4) 行政等支援

相談・指導助言

来訪者 6件, 12名. 電話・FAX 相談 2件.

太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部 昆虫共生研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 教授.

昭和34年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科修士課程修了. 博士(理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動学会, 沖縄生物学会, American Society of Ichthyologists and Herpetologists, Biological Society of Washington, British Herpetological Society, Herpetologists' League, Linnean Society of London, Societas Europaea Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and Reptiles 等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

3. 研究開発部門

自然・環境マネジメント研究部 部長

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 東アジアにおけるエラブウミヘビ類の遺伝的多様性と遺伝地理構造の解明
3. 爬虫類を中心とした四足動物における分子を指標とした系統関係の推定
4. 琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の自然史
5. わが国における外来種の在来生物相へのインパクトとその防除
6. 博物館の収蔵標本の採集時期・産地記録から推定される, 日本産爬虫・両生類の分布の変遷: 特に東日本における津波の, 低平地両生類の分布への影響を中心に

2) 共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

3) 論文・著書

- ©Nakamura, Y., A. Takahashi, and H. Ota. 2013. Recent cryptic extinction of squamate reptiles on Yoronjima Island of the Ryukyu Archipelago, Japan, inferred from garbage dump remains. *Acta Herpetologica* 8: 19–34.
- Tandavanitij, N., H. Ota, Y.-C. Cheng, and M. Toda. 2013. Geographic genetic structure in two laticaudine sea kraits, *Laticauda laticaudata* and *Laticauda semifasciata* (Serpentes: Elapidae), in the Ryukyu-Taiwan region as inferred from mitochondrial cytochrome *b* sequences. *Zoological Science* 30(8): 633–641.
- Takahashi, A., R. Fujii, A. Nakachi, and H. Ota. 2014. The first prehistoric record of *Mauremys mutica* (Testudines: Geoemydidae) from the Yaeyama Islands, Southern

Ryukyus, Japan. *Current Herpetology* 33(1): 1–7.

Koizumi, Y., H. Ota, and T. Hikida. 2014. Phylogeography of the two smooth skinks, *Scincella boettgeri* and *S. formosensis* (Squamata: Scincidae) in the southern Ryukyus and Taiwan, as inferred from variation in mitochondrial cytochrome *b* sequences. *Zoological Science* 31: 228–236.

©Siler, C.D., J. R. Oaks, K. Cobb, H. Ota, and R. M. Brown. 2014. Critically endangered island endemic or peripheral population of a widespread species? Conservation genetics of Kikuchi's gecko and the global challenge of protecting peripheral oceanic island endemic vertebrates. *Diversity and Distributions* 20: 756–772

©岩槻邦男・太田英利. 2014. 世界の絶滅危惧生物図鑑. 丸善出版, 東京, 印刷中. 原文: IUCN (Ed.), *Species on the Edge of Survival*. IUCN, Gland and HarperCollins, Glasgow. 400 pp.

4) その他著作

土屋誠・伊澤雅子・太田英利・佐々木健志・真田麻夕・伝田哲郎・宮城康一・横田昌嗣. 2013. 美ら島の生物100 ウォッチング. 東海大学出版会, 秦野, 252 pp.

©太田英利. 2013. アオダイショウ –農村の生活で人に一番近いヘビは、森の豊かさの目安–. *Green Age* 2013(4): 30–31.

©太田英利. 2013. 地域の生きもの情報から見えてくる、地球規模の環境変動の本質と取り組みへの示唆. *シーダー* (8): 1.

©太田英利. 2013. モリアオガエル –温帯の森で営まれる“熱帯式?”の繁殖–. *Green Age* 2013(5): 32–33.

©半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐藤裕司・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・八尾滋樹・小林美樹・西岡敬三・古谷裕・高橋晃・太田英利・中瀬勲. 2014. ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実施報告. *人と自然* 24: 51–62.

太田英利. 2014. リュウキュウヤマガメ –沖縄の森でひっそり暮らす小さなカメは、かつて広域で栄えた種族の生き残り–. *Green Age* 2014(1): 30–31.

6) 研究発表

©H. Ota. 2013. How can we publish our taxonomic and systematic works in high impact journals? – Proximal efforts and long-term strategies. An Invited Key-note Lecture at The 3rd Conference of Taxonomy and Systematic in Thailand (3rd TST). Chulalongkorn University, Bangkok.

©H. Ota. 2013. Natural history and conservation of the snakes of the Ryukyu Archipelago, Japan. The 6th Snake Ecology Group Meeting, International Snake Ecology Group. Kunigami Environmental Education Center. Kunigami-son, Okinawa.

©太田英利. 2013. 琉球の陸生脊椎動物相 –ここ数万年の激変と今後–. 平成25年度自然史学会連合講演会「みる! きく! さわる! 博物館～五感で感じる生物多様性～」. 沖縄県立博物館・美術館, 那覇.

©太田英利・松原美波・河村功一. 2013. 日本国内における

スッポン個体群の遺伝的変異 日本爬虫両棲類学会
第 52 回大会. 東海大学札幌校舎, 札幌.

◎湯橋 翔・太田英利. 2013. 淡路島に生息する淡水生
カメ類 3 種の食性. 日本爬虫両棲類学会第 52 回大
会. 東海大学札幌校舎, 札幌.

◎太田英利. 2014. 日本に見られるスッポン個体群の
起源について. 第 1 回淡水ガメ情報交換会. 神戸女
子大学, 神戸.

7) 学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 英文誌編集委員, 評議員
沖縄生物学会, 学会誌編集委員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌編
集委員

投稿原稿の査読: Zootaxa, Current Herpetology, Evolution,
Asian Herpetological Research, Zoological Science, Zoo
Keys, Journal of Biogeography, Tropical Natural History,
人と自然, Acta Herpetologica, Zoological Studies, など
の投稿原稿について計 33 件

8) 助成を受けた研究

東アジアの広域に見られるニホンスッポン種群の個体群分
類学的研究 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究
代表者 (金額 221 万円/559 万円).

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.5-10 スッポン. 兵庫県, 大阪府, 京都府, 愛知
県など.

2013.6-11 ヘビ類. 兵庫県, 岡山県など.

2009.6-9 カエル類. 三田市, 伊丹市, 豊岡町など.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2013.4.20, オープンセミナー「生き物たちの
四季-春」, 博物館. (10 名)

太田英利, 2013.4.25, 特注セミナー 講義「研究と私③」,
博物館. (45 名)

太田英利ほか 3 名, 2013.4.25, 特注セミナー「収蔵庫見
学①」, 博物館. (22 名)

太田英利ほか 3 名, 2013.4.25, 特注セミナー「収蔵庫見
学②」, 博物館. (23 名)

太田英利, 2013.6.29, 一般セミナー「カエルの食生活」,
博物館. (6 名)

太田英利, 2013.8.19, 一般セミナー「生き物の分類: 種
とは何か、系統とは何か?」, 博物館. (26 名)

太田英利, 2013.8.21, 一般セミナー「外来種の現状と対
策」, 博物館. (6 名)

太田英利, 2013.9.21, オープンセミナー「生物多様性つ
て何だろう」, 博物館. (16 名)

太田英利, 2013.10.8, 一般セミナー「動物の体のつくり
としくみ. 1. 両生類」, 博物館. (5 名)

太田英利, 2013.12.14, 一般セミナー「動物の体のつくり
としくみ. 2. 爬虫類」, 博物館. (4 名)

太田英利, 2014.2.22, オープンセミナー「生き物たちの
四季-冬」, 博物館. (16 名)

館外講演

太田英利, 2013.5.20, 館外セミナー「外来生物はなぜ問
題なのか」, 伊丹市立池尻小学校 (104 名)

太田英利, 2013.5.30, 館外セミナー「日本の生物相の成
り立ち、生物多様性の現状とその保全 - おもに琉球
の島々の陸生動物相と外来種の問題を例として-」.
兵庫県立長田高等学校 (45 名)

兵庫県立大学・大学院教育

系統分類学特論 (主任)

非常勤講師

2013.12.16-19, 「生物地理学」・「生物地理学特論」. 東
北大学理学部・理学研究科.

ラジオ・テレビ等出演

2013.4.24, 「爆笑! 大日本あかん警察: 石垣島 (沖縄)
のイグアナ」(フジテレビ)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.5.28-5.30, けやき台中学校ほか 3 名.

県庁インターンシップ

2013.8.27-8.29, 県立川西明峰高等学校ほか 3 名

7) フェスティバル等

2014.2.4 共生のひろば, 「展示補助」

8) 展示

2013.9.7-2013.11.5, 人博トピックス展「兵庫のへび」
(責任者).

2014.2.2, サイエンスフェア in 兵庫での人博ブース
展示「食文化と生物多様性: スッポンの場合」(責任
者)

2. シンクタンク事業

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 5 回, のべ約 20 名.

4) 行政等支援

委員会等 (計 15 件)

1998.4- 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価
検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6- 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6- 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパ
ン) 運営委員会

2009.6- 総合地球環境研究所雑誌「SEEDer」編集委
員会

2007.4- 新石垣空港環境モニタリング委員会

2007.4- 西表島エコロード検討委員会

2006.1- オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員

2011.5- アベサンショウウオ保護増殖等検討会

2011.7- 「生物多様性いたみ」検討委員会

2012.5- 世界自然遺産指定に向けた琉球・奄美諸島

評価検討会

2012.5－ 琉球列島における要注目外来種選定委員会

2012.5－ 中央環境審議会外来生物対策検討委員会

2012.6－ 兵庫県環境審議会鳥獣部会

2013.6－ 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

相談・指導助言

来訪者 24 件, 87 名. 電話・FAX 相談 17 件, メール
相談 45 件.

橋本佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部

昆虫共生系研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門
准教授.

昭和31年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士, 日本昆虫学, 熱帯生態学会, 日本生態学会, 国際社会性昆虫学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

生涯学習推進室 室長

3. 研究開発部門

系統分類研究部門 会計担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究 (個人研究)

1. 膜翅目昆虫 (アリ類等) の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生博物学

2) 共同研究

総合共同研究「山陰ジオパーク」, 研究分担者.

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

3) 論文・著書

橋本佳明 (2013) アリ擬態クモとアリ類の多様性はアソシエイトしているのか? 昆虫と自然 Vol48:7-11

4) その他著作

橋本佳明他 (2012) 人博新聞 1 件

5) ブログへの情報提供

1 件

6) 研究発表

Y. Hashimoto et.al (2013) Do biodiversity of ant-mimic spiders associate with ant biodiversity in tropical forests? 19th International Congress of Arachnology (ICA 2013) Taiwan

橋本佳明他(2013) アリ類—アリグモ類の多様性アソシエーション: 擬態パターンの多様性と擬態モデル種の形態的・生態的特性との関係 日本昆虫学会第73回大会(北海道大学)

Y. Hashimoto et.al (2013) Detection of species-to-species association for ant-mimicking spiders and their ant models the 9th ANeT International Conference 2013 (UMS) Sabah

橋本佳明他(2014) 擬態現象を生物多様性創出・維持機構として解析する: ボルネオ熱帯雨林におけるアリ類垂直分布構造とアリグモ属のアソシエーション 第61回日本生態学会大会 (広島国際会議場)

7) 学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference

Collections (ANeT) 評議委員.

Asian myrmecology レフェリー

8) 助成を受けた研究

アリーアリ擬態クモ共生系の食物連鎖構造の解明: 多様性創出は生態系安定に寄与するか 文部科学省科学研究費 基盤C 研究代表者 (180万円/430万円)
東南アジアにおけるアリ擬態クモ類とアリ類の擬態関係の解明 住友財団 基礎科学研究助成 研究分担者 (40万円/130万円)

9) 海外調査

2013.9 タイ国 サケラート

2014.1 シンガポール国

2014.3 マレーシア・サラワク州

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

マレーシア・サラワク州, タイ国 サケラート等アリ類標本収集

2) 受贈担当資料

坂上ハナバチ類コレクション.

3) 整理同定担当資料

チョウ類コレクション(1000点)の標本画像登録

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

生物多様性を学ぶ (講義編) 多様性創出機構としての生物種間関係を研究する(10名)

◎アリを調べるー調査と観察の方法伝授(ひとはくセミナー)(10名)

昆虫と自然が大好きな子どもを育むー昆虫少年・少女の歩む道 (指導者養成セミナー) (5名)

◎昆虫を大きくして見てみよう (オープンセミナー) (30名)

◎生物系収蔵庫ツアー, 博物館オープン2回 (オープンセミナー) (11月30名, 3月30名)

有馬高校連携セミナー: 生物多様性と地球環境問題 (40名)

ジャングルスクール in 丹波 (20名)

館外講演

「生物多様性を学ぶ」, 兵庫県立福崎高校 (40名)

” Do biodiversity of ant-mimic spiders associate with ant biodiversity in tropical forests?” シンガポール大学博物館 (60名)

「アリ学入門」 伊丹市立西中学校 (40名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (分担 2回)

昆虫多様性生物学 (大学院)

非常勤講師

兵庫県立福崎高校特別非常勤講師

ラジオ・テレビ等出演

ラジオ静岡「アリに化けるクモ」

西脇小学校特注セミナー神戸新聞取材

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

生涯学習推進室室長として、しぜんかわらばん、共生のひろば等の事業実施

4) 連携事業

バリフラショー「おもしろ昆虫・植物展」、兵庫
県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館、(展示制作)
ラン展、兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館

5) 学校教育支援

伊丹市教育委員会・人博博学連携事業(小学生自由研究発表会指導,「共生のひろば」伊丹市小学校自由研究優秀者発表指導)

学校団体対応

県立伊和高校,小野市立小学校他 学校団体対応特注
セミナー4回 (150名)

7) フェスティバル等

生涯学習推進室室長としてフェスティバル実行委員会委員等を担当

2. シンクタンク事業

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫公開4回(35名).

4) 行政等支援

相談・指導助言

阿蘇くじゅう国立公園 長者原ビジターセンター視察
対応.

静岡県自然学習資料センター視察対応

マレーシア国環境省視察対応

ハバロスク交流団視察対応

電話・FAX 相談10件,メール相談8件対応

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境評価研究部

昆虫共生系研究グループ

主任研究員

昭和43年大阪府生. 神戸大学大学院農学研究科修士課程修了、農学修士, 日本昆虫学会, 国際トンボ学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

企画調整室 室長

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究 (個人研究)

1. 昆虫分布の解釈に関する研究
2. 兵庫県の昆虫相の特性に関する研究

4) その他著作

神戸新聞 2013.7.8 被災地に新たな博物館像

6) 研究発表

Matsuda, A. Yagi, T. Shimizu, A. 2013. Kodomo Hikari Project – Museum Collaboration for Children in Tohoku Region. The 4th Asian Zoo Educators' Conference (AZEC) 2013, Fukuoka.

7) 学会役員など

日本昆虫学会 近畿支部幹事

8) 助成を受けた研究

被災した子ども達が大人になるまで一博物館こそができる長期継続型支援システムの構築 文部科学省 科学研究費 基盤C 研究代表者 (90万円/380万円)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

ホテル類標本収集

2) 受贈担当資料

世界のチョウ (川副昭人コレクション: 12,000 点)
世界の昆虫 (春木實コレクション: 10,000 点)
兵庫県産シリアゲムシ (杉本俊一郎コレクション: 66 点).

3) 整理同定担当資料

昆虫 (双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類). キャラバン用昆虫標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2013.4-2014.3. 「ユース昆虫研究室」. 兵庫県立六甲山自然保護センター・博物館. (全 12 回, 150 名).

NPO 法人人と自然の会・八木 剛, 2013.5, 「入会セミナー」, 博物館 (5 名).

猪名川流域ひめぼたるネットワーク, 2013.5. 「いなが

わ・ひめぼたる・ういーく」, 猪名川河川敷, 伊丹市 (全 4 回, 300 名).

ひとはく連携グループ run♪run♪ plaza、八木 剛, 2013.7-8, 「ひとはく博士と行くハチ北高原昆虫サマースクール」博物館・ハチ北高原. (全 5 回, 78 名)
八木 剛・鈴木 武・布施静香, 2013.4-2014.3, 「ひとはく展示課むし係」, 博物館. (全 10 回, 40 名)
八木 剛, 2013.6-9. 「鳴く虫キッズ大集合」, 博物館. (全 3 回, 15 名)

国崎クリーンセンター環境楽習館ゆめぼたる・八木 剛・猪名川流域ヒメボタルネットワーク, 2013.4-6, 「ヒメボタルインストラクター養成講座」, 国崎クリーンセンター・猪名川河川敷, (全 6 回, 40 名)
八木 剛, 2013.8, 「オープンセミナー: むしむしたいけん」博物館, (8 日間, 1900 名)

館外講演

2013.6 六甲山のキラキラした生きもの. 六甲山大学.
2013.7 ヒメボタルについて. 二戸市.
2013.12 三田のホテル, 三田市立中央公民館.

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

2013.6 仙台市農業園芸センター・福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館
2013.7 岩手県立博物館・梁川天神社
2013.10 飯館村文化祭. 福島市

4) 連携事業

連携グループ等

NPO 法人人と自然の会 (アドバイザー: 主)
run♪run♪ plaza (アドバイザー: 主)
テネラル (アドバイザー: 主)
あかねちゃんクラブ (ミヤマアカネ生態研究会) (アドバイザー: 主)
鳴く虫研究会きんひばり (アドバイザー: 副)
猪名川流域ひめぼたるネットワーク (アドバイザー: 主)
さんぽクラブ (アドバイザー: 主)
こどもひかりプロジェクト (事務局)
地域研究員: 吉田浩史 (アドバイザー: 主)
佐用町昆虫館 (連携施設) (主担当)

成果発表

2014.2 共生の広場, 4 人 4 色の昆虫標本“捕る、集める、作製する”, 足立千恵・小野田弘之・近藤フミ子・辰巳淳子 (セミナー受講生)
2014.2 共生の広場, 鳴く虫ワールド 2013, 吉田滋弘 ほか (鳴く虫研究会きんひばり)

共催事業

2013.5 講演会と昆虫たいけん ムシのお話 5 つ星レストラン: 春の献立, NPO 法人こどもとむしの会・神戸大学農学部昆虫科学教室 (アドバイス)
2013.6-7 第 8 回姫ボタル祭り, 姫ボタル祭り実行委員会 (アドバイス)
2014.3- 六甲山自然保護センター周辺の昆虫展 (主担当), 兵庫県立六甲山自然保護センター
2013.7-9 第 17 回ミニ企画展 キラキラ輝く昆虫たち.

但馬国府・国分寺館，豊岡市.

静岡県、兵庫県建設業協会、太陽工業（株）、ホテルの里創造協会

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6 深田公園自然の流れの植生管理

学校団体対応

2013.5 宝塚市立西山小学校 4 年生

2013.9 三田市立狭間小学校 3 年生

2013.9 稲美町立天満小学校 3 年生

2013.9 芦屋市立宮川小学校 3 年生

2013.9 稲美町立天満東小学校 3 年生

2013.11 丹波市立久下小学校 3 年生

講師派遣

2013.5-2014.2.「プロジェクト学習」講師，兵庫県立大学附属中学校 3 年生

2013.9 大阪市立榎本小学校.

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8 琉球大学 1 名、京都造形芸術大学 1 名.

7) フェスティバル等

2013.11 ひとくフェスティバル，「駐車場係」（分担者）

8) 展示

企画展

2013.7.20-9.1，展示特別企画「昆虫少年のじゅうけんきゅう」（責任者）.

ミニ企画等

2013.12-2014.1，干支展「午」（分担者）.

2. シンクタンク事業

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，5 回.

4) 行政等支援

委員会等 （計 1 件）

2013.1-. 加古川市環境審議会，委員.

相談・指導助言

来訪者 20 件，50 名．電話・FAX 相談 20 件，メール相談 20 件程度.

2013.4-2014.3 チョウ類の保全について，西日本高速道路株式会社.

2012.10 猪名川河川敷のヒメボタルについて，国土交通省猪名川河川事務所.

5) 学会開催等支援

2014.3 こども☆ひかりプロジェクト研究会 2014 in SENDAI. こどもひかりプロジェクト，モンタナリゾート岩沼. 40 名

2014.3 超実践型公開研究会 被災地のその後とこども☆ひかりプロジェクト. こどもひかりプロジェクト，福岡アジア美術館. 40 名

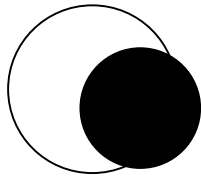
4) 行政等支援

相談・指導助言

NEXCO 西日本、猪名川上流広域ゴミ処理施設組合、国土交通省猪名川河川事務所

視察対応

全国市議会議長会、滋賀県立琵琶湖博物館、加西市、



個人別成果報告に関する資料

No. 4

●自然・環境マネジメント研究部 流域生態研究グループ／
動物共生研究グループ

田中 哲夫 TANAKA, Tetsuo

自然・環境マネジメント研究部
流域生態研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授。

昭和23年大阪府生。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本生態学会、
日本魚類学会、兵庫県県政学会、魚類自然史研究会、関西自然保護機構、兵庫陸水生物研究会、
ひょうご水辺ネットワーク等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 魚類の個体群動態と生産に関する研究
2. 外来生物の侵入と水域生態系の応答に関する研究
3. 河川改修が魚類群集に及ぼす影響に関する研究
4. 淡水魚の分布と環境情報の解析

2) 共同研究

部門研究「共生の現実と未来」分担者

3) 論文・著書

Katsutoshi Watanabe・Seiichi Mori・Tetsuo Tanaka・
Naoyuki Kanagawa・Takahiko Itai・Jyun-ichi Kitamura
・Noriyasu Suzuki・Koji Tominaga・Ryo Kakioka・
Ryoichi Tabata・Tsukasa Abe・Yushu Tashiro・
Yoshiki Hashimoto・Jun Nakajima・Norio Onikura
(2014) Genetic population structure of
Hemigrammocypripis rasmontana(Cyprinidae) inferred
from mtDNA sequences. Ichthyol.Res.(Published
online)

4) その他著作

◎田中哲夫・佐藤裕司・永吉照人・今西将行・谷本卓
弥(2014)「キリンビール神戸工場レフュジアビオ
トープに関する研究 XIII」, レフュジアビオトープ
研究会。

5) ブログへの情報提供

1件

8) 助成を受けた研究

受講者と探るカワバタモロコシの絶滅過程, 日本学術振
興会, 科学研究費補助金, 研究代表者(金額60万
円/150万円)。

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2012.4-2013.3 兵庫県産水生生物。

3) 整理同定担当資料

淡水魚および水生生物全般昆虫。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

田中哲夫, 2013.4-5, 「ため池を探る」, 博物館・三田
市香下ため池群。(全4回, 51名)

田中哲夫, 2013.8, 「キリンビール・ビオトープ池調査」,
夏季教職員セミナー, 博物館・キリンビール神戸工
場。(15名)

田中哲夫, 2013.7.27, 「キリンビオトープ池を調べる」,
祥雲館高校連携セミナー, 博物館・キリンビール神
戸工場。(25名)

オープンセミナー

◎田中哲夫, 2013.6.22 これぞ君もお魚博士, 博物
館・2階展示室(69名)

◎田中哲夫, 2013.8.17 これぞ君もお魚博士, 博物
館・2階展示室(57名)

◎田中哲夫, 2013.11.3 これぞ君もお魚博士, 博物
館・2階展示室(75名)

特注セミナー

田中哲夫, 2013.8.17, 「コウノトリを支える生き物」,
ひょうご・ロシアハバロフスク青少年少女交流事業,
博物館, 18名)

田中哲夫, 2013.9.12, 「身近な水辺の生き物」, 尼崎市
立武庫小学校、博物館、72名。

田中哲夫, 2013.11.12, 「魚の住める環境」, 尼崎市立
名城小学校、博物館、102名。

館外講演

田中哲夫, 2013.5, 1 「若井川に住む生物の観察」 西在
田小学校エコ遠足, 下若井町公会堂, 加西市(105名)。

田中哲夫, 2013.6, 12 「水の汚れと水生生物」, むこっ
こロード、武庫小学校, 尼崎市(70名)。

田中哲夫, 2013.7, 27 「トンボの親子あわせ」, 加西市
キャラバン、平池公民館, 加西市(40名)。

田中哲夫, 2013.8, 7 「鴨川の生き物たち」, かとう自然
学校、下鴨川公民館, 加東市(40名)。

田中哲夫, 2013.8, 22 「水路の生き物」, むこっ子サマ
ースクール、武庫小学校, 尼崎市(35名)。

田中哲夫, 2013.9, 1 「森の学校復活大作戦」, 篠山市環
境セミナー、丹南健康福祉センター, 篠山市(80名)。

田中哲夫, 2013.9, 27 「武庫川上流の魚」, 篠山産業高
校, 篠山市(12名)。

田中哲夫,2013.10, 27「住吉川の魚たち」、篠山市立味間小学校,篠山市(63名).

田中哲夫,2013.11, 16「淡水魚の多様性と武庫川」,武庫川の魅力発見～自然と環境そして人,2012年宝塚市民カレッジ、宝塚市立中央公民館、宝塚市(35名).

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学集中講義「共生博物学」(分担田中哲夫)
2013.9.13「キリンビオトープの環境への取り組み」、キリンビール神戸工場、神戸市(35名).

非常勤講師.

2013.10, 19「武庫川の淡水魚」,神戸大学「生物学野外実習」、篠山市(24名).

2013.11, 30「武庫川の水生動物」,神戸大学「生物学野外実習」、篠山市(24名).

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

「共生のひろば」企画・実施

展示作成

常設展示 但馬海岸 小改訂

4) 連携事業

連携グループ等

谷本卓弥(ひとはく地域研究員;主アドバイザー)

法西 浩(ひとはく地域研究員;主アドバイザー)

藤田茂宏(ひとはく地域研究員;主アドバイザー)

丹波のホトケドジョウを守る会(ひとはく連携活動グループ;主アドバイザー)

山東の自然に親しむ会(ひとはく連携活動グループ;副アドバイザー)

NPO 里山レンジャー(ひとはく連携活動グループ;副アドバイザー)

森本静子(ひとはく地域研究員;副アドバイザー)

成果発表

2014.2 共生の広場 「オオムラサキが舞う里山空間実現に向けて」,兵庫丹波オオムラサキの会(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「生物多様性の保全活動について～カワバタモロコの飼育・保護～」,㈱東芝セミコンダクター&ストレージ社 姫路半導体向上管理部環境保全課(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「クチキコオロギの越冬をみた」,法西 浩(ひとはく地域研究員)(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「マダニにかまれるとヤバイで」,法西 浩(ひとはく地域研究員)(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「水馬の卵“みたことがありますか」,森本静(ひとはく地域研究員)(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「大好きなビオトープとカワバタモロコ」,尼崎市立逆瀬台小学校ビオトープ委員会(指導・協働)

2014.2 共生の広場 「ホトケドジョウ生息地・湧水湿地の再生」丹波地域のホトケドジョウを守る会(ひとはく連携活動グループ)((指導・協働)

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

「キリンビール神戸工場におけるレフュジアビオトープに関する研究」. 代表者,キリンビール神戸工場.(45万円).

3) 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内,3回,21名.

4) 行政等支援

委員会等 (計14件)

2013.4.ー2014.3. 兵庫県環境影響評価審査会,委員,兵庫県環境影響評価室

2013.4.ー2014.3. 兵庫県立宝塚西谷の森公園運営協議会,委員,宝塚市

2013.4.ー2014.3. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議,委員,加東市教育委員会.

2013.4.ー2014.3. 篠山市森の学校復活大作戦実行委員会,委員長,篠山市教育委員会

2013.4.ー2013.3. 「全国的な自然史系標本セーフティネット構築」のためのワーキンググループ,委員,独立行政法人 国立科学博物館.

2013.4.ー2014.3. 「兵庫の貴重な自然」改定方針検討委員会,委員,兵庫県環境課.

2013.4.ー2014.3. 「兵庫の貴重な自然」生態系RDB検討委員会,委員,兵庫県環境課.

2013.4.ー2014.3. 生物多様性兵庫戦略推進委員会,委員,兵庫県自然環境課.

2013.4.ー2014.3. 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会,委員,兵庫県県土整備部土木局.

2013.4.ー2014.3. 大滝ダム運用環境調査委員会,委員,国土交通省近畿地方整備局.

2013.4.ー2014.3. 猪名川自然環境委員会,委員,国土交通省近畿地方整備局,猪名川河川事務所.

2013.4.ー2014.3. 猪名川自然環境委員会・構造部会,委員,国土交通省近畿地方整備局,猪名川河川事務所.

相談・指導助言

来訪者20件,60名.電話・FAX相談35件,メール相談5件

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
講師。

昭和 45 年京都府生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本陸水学会, 応用生態工学会, アメリカベントス学会, 兵庫陸水生物研究会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

副室長

2. タスクフォース 情報システム更新タスクフォース リーダー

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 河川生態系における生物群集と物質循環に関する研究
2. 自然環境情報の活用と整備に関する研究
3. 樹脂を活用した展示物の作製技法に関する研究

2) 共同研究

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラムの構築」代表

部門研究「共生の現実と未来」分担者

7) 学会役員など

日本生態学会近畿地区委員

日本生態学会保全生態学研究 編集幹事

関西淡水動物談話会 世話人

NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク 事務局

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 兵庫県産水生生物(底生動物(昆虫、貝、甲殻類)、魚類、両生類)

3) 整理同定担当資料

底生動物および水生生物全般.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗, 2013.8, 川の水生昆虫の観察会(矢田川中流編)(7名)

三橋弘宗, 2013.9-11, 「プラスティネーション標本づくり」(全3回)(20名)

兵庫県立大学・大学院教育

2013.8 兵庫県立大学総合教育科目「共生博物学」(70名)

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

森本静子(ひとはく地域研究員; 主アドバイザー)

渡辺晶造(ひとはく地域研究員; 主アドバイザー)

副担当

琢磨千恵子(ひとはく地域研究員; 副アドバイザー)

東山真也(ひとはく地域研究員; 副アドバイザー)

展示作成

4) 連携事業

連携グループ等

NPO 法人さんぴいす(ひとはく連携活動グループ; 主担当)

里山レンジャー(ひとはく連携活動グループ; 主担当)

水辺のフィールドミュージアム(ひとはく連携活動グループ; 主担当)

丹波のホトケドジョウを守る会(ひとはく連携活動グループ; 副アドバイザー)

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8.16-8.17, 岡山大学理学部学生2名. 岡山理科大学理学部1名. 京都造形芸術大学2名. 高知大学理学部1名. 神戸学院大学人文学部1名. 神戸夙川学院大学観光文化学部1名. 甲南女子大学文学部1名.

8) 展示

ミニ企画展

2013.2-2013.7. ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2013—野生のキノコの不思議な魅力」(主担当).

2014.2-2014.6 ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2014—野生のキノコの不思議な魅力」(主担当).

三谷 雅純 MITANI, Masazumi

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士
後期課程修了. 理学博士. 日本霊長類学会, International
Primatological Society, 日本熱帯生態学会, 日本アフリカ
学会, 日本生態学会, 日本哺乳類学会, 兵庫県政学会所
属.

<事業部での配属室もしくは研究開発部門での仕事>

3. 研究開発部門 研究推進室

研究紀要マネジメント・グループ 紀要『人と自然
Humans and Nature』編集委員長、資料審査会座長、
博物館哺乳類標本の管理担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. ヒトの遺伝的多様性および文化的多様性のあり方の研究
2. DAISY を応用した展示解説技術の研究
3. ユニバーサル・ミュージアムから見た生涯学習施設のあり方の研究

3) 論文・著書

三谷雅純 (2013) 生涯学習施設は言葉やコミュニケーションに障がいを持つ人とどう向き合うべきか: 総説. 人と自然 Humans and Nature 24: 33-44.

4) その他著作

- ◎三谷雅純 (2013) サラマンカ宣言があった！－1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして21, ひととはくブログ (1月22日)
- ◎三谷雅純 (2013) サラマンカ宣言があった！－2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして22, ひととはくブログ (1月29日)
- ◎三谷雅純 (2013) 「サラマンカ宣言があった！」へのご感想. ユニバーサル・ミュージアムをめざして23, ひととはくブログ (2月17日)
- ◎三谷雅純 (2013) 『障害児教育を考える』の書評. ユニバーサル・ミュージアムをめざして24, ひととはくブログ (2月26日)
- ◎三谷雅純 (2013) 川のほとりに人が住み始めたころ－1. 武庫川レポート 68: 7-8.
- ◎三谷雅純 (2013) 川のほとりに人が住み始めたころ－2. 武庫川レポート 69: 7-8.
- ◎三谷雅純 (2013) ユニバーサルなホームページを考える事. ユニバーサル・ミュージアムをめざして25, ひととはくブログ (3月12日)
- 三谷雅純 (2013) 地球通信 (14): 熱帯林には花が少ない. 会報「メリーポピンズ」3月15日号: 4-5.

- ◎三谷雅純 (2013) 漢字、絵文字、コミュニケーション支援絵記号－1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして26, ひととはくブログ (3月24日)
- ◎三谷雅純 (2013) 漢字、絵文字、コミュニケーション支援絵記号－2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして27, ひととはくブログ (4月9日)
- ◎三谷雅純 (2013) 博物館ファンは認知症にならない？－1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして28, ひととはくブログ (4月23日)
- ◎三谷雅純 (2013) 博物館ファンは認知症にならない？－2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして29, ひととはくブログ (5月6日)
- ◎三谷雅純 (2013) 「高齢な失語症者が楽しめる博物館の展示解説: ユニバーサルな観点から」. 大阪ガスグループ福祉財団調査・研究報告集 vol. 26, 2013: 141-146. (6月)
- ◎三谷雅純 (2013) ミュージアムという空間. ユニバーサル・ミュージアムをめざして30, ひととはくブログ (6月4日)
- ◎三谷雅純 (2013) ヒトは「思い込み」で理解する. ユニバーサル・ミュージアムをめざして31, ひととはくブログ (6月24日)
- ◎三谷雅純 (2013) 生き方を変える病(やまい)－1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして32, ひととはくブログ (7月9日)
- 三谷雅純 (2013) 地球通信 (15): 熱帯林には花が少ない－2. 会報「メリーポピンズ」7月15日号: 4-5.
- ◎三谷雅純 (2013) 生き方を変える病(やまい)－2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして33, ひととはくブログ (7月30日)
- ◎三谷雅純 (2013) 「生き方を変える病(やまい)」へのいくつかのご感想. ユニバーサル・ミュージアムをめざして34, ひととはくブログ (8月13日)
- ◎三谷雅純 (2013) 『ヒトは人のはじまり』のご紹介. 全国失語症友の会連合会ホームページ (8月20日)
- ◎三谷雅純 (2013) 脳の多様性？－1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして35, ひととはくブログ (8月27日)
- ◎三谷雅純 (2013) 脳の多様性？－2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして36, ひととはくブログ (9月10日)
- ◎三谷雅純 (2013) 脳の多様性？－3. ユニバーサル・ミュージアムをめざして37, ひととはくブログ (9月23日)
- ◎三谷雅純 (2013) 視覚に頼らない世界をテレビはどこまで伝えられるのか. ユニバーサル・ミュージアムをめざして38, ひととはくブログ (10月8日)
- 三谷雅純 (2013) 地球通信 (16): 熱帯林には花が少ない－3. 会報「メリーポピンズ」10月15日号: 4-6.
- ◎三谷雅純 (2013) “ロボット万能”の時代に人が行うサービス. ユニバーサル・ミュージアムをめざして39, ひととはくブログ (10月29日)

- ◎三谷雅純 (2013) 『動物を守りたい君へ』を読んだ感想。『自然日誌 たかつき』(麻布大学・野生動物学研究室 高槻成紀氏のホームページ (10月30日))
- ◎三谷雅純 (2013) 「正義の倫理」と「ケアの倫理」. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 40, ひととはくブログ (11月19日)
- ◎三谷雅純 (2013) 研究者が研究対象の当事者になるということ:『「話せない」と言えるまで』書評. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 41, ひととはくブログ (12月7日)
- ◎三谷雅純 (2013) 気が付くと「ユニバーサル社会」が出現していた. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 42, ひととはくブログ (12月23日)
- 三谷雅純 (2014) お隣の山地民:『ゾミア——脱国家の世界史』書評—1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 43, ひととはくブログ (1月15日)
- 三谷雅純 (2014) お隣の山地民:『ゾミア——脱国家の世界史』書評—2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 44, ひととはくブログ (1月15日)
- ◎三谷雅純 (2014) 多文化であることの苦しみと寂しさ. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 45, ひととはくブログ (1月29日)
- ◎三谷雅純 (2014) 「気が付くと『ユニバーサル社会』が出現していた」のご感想など. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 46, ひととはくブログ (2月11日)
- ◎三谷雅純 (2014) 人びとを迎えるために—1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 47, ひととはくブログ (2月14日)
- ◎三谷雅純 (2014) 人びとを迎えるために—2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 48, ひととはくブログ (2月18日)
- 雑誌 DODO 編集部 (2014) 「あの人の旅が気になる」突撃取材:アフリカ最後の原生林「ンドキの森」の初踏 霊長類学者 三谷雅純さん. 道祖神 大阪事務所 (有富晃典), DODO 144 号: 18.
- ◎三谷雅純 (2014) わたし達は、皆、当事者の一人ひとり. ユニバーサル・ミュージアムをめざして 49, ひととはくブログ (3月12日)

5) ブログへの情報提供

31 件

7) 学会役員など

日本霊長類学会, 優秀賞審査委員

人と自然 Humans and Nature, 編集委員長

8) 助成を受けた研究

DAISY を応用したコミュニケーション障がい者にもわかりやすい展示解説技術の開発・科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究(C)), 日本学術振興会, 研究代表者 (110 万円/250 万円)

コミュニケーション障がい者にも理解しやすい展示解説技術の研修. 平成 25 年度全国科学系博物館活動等助成, 全国科学博物館振興財団, 代表者 (35 万

円/35 万円)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2012.4-2013.3, ユニバーサル・ミュージアムに関する資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

三谷雅純, 2013.4, オープンセミナー「絵をかき、字を読むチンパンジー」, 博物館. (20 名)

三谷雅純, 2013.4, オープンセミナー「道具を使うチンパンジー」, 博物館. (20 名)

三谷雅純, 2013.5, 「霊長類学 頭の体操 2013 年版」, 博物館. (3 名)

三谷雅純, 2013.6, 「<こころ>と<ことば>を科学する」, 博物館. (8 名)

三谷雅純, 2013.8, 夏期教職員セミナー「『障害』のある子どもたちとの野外活動入門」, 博物館. (10 名)

三谷雅純, 2013.9, オープンセミナー「絵をかき、字を読むチンパンジー」, 博物館. (20 名)

三谷雅純, 2013.9, オープンセミナー「道具を使うチンパンジー」, 博物館. (20 名)

三谷雅純, 2013.12-2014.1, 「霊長類学が描くヒトの姿—われわれは何者か?」(県立有馬高等学校連携セミナー), 博物館. (全 2 回, 86 名)

三谷雅純, 2013.12, 「むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと」, 博物館. (6 名)

館外講演

三谷雅純, 2013.6, 「むつみ会でのお話:障がい者として社会に生きる事の意味」, 失語症友の会 むつみ会 (あかし男女共同参画センター:アスパア明石) (50 名)

三谷雅純, 2013.8, 「わたしたちヒトとは何者なのか?」, シニア自然大学校 自然と文化科 (大阪市, 福島市民センター) (60 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2013.5. 平成 24 年度西地区共通教育科目「人と自然の共生」(霊長類学 [人類学] の立場から), 姫路書写キャンパス, (全 3 回 x 290 名)

非常勤講師

2013.4-2014.3. 「生物学」, 近大姫路大学 (看護学部・教育学部).

4) 地域研究員養成事業

連携グループ等

東中国クマ集会 (協働)

市民団体「サイエンス・サロン」(主催)

5) 学校教育支援

学校団体対応等

2013.11, 兵庫県立有馬高等学校. (40 名)

2013.1, 兵庫県立有馬高等学校. (40 名)

7) フェスティバル等

2014.2, 共生のひろば 2013, 記録担当, 博物館研究紀
要「人と自然 Humans and Nature」配布.

2. シンクタンク事業

4) 行政等支援

委員会等 (計 3 件)

2013.4-2014.3, Primate Specialist Group, member, The
World Conservation Union (IUCN).

2013.4-2014.3, Species Survival Commission, member,
The World Conservation Union (IUCN).

2013.4-2014.3, 青少年育成事業団, 理事, (財) 関西テ
レビ青少年育成事業団.

2013.4-2014.3, 東中国クマ集会, 顧問.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. メール相談 200 件.

2013.4- 失語症者の発話機能回復のためのコンピュー
タ利用について.

2013.4- 障がい者の野外活動について.

2013.4- 青少年のキャンプを中心とした野外活動につ
いて.

布野 隆之 FUMO, Takayuki

自然・環境マエンジメント研究部
流域生態研究グループ／企画調整室
研究員

昭和 51 年島根県生。新潟大学大学院自然科学研究博士
後期課程修了。農学博士。日本生態学会，日本鳥学会，
日本森林学会，農業農村工学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

企画調整室

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究

■共同研究

1. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に関する研究

■論文・著書

布野 隆之（2013）書評「Reintroduction Biology: Integrating Science and Management」. 日本鳥学会誌 62(2) : 204-205.

■その他著作

布野隆之（2013）兵庫県の鳥獣行政. 兵庫県新任職員研修論文.

説田健一（2013）兵庫県立人と自然の博物館が所蔵する折居彪二郎採集標本の概要（執筆協力）. 鳥獣採集家折居彪二郎 採集日誌 ～鳥学・哺乳類学を支えた男～，一耕社出版，北海道.

■研究発表

松隈詩織，布野隆之，大関幸織，望月翔太，石庭寛子，石間妙子，関島恒夫（2014）福島潟周辺水田におけるオオヒシクイの好適採餌環境選択. 第 61 回日本生態学会広島大会，広島国際会議場，広島市.

向井喜果，松隈詩織，布野隆之，大石麻美，石庭寛子，石間妙子，関島恒夫（2014）福島潟および周辺水田におけるオオヒシクイの食性. 第 61 回日本生態学会広島大会，広島国際会議場，広島市.

■学会役員など

Strix レフェリー

野生復帰 レフェリー

日本鳥学会近畿地区懇談会 事務局

■助成を受けた研究

希少種ニホンイヌワシの保全－餌利用の季節的变化を考慮した生息地管理策の構築－. 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究 (B)，研究代表者（金額 50 万円／340 万円）.

■賞罰

向井喜果，松隈詩織，布野隆之，大石麻美，石庭寛子，石間妙子，関島恒夫（2014）福島潟および周辺水田におけるオオヒシクイの食性. ポスター賞保全部門 優秀賞，第 61 回日本生態学会広島大会，広島国際会議場，広島市.

2.資料収集・整理

■資料収集

2013.3.18 ハシブトガラス. 200 点，伊丹市.

2013.7.17 小型鳥類. 20 点，三田市.

2013.4.1～3.31 小型鳥類. 30 点，三田市.

■受贈担当資料

2013.7.17 鳥類本剥製他. 3 点，尼崎市.

■整理同定担当資料

陸生脊椎動物（鳥類）.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

布野隆之，2013.4.7 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，95 名.

布野隆之，2013.4.28 「オープンセミナー ふかたん初夏の鳥をさがそう」，博物館，20 名.

布野隆之，2013.5.22 「カラスによるゴミ被害を解決する」，博物館，11 名.

布野隆之，2013.6.19 「希少猛禽類イヌワシを保全する」，博物館 13 名.

布野隆之，2013.8.4 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，60 名.

布野隆之，2013.9.25 「タカの渡り観察会」，宝塚市，28 名.

布野隆之，2013.12.1 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，90 名.

橋本佳明・高橋 晃・布野隆之 2014.3.8 「オープンセミナー 生物系収蔵庫ツアー」，博物館，40 名.

館外講演など

布野隆之，2013.4.26 「博物館の標本資料について」，兵庫県立有馬高等学校連携セミナー，博物館，41 名.

布野隆之，2013.4.18 「希少猛禽類ニホンイヌワシを保全する」，2013 年春の公民館講座，芦屋市，30 名.

布野隆之 2013.5.21 「博物館の標本～生物多様性フロアおよび生物系収蔵庫の見学～」，兵庫県高等学校教育研究会科学部会・生物部会，博物館，31 名.

布野隆之，2013.6.15 「移動博物館車デモンストラクション～日本に暮らす鳥たちの不思議～」，講師，2013 年第 32 回日本展示学会研究大会，博物館，200 名.

布野隆之，2013.6.16 「移動博物館車デモンストラクション～「ゆめはく」で野鳥観察～」，講師，2013 年第 32 回日本展示学会研究大会，兵庫県立有馬富士公園，150 名.

布野隆之，2013.6.29 「生物系収蔵庫および魅せる収

蔵庫の見学」, 大阪府立大学生命環境科学部, 博物館, 19 名.

布野隆之, 2013.7.26 「希少猛禽類ニホンイヌワシを保全する」, シニア自然大学はばたき, 博物館, 16 名.

布野隆之, 2013.8.17 「兵庫の自然誌およびコウノトリに関する展示解説」, 平成 25 年度ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業, 博物館, 19 名.

布野隆之, 2013.10.17 「カラスによるごみ被害を解決する」, 大阪シニア自然カレッジ, 博物館, 19 名.

布野隆之, 2014.2.28 「カラスによるごみ荒らしを防ぐために」講演, 芦屋市民センター, 30 名.

布野隆之, 2014.3.24 「人と自然の博物館の鳥類標本」講演, 第 3 回科学の甲子園全国大会, 博物館, 100 名.

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.7.12-8.1 「ジオキャラバン in 竹野北前館」, 豊岡市.

副担当

2013.7.12-8.1 「ジオキャラバン in 竹野公民館」, 豊岡市.

成果発表

2013.7.12-8.1 「岩橋 徹バードカービング展」, 博物館, 30 名.

■連携事業

連携グループ等

溝田浩美 (主担当)

脇坂英弥 (主担当)

楠瀬雄三 (主担当)

アピス同好会 (副担当)

協力事業

2014.2.16 ドリームスタジオ 冬鳥を観察しよう, 人と自然の会, 博物館, 展示制作.

■学校教育支援

学校団体対応

兵庫県立大学附属中学校, 6 名.

兵庫県立有馬富士高等学校, 40 名.

大阪府立大学生命環境科学部, 19 名.

講師派遣

布野隆之, 2013.5.14 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2013.6.11 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2013.6.12 「鳥のはなし」, 講師, 明石市立明石小学校, 100 名.

布野隆之, 2013.6.12 「生き物の繋がりを観察しよう」, 講師, 兵庫県立明石公園, 100 名.

布野隆之, 2013.7.29 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校, 10 名.

布野隆之, 2013.7.30 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校, 10 名.

布野隆之, 2013.8.7 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校, 5 名.

布野隆之, 2013.8.8 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校, 5 名.

布野隆之, 2013.8.13 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校, 5 名.

布野隆之, 2013.9.17 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2013.10.15 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2013.11.26 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2014.1.21 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2014.2.4 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

布野隆之, 2014.2.20 「人と動物の共生を目指す! ~カラスのごみ被害を考える~」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校, 7 名.

■研修生等の受入

博物館実習

2013.8.19-8.23 新潟大学農学部, 1 名.

■フェスティバル等

2012.11 ひとくフェスティバル (備品管理担当).

2014.2.11 共生のひろば. (ポスター・作品展示、および交通誘導担当).

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 10 回, 50 名.

■行政支援 (計 3 件)

2013.4 新名神高速道路 (近畿自動車道 名古屋神戸線) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2013.4 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮~山崎) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2014.3 水源地生態研究会 周辺森林研究グループ委員

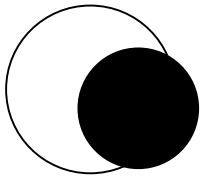
相談・指導助言

来訪者 5 件, 20 名. 電話・FAX 相談 100 件, メール相談 10 件.

■学会開催等支援

2013.6.15-16 2013 年第 32 回日本展示学会研究大会, 運営スタッフ.

2013.11.16-17 第107回日本鳥学会近畿地区懇談会大
阪大会，運営スタッフ.



個人別成果報告に関する資料

No. 5

●自然・環境マネジメント研究部 コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ／
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門
講師。
昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了，工学博士。日本造園学会，日本都市計画学会所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

事業推進部門
事業推進室副室長 地域展開担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 住民参画型の公園運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景観の評価に関する研究」，研究分担者。

3) 論文・著書

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2014）
尼崎21世紀の森構想における官民協働による緑の創出，ランドスケープ研究，77（5），日本造園学会，707-712。

◎藤本真里（2013）都市公園における住民参画型運営に関する研究，ランドスケープ研究，77（2），日本造園学会，143-146。

4) その他著作

藤本真里（2014）兵庫県立有馬富士公園における住民参画型公園運営，新たな時代に答える公園緑地事例（一般社団法人 日本公園緑地協会ホームページ）

藤本真里（2012）ミツカンよかわビオトープ倶楽部の運営に関する研究その2。株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書。

藤本真里（2012）パークマネジメントの人材養成に関する研究 その7。兵庫県阪神北県民局受託研究報告書。

5) 研究発表

◎藤本真里（2013）兵庫県立有馬富士公園における住民参画型運営—みんなに愛される公園をめざして（ポスター），第6回兵庫県立大学シンポジウム，神戸市産業振興センター，兵庫県。

◎藤本真里（2013）都市公園における住民参画型運営に関する研究，日本造園学会全国大会（造園学会賞授賞式），千葉大学，千葉県。

◎田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・大平和弘（2014）多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会組織のあり方。兵庫県立大学COC事業研究発表会，ラッセホール，兵庫県。

6) 学会役員など

日本造園学会，論文校閲委員。

7) 助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割。文部科学省科学研究費基盤研究（B），研究分担者（金額10万円／200万円）

8) 賞罰

2013年度日本造園学会賞 受賞

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2012.10，姫路城周辺および船場西のまちなみ等写真。姫路市。

2013.4-2014.3 古写真の収集，養父市・佐用町等。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

藤本真里，2013.11，「料理&うんちく DE 地域再発見「丹波黒大豆」，博物館。（18名）

藤本真里，2013.10，「魅力再発見！ハイキング 姫路城だけじゃない姫路の魅力，姫路市。（11名）

藤本真里，2013.5，「クイズ うんちく博物館」，博物館。（17名）

藤本真里，2013.10-2014.3，「ミニ写真展 市民の目から見た 姫路城 昭和の大改修」，博物館。（全2回 60名）

藤本真里，2013.5，「ゆめはくカフェ」，博物館。（34名）

藤本真里，2013.8，「有馬富士公園で学校連携 実践とこれから」，博物館。（2名）

藤本真里，2013.5，「人と自然の会とひととはく」，NPO 法入人と自然の会新人研修，博物館。（4名）

館外講演

藤本真里，2013.5，「有馬富士公園のその後」，パネリスト，日本造園学会全国大会研究フォーラム，千葉大学（50名）

藤本真里，2013.4，「まちづくりの初動期支援」，講師，宝塚ライオンズクラブ，宝塚市。（30名）

藤本真里, 2013.10-12, 「有馬富士公園のしくみ」他, 講師およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー' 12, 兵庫県阪神北県民局・関西学院大学と共催, 有馬富士公園, 三田市. (10名×5日)

藤本真里, 2013.4-2014.1, 講義・ワークショップ実施およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催, 有馬富士公園, 三田市. (16名×10日 160名)

藤本真里, 2013.4-2014.1, 講義・ワークショップ実施およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校総合学科と共催, 有馬富士公園, 三田市. (9名×5日)

藤本真里, 2013.12, 全体の企画・運営・進行, 有馬富士公園学生サミット, 兵庫県阪神北県民局と共催, 有馬富士公園, 三田市. (37名)

藤本真里, 2014.3, 全体の企画・運営・コーディネーター, ありまふじサミット, 兵庫県阪神北県民局と共催, 有馬富士公園, 三田市. (39名)

ありまふじサミット

藤本真里, 2013.5, 「都市公園における住民参画型運営に関する研究」, 日本造園学会学会賞授与式, 千葉大学 (100名)

藤本真里, 2013.6, 「みんなで育てる公共施設」, 講師, 関西大学, 吹田市. (9名)

藤本真里, 2013.9, 「しあわせな公園づくりと住民参画～有馬富士公園のパークマネジメント」, 講師, 都市環境デザイン会議関西ブロック (JUDI), 大阪市. (45名)

藤本真里, 2013.10, 「知る・出会う・わかりあう 宝塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」1年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (38名)

藤本真里, 2013.10, 「理想のまちづくりを考える」, 講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・自然コース」2年生, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (34名)

藤本真里, 2013.6, 「有馬富士公園における住民参画型公園運営」, 講師, 神戸市しあわせの森管理運営検討会, 神戸市. (19名)

藤本真里, 2013.11, 「市民参画型活動のマネジメントー兵庫県立有馬富士公園ー」, 関西大学戦略的研究基盤団地再編プロジェクト, 吹田市. (15名)

藤本真里, 2013.12, 「みんなで何でもできる公園をつくろう in 有馬富士公園」, 平成25年度自然を守る研修会, 公益財団法人埼玉県生態系保護協会, 埼玉県. (70名)

兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習 (分担)

非常勤講師

神戸学院大学人間環境実習Ⅱ2013.9-2012.1

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.8.2-9.3, ジオキャラバン in 久美浜, 稲葉本家, 京丹後市久美浜町

2013.4.29, ロハスミーツ明石, 明石公園, 明石市.

2013.6.2, 明舞団地ハピネスマーケット, 松が丘公園, 明石市.

2013.9.21, 中学校自由研究作品展, 伊丹総合教育センター, 伊丹市.

副担当

2013.9.14, NHK のど自慢会場, 丹波市立青垣住民センター, 丹波市.

2013.10.21, ひとくキャラバン 触って楽しもう, パールデイサービスセンター, 神戸市.

3) 連携事業

連携グループ等

NPO法人 人と自然の会 (副担当)

協力事業

2013.5, NPO法人 人と自然の会 新人研修, NPO法人 人と自然の会(セミナー実施)

4) フェスティバル

総括

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

「ミツカンよかわビオトープの運営に関する研究

その2」. 研究代表者, 株式会社ミツカングループ本社. (75万円)

「パークマネジメントの人材養成に関する研究 その7」. 研究代表者, 兵庫県阪神北県民局. (100万円)

2) 行政等支援

委員会等 (計 21 件)

2006.7ー 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫県阪神北県民局.

2012.4ー 宝塚市景観審議会, 委員, 宝塚市.

2005.9ー 財団法人しそ森林王国協会, 理事, 財団法人しそ森林王国協会.

2007.7ー 尼崎の森中央緑地 植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2012.4ー 尼崎の森中央緑地 コーディネーター会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2008.6ー 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市.

2013.6-2015.3 加東市協力協定連携推進会議, 委員, 加東市.

2013.6-2014.3 しあわせの森管理運営検討会, 委員, 神戸市.

2013.7-2013.9 芦屋市総合公園指定管理者選定委員会, 専門委員, 芦屋市

2013.7-2015 宝塚市再生可能エネルギー推進審議会, 委員, 宝塚市.

2013.9 尼崎21世紀の森づくり協議会運営支援業務に係る企画提案コンペ審査委員会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2013.11 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話

会, 委員, 姫路市.

2013.11-2016.3 置塩城跡保存管理計画策定研究会, 会
員, 姫路市教育委員会.

2014.1-2015.3 地域コミュニティ活性化アドバイザー,
姫路市.

2014.3-2015.3 猪名川町総合計画審議会, 委員, 猪名
川町.

2014.2 姫路城応援事業審査会, 委員, 姫路市.

2012.5-2014.5 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指
定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ごみ
処理施設組合.

2013.5-2015.3 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委員,
兵庫県.

2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター運
営会議, 委員長, 姫路市.

2012.8-2014.7 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚市.

2012.8- 姫路城内樹木パトロール, 委員, 姫路市.

相談・指導助言

来訪者 51 件, 102 名. 電話・FAX 相談 87 件, メイ
ル相談 230 件.

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究所

コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ／大学連携タスクフォース

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画部門 准教授。

昭和 45 年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学センター，International Federation of Parks and Recreation Administration JAPAN 所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. タスクフォース

大学連携タスクフォース リーダー

情報システム更新タスクフォース メンバー

2. 研究開発部門

研究担当，紀要担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究
2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研究

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景観の評価に関する研究」，研究分担者。

3) 論文・著書

◎田中陽朗・山崎義人・赤澤宏樹・中瀬勲（2013）市街地の住環境の向上に向けた農業用水路の活用に関する研究～尼崎市の農業用水路の行政と住民団体の利用・管理に着目して～，都市計画論文集，48（2），日本都市計画学会，399-404。

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2014）尼崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑の創出，ランドスケープ研究，77（5），日本造園学会，707-712。

◎田原直樹・上田萌子・赤澤宏樹・上甫木昭春（2014）江戸期大阪臨海部新田開発地域における集落形成について，ランドスケープ研究，77（5），日本造園学会，565-568。

4) その他著作

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2013）尼崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑の創出，日本造園学会関西支部研究・事例報告発表要旨集，23-24。

5) 研究発表

◎田中陽朗・山崎義人・赤澤宏樹・中瀬勲（2013）市街地の住環境の向上に向けた農業用水路の活用に関する研究～尼崎市の農業用水路の行政と住民団体の利用・管理に着目して～，日本都市計画学会学

術論文発表会，法政大学，東京都。

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2013）尼崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑の創出，日本造園学会関西支部研究・事例報告発表会，大阪府立大学，大阪府。

◎田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・大平和弘（2014）多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会組織のあり方，兵庫県立大学 C O C 事業研究発表会，ラッセホール，兵庫県。

6) 学会役員など

日本造園学会，企画委員会，委員。

日本造園学会，論文集委員会，委員。

日本造園学会，ランドスケープ・マネジメント研究委員会 委員。

日本造園学会，日本造園学会震災復興支援研究調査ワーキンググループ，コミュニティ担当

日本造園学会関西支部，支部運営委員。

日本造園学会関西支部，ランドスケープ遺産研究会，世話人（兵庫県担当）。

日本造園学会関西支部，NY セントラルパークシンポジウム実行委員会，事務局長。

日本造園学会，論文校閲委員。

日本都市計画学会，校閲委員。

環境情報科学センター，校閲委員。

韓国伝統造景学会，校閲委員。

International Federation of Park and Recreation Association Japan，理事

7) 助成を受けた研究

◎ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割，文部科学省科学研究費基盤 B，研究分担者（金額 20 万円／200 万円）

◎被災した子ども達が大人になるまで—博物館こそができる長期継続型支援システムの構築，文部科学省科学研究費基盤 C，研究分担者（金額 10 万円／90 万円）

◎尼崎 21 世紀の森構想における官民協働の展開，兵庫県立大学平成 25 年度地域志向教育研究等助成金，研究代表者（金額 50 万円）

◎多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会組織のあり方，兵庫県立大学平成 25 年度地域志向教育研究等助成金，研究分担者（金額 60 万円）

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 古写真の収集，養父市・佐用町等。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹，2013.4，「ミニ逆さビデオカメラを作ろう」，博物館（126 名）。

赤澤宏樹，2013.4，「古写真で学ぶランドスケープとカ

メラづくり」, 博物館 (42 名).

赤澤宏樹, 2013.5, 「ミニ逆さビデオカメラを作ろう」, 博物館 (43 名).

赤澤宏樹, 2013.6, 「120 年前の日本の風景をみよう」, 博物館 (26 名).

赤澤宏樹, 2012.8, 「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう」(教職員セミナー), 博物館 (33 名).

赤澤宏樹, 2012.8, 「針穴 (ピンホール) カメラをつくって写真をとろう」(教職員セミナー), 博物館 (20 名).

赤澤宏樹, 2013.8, 「立版古をつくろう」, 博物館 (35 名).

館外講演など

赤澤宏樹, 2013.5, 「生物多様性の価値から地域づくりへの展開～尼崎 21 世紀の森づくり～」, パネリスト, 日本造園学会全国大会研究フォーラム, 千葉大学 (50 名)

赤澤宏樹, 2013.6, 「アメリカの公園とライフスタイル」, 講師, 阪神シニアカレッジ国際理解コース, 尼崎市中小企業センター (60 名)

赤澤宏樹, 2013.6, 「グリーンカーテンで環境改善」, 講師, 伊丹市立西中学校科学部, 伊丹市立西中学校 (18 名).

赤澤宏樹, 2013.7, 「公園から広がるライフスタイルと地域づくり」, 講師, 平成 25 年度兵庫県都市公園整備促進協議会勉強会, 芦屋市役所 (20 名).

赤澤宏樹, 2013.7, 「万博公園アセットマネジメント利用者の意識調査 (SD 法) による『植栽の価値』」, 講師, 万博記念協会 (20 名).

赤澤宏樹, 2013.9, 「セントラルパークに学ぶ日本の公園経営」, パネリスト, 「セントラルパーク奇跡の復興プロジェクトと公園経営」～バーロー女史 NY セントラルパークを語る&シンポジウム～, 大阪歴史博物館 (300 名).

赤澤宏樹, 2013.10, 「『尼崎 21 世紀の森』におけるマネジメント」, 講師, 有馬富士公開セミナー2013「公園運営」, 関西学院大学 (13 名).

赤澤宏樹, 2013.10, 「都市におけるランドデザインとしてのみどりの戦略を考える」, コメンテーター, 日本造園学会関西支部シンポジウム, 大阪府立大学 (80 名).

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2013.10, 「三田駅北の景観ルールづくり」, 講師, 三田駅北側周辺地区まちづくり協議会, 三輪会館 (25 名).

赤澤宏樹, 2013.12, 「地域のコミュニティを育む緑」, 講師, 環境省 Eco カフェミーティング, 名古屋市環境局鳴海工場 (60 名).

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2014.1, 「三田地区の景観ルールづくり」, 講師, 三田地区景観まちづくりに向けた区長・自治会長説明会, 中央公民館 (28 名).

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2014.2, 「兵庫県立大学 COC 事業 <多自然地域再生系> と佐用町の皆

さんの連携」, 講師, 平成 25 年度地域づくり協議会センター長研修, かじかの郷 (20 名).

兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習 (分担)

共生博物学 (分担)

ランドスケープ計画特論

非常勤講師

2005- 「中山間地域振興論」, 奈良県立大学.

2005- 「農業と社会」, 奈良県立大学.

ラジオ・テレビ等出演

放送大学「博物館教育論」(12) 第 7 回 資源の蓄積と公開

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.4 阪神北・南地域 「有馬富士公園フェスティバル」キャラバン

2013.7 但馬地域 「竹野の生き物と古写真展」山陰海岸ジオパーク支援キャラバン

2013.11 阪神北・南地域 「阪神南ふれあいの祭典」キャラバン

副担当

2013.6 神戸地域 「明舞団地ハピネスマーケット」キャラバン

4) 連携事業

協力事業

2014.3 明延まちづくり交流会～明延まると博物館の実現に向けて～, NPO 法人一円電車あけのべ.

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.5.28-31, 三田市立けやき台中学校 2 名, 三田市立藍中学校 1 名.

学校団体対応

2013.4 宝塚北高校, 40 名.

6) 展示

2013.10, 佐用町三河地域古写真展, 佐用町三河地域づくり協議会.

2. シンクタンク事業

1) 行政等支援

委員会等 (計 40 件)

2004.4- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.

2004.12- 宝塚市都市景観デザイン審査会, 委員, 宝塚市.

2006.8- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会, 専門委員, 阪神南県民局.

2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 阪神南県民局.

2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.

2009.9- 尼崎市総合計画審議会「あり方検討」専門部会, 委員, 尼崎市.

2009.10- 西宮市都市景観審議会, 委員, 西宮市.

2009.10- 西宮市都市景観審議会アドバイザー部会, 委員, 西宮市.

2010.4- 大阪市立長居公園管理運営協議会, 座長, 大阪市.

2010.7- 三田市景観形成推進員, 三田市.

2010.9- 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田市.

2011.4- 尼崎 21 世紀の森中央緑地コーディネーター会議, 座長, 尼崎港管理事務所.

2011.2- 尼崎市きょう Do 推進検証会議, 副座長, 尼崎市.

2012.4- 西武庫公園検討会, コーディネーター, 尼崎市.

2012.4- 西武庫公園ネットワーク, アドバイザー, 尼崎市.

2012.4- 宝塚市景観審議会, 委員, 宝塚市.

2012.4- 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.

2012.4- 阪神南地域ビジョン・シンボルプロジェクト会議, コーディネーター, 阪神南県民局.

2012.11- 尼崎市環境審議会, 委員, 尼崎市.

2012.11- 尼崎市環境審議会・尼崎市環境基本計画改定ワーキンググループ, 委員, 尼崎市.

2012.8- 三田市行政改革推進会議, 委員, 三田市.

2013.7- 三田市まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.

2013.7 東住吉区コミュニティ育成事業審査委員会, 委員, 大阪市.

2013.7 ふれあいの祭典 県民手づくり事業審査委員会, 委員, 兵庫県.

2013.5- 尼崎市公園緑地審議会, 副会長, 尼崎市.

2013.5- 尼崎市公園緑地審議会専門部会, 座長, 尼崎市.

2013.6- 尼崎の森中央緑地 野の花壇づくりワーキング, コーディネーター, 兵庫県.

2013.10- 三田駅北側周辺地区まちづくり推進連絡協議会, アドバイザー, 三田市.

2013.10- 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2013.11- Eco カフェミーティング検討委員会, 委員, 環境省.

2013.11- 体験の機会の場認定制度促進検討委員会, 委員, 環境省.

2013.11- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会検討会, 座長, 兵庫県.

2014.1-2014.3 第 7 期阪神南地域ビジョン委員審査会, 委員, 兵庫県.

2013.12-2014.3 阿倍野区コミュニティ育成事業選定委員会, 委員, 大阪市.

2014.1- 三田地区まちづくり推進連絡協議会, アドバイザー, 三田市.

2014.2-2014.3 平成 26 年度三田市まちづくり活動支援事業助成金審査会, 委員, 三田市.

2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.

2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会, 委員, 西宮市.

2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー部会, 委員, 西宮市.

相談・指導助言

来訪者 30 件, 90 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 50 件.

2) 学会開催等支援

2013.9 造園学会関西支部「セントラルパーク奇跡の復興プロジェクトと公園経営」～バーロー女史 NY セントラルパークを語る&シンポジウム～開催, 300 名.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学
研究科博士後期課程修了。博士（緑地環境科学）。日本
造園学会，環境情報科学センター，農村計画学会，日本
遺跡学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 研究開発部門

研究担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域におけるランドスケープ・マネジメントに関する研究
2. 文化的景観を支えるまちづくりのあり方に関する研究

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景観
の評価に関する研究」，研究分担者。

3) 論文・著書

◎大平和弘・中堀卓・浦出俊和・上甫木昭春（2014）
市街化に伴う自治会分割地域における居住者の祭
りへの関わり方とコミュニティ意識，ランドスケ
ープ研究，Vol.77(5)，701-706。

4) その他著作

大平和弘（2013）荒磯模した庭園、荒野のような人工
磯 ～石材をめぐるこぼれ話～，日本遺跡学会，
Vol.10,66。

5) 研究発表

◎大平和弘・浦出俊和・上甫木昭春（2013）南大阪の砂
浜における底生生物の群集構造から捉えたウミホタルの指
標種としての有用性 日本造園学会全国大会，千葉大
学，千葉県。

◎田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・大平和
弘（2014）多自然居住地域の地域づくり主体として
の協議会組織のあり方。兵庫県立大学COC事業研
究発表会，ラッセホール，兵庫県。

6) 学会役員など

日本造園学会，論文校閲委員。

日本造園学会，平成25・26年度造園技術報告集委員
会，委員。

日本造園学会関西支部，ランドスケープ遺産研究会，
世話人（兵庫県担当）

7) 助成を受けた研究

多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会組
織のあり方，兵庫県立大学平成25年度地域志向教

育研究等助成金，研究分担者（金額60万円）

尼崎21世紀の森構想における官民協働の展開，兵庫
県立大学平成25年度地域志向教育研究等助成金，
研究代表者（金額50万円）

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.10-2014.3 古写真の収集，養父市等。

2013.10-2014.3 習俗および祭りの映像記録収集，兵庫
県下。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

大平和弘，2013.10，「ひとはくと環境」，博物館。（52
名）

大平和弘，2013.11，「ゴミの力，自然の力」，博物館。
（15名）

館外講演

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘，2013.10，「三田駅北
の景観ルールづくり」，講師，三田駅北側周辺地区
まちづくり協議会，三輪会館（25名）。

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘，2014.1，「三田地区の
景観ルールづくり」，講師，三田地区景観まちづく
りに向けた区長・自治会長説明会，中央公民館（28
名）。

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘，2014.2，「兵庫県立大
学COC事業 <多自然地域再生系> と佐用町の皆
さんの連携」，講師，平成25年度地域づくり協議会
センター長研修，かじかの郷（20名）。

大平和弘，2014.3，「大阪湾見守りネットの役割と今後
の展望」，大阪市立自然史博物館（250名）。

大平和弘，2014.3，「文化的景観からのまちづくり」，
あけのべ自然学校（55名）

兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習（分担）

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

2013.11 阪神北・南地域 「阪神南ふれあいの祭典」
キャラバン（分担）

3) 連携事業

協力事業

2014.3 明延まちづくり交流会～明延まると博物館
の実現に向けて～，NPO 法人一円電車あけのべ。

4) 展示

2013.10，佐用町三河地域古写真展，佐用町三河地域づ
くり協議会。

2. シンクタンク事業

1) 行政等支援

委員会等（計2件）

2013.10- 三田市景観形成推進員，三田市。

2013.10- 三田駅北側周辺地区まちづくり推進連絡
協議会，アドバイザー，三田市。

田原 直樹 TAHARA, Naoki

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授。

昭和28年福岡県生。大阪大学大学院工学研究科博士
課程修了。工学博士（大阪大学）。日本造園学会，日本
都市計画学会等所属。

＜事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事＞
次長（研究系）、部長代理

＜研究開発＞

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 歴史的緑の研究
2. 環境文化に関する考察

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景
観の評価に関する研究」，研究分担者。

3) 論文・著書

田原直樹・上田萌子・赤澤宏樹・上甫木昭春（2014）
江戸期大阪臨海部新田開発地域における集落形成につ
いて，ランドスケープ研究，77（5），日本造園学会，
565-568.

4) 研究発表

田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・大平和弘
（2014）多自然居住地域の地域づくり主体としての
の協議会組織のあり方。兵庫県立大学COO事業
研究発表会，ラッセホール，兵庫県。

5) 学会役員など

日本造園学会，校閲委員。
日本都市計画学会，校閲委員。
環境情報科学センター，校閲委員。

6) 助成を受けた研究

◎多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会
組織のあり方，兵庫県立大学平成25年度地域志向
教育研究等助成金，研究代表者（金額60万円）

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 古写真の収集，養父市・佐用町等。

＜事業推進＞

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

田原直樹，2013.4，「都市の歩き方・名所編 難波か
ら四天王寺へ」，大阪市（17名）

田原直樹，2013.4，「都市の歩き方・名所編 梅田か
ら天満橋へ」，大阪市（16名）

田原直樹，2013.6，「都市の歩き方・名所編 天満橋

から中之島へ」，大阪市（16名）

田原直樹，2013.8，「地域や学校で取り組む環境保全
と学習」，博物館（19名）

田原直樹，2013.8，「都市の歴史から考える人と自然」，
博物館（12名）

田原直樹，2013.10，「都市の歩き方・街道編 熊野
街道を住吉大社から堺東へ」，大阪市・堺市（15
名）

田原直樹，2013.11，「都市の歩き方・古地図編 大
阪市大正区界隈を歩く」，大阪市（17名）

館外講演

田原直樹，2013.4，「景観まちづくりのための屋外広
告物のあり方-創造農村を目指して-」，篠山市景観
フォーラム，コーディネータ，篠山市市民館（30
名）。

田原直樹，2014.1，「名所図会にみる江戸期から現在
までの植生の変化」，講師，姫路市立生涯学習大学
校（50名）。

田原直樹，2014.2，「都市の緑と人とのかかわり」，講
師，姫路市立生涯学習大学校（50名）。

兵庫県立大学・大学院教育

環境文化特別演習

2) 連携事業

協力事業

2014.3 明延まちづくり交流会～明延まるごと博物
館の実現に向けて～，NPO 法人一円電車あけのべ。

2. シンクタンク事業

1) 行政等支援

委員会等（計17件）

2013.4-9. 揖保川流域委員会，委員，国土交通省近
畿地方整備局。

2013.4- 兵庫県国土利用計画審議会，委員，兵庫
県。

2013.4- 中播磨地域ビジョン委員会，専門委員，
兵庫県中播磨県民局。

2013.11- 兵庫県高大連携等連絡協議会，会長，兵
庫県教育委員会。

2013.4- 加古川東高校 SSH 運営指導委員会，委員，
兵庫県教育委員会。

2013.4- 姫路市都市計画審議会，会長代理，姫路
市。

2013.4- 姫路市景観・広告物審議会，会長代理，
姫路市。

2013.4- イベントゾーン基本計画検討懇話会，副
委員長，姫路市。

2013.4- コアゾーン等開発提案競技審査委員会，
副委員長，姫路市。

2013.4- 姫路駅前放置自転車対策協議会，会長，
姫路市。

2013.12- 地域審議会公募委員選考会議，審査委員，
姫路市。

2013.4-2014.3. 姫路港網干西地区（木材港）利用計
画検討協議会，会長，姫路市。

2013.4－．加西市都市計画審議会，会長，加西市．

2013.4－．加西市土地利用調整委員会，会長，加西市．

2013.12－．篠山市都市計画審議会，委員，篠山市．

2013.4－．丹波の森公苑運営委員会，委員，（財）丹波の森協会．

2013.4－．丹波 OB 大学運営委員会，委員，（財）丹波の森協会．

相談・指導助言

来訪者 15 件，30 名．電話・FAX 相談 5 件，メール相談 5 件．

山崎 義人 YAMAZAKI, Yoshito

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ／地域展開推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 講師。

昭和 47 年神奈川県立 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。日本建築学会、日本都市計画学会、農村計画学会、日本生活学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

地域展開推進室 地域展開マネージャー・担当 地域担当（丹波地域担当）

2. 研究開発部門

生涯学習推進室、ジオパーク推進 M 担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 集落持続に向けた民俗慣行にみる居住継承システムの解明
2. 市街地の生活環境資源としての「谷戸」の研究
3. スマトラ島西部地震からの集落再建プロセスの空間論的比較分析
4. アーバン・レジリエンスの研究

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景観の評価に関する研究」, 研究分担者。

3) 論文・著書

◎山崎義人、市古太郎、長谷川庄司、中林一樹(2013) 空間的な利用状況から見るコアハウスの有用性 -2009 年スマトラ島西部地震被災地である Pariaman 県 Lima Koto Timur 郡 Talam 集落を事例として-, 日本建築学会技術報告集第 43 号, 1231-1234

◎内平隆之、山崎義人、三笠友洋、田中貴宏、重村力(2013) 小字区域に着目した谷戸の基礎的単位の抽出とその特徴 -横浜市戸塚区旧川上村を事例に-, 日本建築学会計画系論文集, 2507-2512

◎佐久間康富、山崎義人、水野優子、柴田祐、栗山尚子、嘉名光市(2013) 「「アーバン・デザイン甲子園」の取り組みと評価の特徴」, 日本建築学会技術報告集

◎山崎義人(2013) 国府集落における隠居慣行の変容と居住継承との関係, 日本建築学会第 8 回住宅系研究報告会論文集, 95-102

4) その他著作

山崎義人(2013) 地域を継承させる住まい方 坊勢島の住み替えから, 住宅会議, 88 号, 43-47

山崎義人(2013) 地域継承論ノート, 早稲田まちづ

くりシンポジウム 2013 資料, 47-49

5) 研究発表

田中陽朗・山崎義人・赤澤宏樹・中瀬勲(2013) 市街地の住環境の向上に向けた農業用水路の活用に関する研究〜尼崎市の農業用水路の行政と住民団体の利用・管理に着目して〜. 日本都市計画学会学術論文発表会, 法政大学, 東京都。

6) 学会役員など

日本建築学会, 農村計画委員会, 委員。

日本建築学会, 農村計画委員会, ルーラルネット WG, 幹事

日本建築学会, 農村計画委員会, 集落居住小委員会, 主査

日本建築学会, 農村計画委員会, 中山間地域組織小委員会, 委員

日本建築学会, 近畿支部, 農村計画部会, 委員

日本建築学会, 近畿支部, 都市計画部会, 委員

日本建築学会, 東日本復興支援本部・復旧復興支援部会・委員

日本建築学会, 奨励賞選考委員会・委員

日本都市計画学会, 学術委員会・委員

日本都市計画学会, 関西支部, 幹事

日本都市計画学会, 関西支部, 国際交流委員会, 副委員長

日本都市計画学会, 関西支部, 東日本震災復興都市づくり特別委員会・委員

農村計画学会, 査読委員会, 委員

日本建築学会卒業論文等顕彰事業委員会・委員

7) 助成を受けた研究

スマトラ島西部地震からの現地斬進型と集落移転型集落再建プロセスの空間論的比較分析文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者(金額 70 万円/400 万円)。

8) 海外調査

2013.9 インドネシア

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

山崎義人, 2013.4 「体感、三角の力。多面体おもちゃをつくりまします-テンセグリティ編-」, 演示 B, 博物館(約 23 名)

山崎義人, 2013.4 「体感、三角の力。割り箸を組んで、乗ってまします-トラス編-」, 演示 B, 博物館(約 35 名)

山崎義人, 2013.4 「体感、三角の力。小さな家をつくりまします-ドーム編-」, 演示 B, 博物館(約 26 名)

山崎義人, 2013.6 「むらやまち」, 博物館, 県立有馬高等学校連携(40 名)

山崎義人, 2013.7 「ペーパークラフト「アジアの家」モンゴルの家」, 演示 B, 博物館(約 5 名)

山崎義人, 2013.7 「ペーパークラフト「アジアの家」

インドネシアの家」, 演示 B, 博物館 (約 3 名)
山崎義人, 2013.7 「ペーパークラフト「アジアの家」
タイの家」, 演示 B, 博物館 (約 1 名)
山崎義人, 2013.8 「体感、三角の力。小さな家つくり
ます-ドーム編-」, 演示 B, 博物館 (約 9 名)
山崎義人, 2013.8 「体感、三角の力。割り箸を組んで、
乗ってみます-トラス編-」, 演示 B, 博物館 (約 15
名)
山崎義人, 2013.8 「体感、三角の力。」, 演示 B, 博物館
(約 44 名)
山崎義人, 2013.11 「風と集落」, 博物館, 県立有馬高
等学校連携 (47 名)

2) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.5.28-31, 三田市立けやき台中学校 2 名, 三田市
立藍中学校 1 名

2. シンクタンク事業

1) 行政支援

委員会等 (計 5 件)

2012.4ー. 森の学校復活大作戦実行委員会, 委員, 篠山
市環境課.

2012.5ー. 山陰海岸ジオパーク国際学術会議「湯村
会議」アドバイザー, 山陰海岸時オーパーク推進
協議会

2012.6ー. 山陰海岸ジオパーク学術部会・委員, 山
陰海岸時オーパーク推進協議会

2012.7ー. ほどらいのあさご暮らし推進協議会, 構成
員, 朝来市.

2012.7ー. 竹田たけづかい協議会, 構成員, 朝来市.

上田 萌子 UEDA, Moeko

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ
研究員

昭和 57 年愛知県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学
研究科博士後期課程修了. 博士（緑地環境科学）. 日本
造園学会, 環境情報科学センター所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 生涯学習推進室

ゆめはくマネージャー（阪神・丹波地域調整担当,
ゆめはくパンフレット製作・HP 整備担当）, アウ
トリーチ淡路地域担当

2. 研究開発部門

会計担当, 部門研究調整担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 塩沼海岸の景観変遷と住民の管理活動に関する
研究
2. 近世の絵図を用いた環境文化の把握

2) 共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景
観の評価に関する研究」, 研究分担者.

3) 論文・著書

◎上田萌子・上甫木昭春（2013）暖温帯における塩
生植物群落の分布特性に関する研究. 環境情報科
学学術研究論文集, 27, 11-16.

◎上田萌子・服部保・上甫木昭春（2014）成ヶ島に
おける塩生植物群落の種組成と地形条件および保
全活動との関係. ランドスケープ研究（オンライン
論文集）, 7, 20-27.

上田萌子・服部保・澤田佳宏・上甫木昭春（2014）
暖温帯における塩沼地低木林とその後背地の自然
林に関する研究. ランドスケープ研究, 77(5),
587-592.

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2014）
尼崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑
の創出, ランドスケープ研究, 77(5), 707-712.

◎田原直樹・上田萌子・赤澤宏樹・上甫木昭春（2014）
江戸期大阪臨海部新田開発地域における集落形成
について, ランドスケープ研究, 77(5), 565-568.

4) その他著作

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2013）尼
崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑の
創出. 日本造園学会関西支部研究・事例報告発表
要旨集, 23-24.

◎半田久美子・三枝春生・池田忠広・小林文夫・佐
藤裕司・武田重昭・上田萌子・阪上勝彦・八尾滋
樹・小林美樹・西岡敬三・古谷裕・高橋晃・太田
英利・中瀬勲（2013）ひょうご恐竜化石国際シン

ポジウム実施報告. 人と自然, 24, 51-62

◎上田萌子（2014）専門委員メッセージ. 夢じゃー
なる（阪神北地域ビジョン委員会だより）, Vol.27,
3

5) 研究発表

◎上田萌子・田原直樹・上甫木昭春（2013）近世前
期の絵図とボーリングデータから捉えた大阪湾の
干拓地域における浅海域の変遷. 日本造園学会全
国大会, 千葉大学, 千葉県.

◎上田萌子・上甫木昭春（2013）暖温帯における塩
生植物群落の分布特性に関する研究. 環境情報科
学 学術研究論文発表会, 日本大学会館, 東京都.

◎赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・澤木昌典（2013）尼
崎 21 世紀の森構想における官民協働による緑の
創出. 日本造園学会関西支部研究・事例報告発表
会, 大阪府立大学, 大阪府.

◎田原直樹・赤澤宏樹・藤本真里・上田萌子・大平
和弘（2014）多自然居住地域の地域づくり主体と
しての協議会組織のあり方. 兵庫県立大学 C O C
事業研究発表会, ラッセホール, 兵庫県.

6) 学会役員など

平成 25 年度日本造園学会関西支部大会実行委員会,
実行委員.

7) 助成を受けた研究

伝統的な祭司空間にみる地域の自然生態的インフラ
の継承システムに関する研究. 文部科学省科学研
究費基盤研究(C), 研究分担者（金額 25 万円／208
万円）

都市近接の沿岸域における塩性湿地のマネジメント
手法の検討. 公益財団法人クリタ水・環境科学振
興財団平成 25 年度国内研究助成, 研究代表者（金
額 49 万円）

多自然居住地域の地域づくり主体としての協議会組
織のあり方, 兵庫県立大学平成 25 年度地域志向教
育研究等助成金, 研究分担者（金額 60 万円）

尼崎 21 世紀の森構想における官民協働の展開, 兵庫
県立大学平成 25 年度地域志向教育研究等助成金,
研究分担者（金額 50 万円）

8) 賞罰

日本造園学会全国大会 ベストペーパー賞

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 地形図の収集（近畿地方など）.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

上田萌子, 2013.5, 「オープンセミナー 浮世絵を使
って立体カードをつくろう」, 博物館. (43 名)

上田萌子, 2013.6, 「成ヶ島散策ツアー初夏編」, 洲
本市. (20 名)

上田萌子, 2013.6, 「特注セミナー 博物館の資料と

情報処理システムの概要」,大阪府立大学生命環境科学部,博物館。(19名)

鈴木武・上田萌子・布野隆之・阪上勝彦,2013.6,「特注セミナー 生物系収蔵庫や魅せる収蔵庫の見学」,大阪府立大学生命環境科学部,博物館。(19名)

上田萌子,2013.7,「特注セミナー 深田公園について」,三田市立弥生小学校,博物館。(38名)

上田萌子,2013.8,「教職員セミナー 成ヶ島の環境保全活動を学ぶ」,洲本市。(9名)

田原直樹・上田萌子,2013.8,「教職員セミナー 地域や学校で取り組む環境保全と学習」,博物館。(19名)

高野温子・上田萌子,2013.9,「特注セミナー 展示解説」,兵庫県立大学外国人留学生研修旅行,博物館。(36名)

上田萌子,2013.10,「オープンセミナー 浮世絵を使って立体カードをつくろう」,博物館。(32名)

上田萌子,2013.11,「成ヶ島散策ツアー秋編」,洲本市。(7名)

上田萌子,2013.11,「特注セミナー 深田公園について」,三田市立弥生小学校,博物館。(23名)

上田萌子,2013.12,「オープンセミナー 浮世絵を使って立体カードをつくろう」,博物館。(22名)

上田萌子,2013.12,「ペーパークラフトで学ぶ広重の風景版画の世界 正月編」,博物館。(2名)

上田萌子,2014.3,「オープンセミナー アニメーションをつくろう」,博物館。(60名)

館外講演

上田萌子,2013.10,「淡路のマングローブ・ハマボウ大群落」,講師,ひょうご講座2013,兵庫県民会館(30名)

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘,2013.10,「三田駅北の景観ルールづくり」,講師,三田駅北側周辺地区まちづくり協議会,三輪会館(25名)。

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘,2014.1,「三田地区の景観ルールづくり」,講師,三田地区景観まちづくりに向けた区長・自治会長説明会,中央公民館(28名)。

上田萌子,2014.3,「第4回全体会」,コメンテーター,阪神北地域ビジョン委員会,ぷらごこむ1(35名)。

兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習(分担1回)

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.7-9 淡路地域 ひととはくキャラバン in 淡路
ハイウェイオアシス

副担当

2013.9 阪神北・南地域 ひととはくキャラバン in
伊丹市立天王寺川中学校

2013.11 阪神北・南地域 阪神南ふれあいの祭典

3) ミニキャラバン事業

2013.4, 移動博物館「ゆめはく」がやってきた!(分担者), JAF 兵庫支部尼崎事務所, 尼崎市

2013.10, 秋の恵み展 特別イベント(主担当), 青垣いきものふれあいの里, 丹波市。

2013.11, 淡路うずしおフェスティバル2013(主担当), 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市

4) 連携事業

協力事業

2014.3 明延まちづくり交流会〜明延まるごと博物館の実現に向けて〜, NPO 法人一円電車あけのべ。

その他

2013.8, 三田ホテル主催イベントの企画協力および調整

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.5.28-31, 三田市立けやき台中学校2名, 三田市立藍中学校1名。

遠隔授業

2013.5-2014.2, 「上郡発見伝 〜残そう地域の遺産〜」, 兵庫県立大学附属中学校3年生。(5名)

6) 研修生等の受入

県庁インターンシップ

2013.8.27-8.28, 県立川西明峰高等学校2名。

7) フェスティバル等

2013.11 ひととはくフェスティバル「まんぷくストーリー」(責任者)。

8) 展示

ミニ企画等

2013.11.9-2014.1.5, トピックス展「古絵図とボーリングデータから探る大阪湾」(責任者)

2. シンクタンク事業

1) 収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫の案内, 5回, 22名。

2) 行政等支援

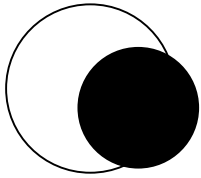
委員会等 (計2件)

2010.8-, 三田市景観形成推進員, 三田市

2013.4-, 阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県阪神北県民局。

相談・指導助言

来訪者5件, 10名。電話・FAX相談15件, メール相談10件。



個人別成果報告に関する資料

No. 6

●自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／

生物多様性保全研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 博士(農学). 日本生態学会, 植生学会, 日本造園学会, 森林立地学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

シンクタンク推進室長および播磨地域担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

森林群落, 特に照葉樹林, ブナ林, 里山林の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究
絶滅危惧植物の保全に関する研究

2) 共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

3) 論文・著書

◎石田弘明・黒田有寿茂・栃本大介・江間 薫 (2013)
兵庫県北部の棚田, 放棄棚田, 圃場整備水田における畦畔法面草原の生態的特性の比較. 植生学会誌, 30:51-69.

Kuroda, A., Ishida, H., Hashimoto, Y., Takeda, Y., Tamura, K., Iwakiri, K., Wu, S., Iwatsuki, K. & Hattori, T. (2013)
Impacts of human activities on species diversity, species composition, and cover of pteridophytes: A comparison of natural evergreen broad-leaved forests and secondary deciduous broad-leaved forests in south Yunnan, China. Vegetation Science, 30:71-82.

4) その他著作

◎石田弘明・矢倉資喜・塩谷智也 (2013) 鹿児島県栗野岳における希少樹種エドヒガンの生育立地と個体群構造. 人と自然, 24:45-49.

◎石田弘明 (2013) エドヒガンと水明台の森によせて. 溪の四季に咲く花, 64. 溪のサクラを守る会.

◎藤原千鶴・田村和也・辻 秀之・石田弘明・南山典子・塚原 淳・守 宏美・服部 保 (2013) 尼崎の森中央緑地における地域性苗による森づくりの現状. 人と自然, 24:123-134.

5) 研究発表

◎石田弘明 (2013) 兵庫県北部の森林伐採跡地に分布する外来木本ニワウルシ群落の構造と種組成. 植生学会第18回大会, 仙台市戦災復興記念館, 仙台.

◎半田久美子・加藤茂弘・石田弘明 (2013) 宝塚市丸山湿原の花粉化石群と微粒炭. 日本植生史学会第28回大会, 高知大学, 高知.

6) 学会役員など

植生学会, 会計幹事.

植生学会, 企画委員

植生学会, 将来計画委員

日本生態学会近畿地区会, 運営委員.

土木学会論文集G(環境) 環境システム研究論文集, 論文査読 (2013年4月)

Ecological Research, 論文査読 (2013年6月)

植生学会第18回大会口頭発表およびポスター発表審査 (2013年10月)

7) 助成を受けた研究

照葉樹林の自然性および種多様性の復元に関する基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究C, 研究代表者(金額130万円).

8) 賞罰

2013年度植生学会論文賞

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 植物・植生・景観等に関する写真・標本収集. 三田市, 川西市, 香美町, 南あわじ市, 東京都.

2) 整理同定担当資料

種子標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2013.4, 「キャラバンセミナー エドヒガンの追跡調査」, 菊炭友の会, 川西市. (12名)

石田弘明, 2013.5, 「春の里山で植物を観察しよう」, 兵庫県立兎和野高原野外教育センター, 香美町. (23名)

石田弘明, 2013.5, 「特注セミナー 里山林のはなし」, 武庫川女子大学附属中学校, 川西市. (65名)

石田弘明, 2013.6, 「オープンセミナー いろいろなタネを観察しよう」, 博物館. (30名)

石田弘明, 2013.6, 「特注セミナー 里山林のいきもの」, 西宮市立東山台小学校, 博物館. (109名)

石田弘明, 2013.6, 「日本の自然林」, 博物館. (18名)

石田弘明, 2013.7, 「キャラバンセミナー ひとつはキャラバン in 加西の展示解説①」, 加西市. (18名)

石田弘明, 2013.7, 「キャラバンセミナー ひとはくキャラバン in 加西の展示解説②」, 加西市. (16 名)

石田弘明, 2013.8, 「オープンセミナー いろいろなタネを観察しよう」, 博物館. (45 名)

石田弘明, 2013.9, 「里山林とはなにか」, 博物館. (47 名)

石田弘明 (分担), 2013.9, 「特注セミナー 南公園里山講座(第 2 回)」, 三田市公園みどり課, 三田市. (33 名)

石田弘明, 2013.9, 「特注セミナー エドヒガンのはなし」, 川西市立陽明小学校, 博物館. (53 名)

石田弘明, 2013.10, 「特注セミナー 里山林のいきもの」, 猪名川町立白金小学校, 博物館. (125 名)

石田弘明, 2013.10, 「キャラバンセミナー エドヒガンの追跡調査」, 菊炭友の会, 川西市. (6 名)

石田弘明, 2013.10, 「特注セミナー 南公園植物観察会」, NPO 法人人と自然の会, 三田市. (7 名)

石田弘明 (分担), 2013.11, 「特注セミナー 南公園里山講座(第 3 回)」, 三田市公園みどり課, 三田市. (30 名)

石田弘明, 2013.11, 「特注セミナー 博物館と研究」, 兵庫県立八鹿高等学校, 博物館. (42 名)

石田弘明, 2013.12, 「特注セミナー 山東町の自然について」, 山東公民館ふるさと探険隊, 博物館. (20 名)

石田弘明, 2013.12, 「特注セミナー 収蔵庫見学ツアー」, 山東公民館ふるさと探険隊, 博物館. (20 名)

石田弘明, 2013.12, 「特注セミナー 里山林のいきもの」, 川西市立明峰小学校, 博物館. (203 名)

石田弘明, 2013.12, 「オープンセミナー いろいろなタネを観察しよう」, 博物館. (19 名)

館外講演

石田弘明, 2014.4, 「エドヒガン花見ツアー」, 講師, 国崎クリーンセンター普及啓発施設ゆめほたる, 川西市 (38 名).

石田弘明, 2013.4, 「エドヒガンの保全と里山管理」, 講師, 溪のサクラを守る会, 川西市 (50 名).

石田弘明, 2013.5, 「河川敷の野草観察会 in 猪名川」, 講師, 伊丹市, (15 名).

石田弘明, 2013.7, 「シカの増加による森林の被害」, 講師, 加西市教育委員会, 加西市 (54 名).

石田弘明, 2013.7, 「世界の植生①熱帯雨林の自然」, 講師, 姫路生涯学習大学校, 姫路市 (70 名).

石田弘明, 2013.8, 「生物多様性を学ぶ-生物との共生を目指して-」, 講師, 宝塚市環境政策課, 宝塚市 (12 名).

石田弘明, 2013.9, 「宝塚の自然の特徴と課題」, 講師, 宝塚市教育委員会, 宝塚市 (120 名).

石田弘明, 2013.9, 「第 4 回 北摂里山大学」, 講師, 阪神北県民局, 川西市, (30 名).

石田弘明, 2013.9, 「瀬川平・兎和野ネイチャーウォッチング」, 講師, 兵庫県立兎和野高原野外教育センター, 香美町 (50 名).

石田弘明, 2013.9, 「秋の里山観察会 in 国崎クリーンセ

ンター里山の植物と里山文化」, 講師, 国崎クリーンセンター普及啓発施設ゆめほたる, 川西市 (20 名).

石田弘明, 2013.10, 「武田尾溪谷の植物」, 講師, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市 (15 名).

石田弘明, 2013.10, 「武庫川の植物」, 講師, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市 (31 名).

石田弘明, 2013.10, 「河川敷の野草観察会 in 猪名川」, 講師, 伊丹市, (6 名).

石田弘明, 2013.11, 「北摂里山サポーターズクラブ 北摂里山見学ハイキング」, 講師, 阪神北県民局, 川西市, (26 名).

石田弘明, 2013.11, 「川西市「日本一の里山を生かしたまちづくり視察」ツアー」, 講師, 兵庫県シンクタンク等協議会, 川西市, (12 名).

石田弘明, 2014.2, 「川西市の自然の特徴と課題」, 講師, 溪のサクラを守る会, 川西市, (35 名).

石田弘明, 2014.3, 「兵庫県川西市での里山整備の事例」, 講師, 東京海上日動リスクコンサルティング (株), 岡山市, (40 名).

兵庫県立大学・大学院教育

2013.9 兵庫県立大学 講義「共生博物学」(分担)

2013.12 (計 4 日) 大学院環境人間学研究科 講義「植生学特別演習」

2013.12 大学院環境人間学研究科 博士前期課程・修士論文審査 (副査 1 名)

2013.5-8 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 (A 日程) 専門科目 (専門 II) の出題委員および採点委員

2014.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 (B 日程) 専門科目 (専門 I) の出題委員および採点委員

2014.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 (B 日程) 一般選抜および特別選抜 (社会人) の口述試験面接委員

非常勤講師

なし

ラジオ・テレビ等出演

なし

2) キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013.7-8 ひとはくキャラバン in 道の駅みき

副担当

2013.7 ひとはくキャラバン in 加西市

セミナー担当

2013.4, 「エドヒガンの追跡調査」, 川西市. 責任者 (12 名).

2013.7, 「ひとはくキャラバン in 加西の展示解説①」, 加西市. 責任者 (18 名).

2013.7, 「ひとはくキャラバン in 加西の展示解説②」, 加西市. 責任者 (16 名).

2013.10, 「エドヒガンの追跡調査」, 川西市. 責任者 (6 名).

3) ミニキャラバン事業

2013.4, ミニキャラバン in JAF 尼崎事務所 (分担者),
JAF 尼崎事務所, 尼崎市.
2013.4, ミニキャラバン in ありまふじフェスティバル
(責任者), 兵庫県立有馬富士公園, 三田市.
2013.4, ミニキャラバン in 三田ホテル (責任者), 三田
ホテル, 三田市.
2013.8 ひとはくキャラバン in 姫路市立南大津公民館

4) 連携事業

連携グループ等

山東の自然に親しむ会 (アドバイザー: 主)
菊炭友の会 (アドバイザー: 主)
櫻守の会 (アドバイザー: 主)

共催事業

2013.12 第7回生物多様性協働フォーラム, 京都府・
京都市 (分担者)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6 丹波市立山南中学校 (2名), 篠山市立篠山中
学校 (1名), 篠山市立丹南中学校 (2名)

学校団体対応

2013.5 武庫川女子大学附属中学校 (65名)
2013.6 西宮市立東山台小学校 (109名)
2013.6 西宮市立東山台小学校 (109名)
2013.9 兵庫県立有馬高等学校 (47名)
2013.9 川西市立陽明小学校 (53名)
2013.10 猪名川町立白金小学校 (125名)
2013.11 兵庫県立八鹿高等学校 (42名)
2013.12 川西市立明峰小学校 (203名)

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8, 神戸芸術工科大学先端芸術学部学生1名、近
畿大学農学部学生1名.

7) フェスティバル等

2013.11, ひとはくフェスティバル「ミュージアムコン
サート」(分担者).

8) 展示

ミニ企画等

2013.6.8-6.30, ミニ企画展「写真展 北摂里山を彩る
花々ー里山桜と山野草たちー」(責任者).

2. シンクタンク事業

1) 受託研究

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センタ
ー. 研究代表者 (25万円)
「南公園里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成
業務」. 三田市. 研究分担者 (40万円)
「平成25年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における
生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス株式会社. 研究
部分担者 (130万円).
「加西市における「ひとはくキャラバン」の実施とそ
の評価業務」. 加西市. 研究分担者 (23万円)

2) 行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.4-2014.3. 野生動物育成林整備事業アドバイザー,

兵庫県豊かな森づくり課.

2013.7-2014.3. 兵庫県シンクタンク等協議会幹事, 兵
庫県シンクタンク等協議会.

2013.9-2014.3. 津名東太陽光発電事業アドバイザー,
株式会社ユーラスエナジー淡路.

相談・指導助言

来訪者10件, 25名. 電話・FAX相談10件, メール相
談20件.

3) 学会開催等支援

2013.6 日本展示学会第32回大会 (分担者)

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室 副室長

キッズひとはく推進室タスクフォース リーダー
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門
助教。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士
課程修了。学術博士。森林立地学会、植生学会、日本ペ
ドロロジー学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

生涯学習推進室 室長

2.タスクフォース

キッズひとはく推進プロジェクト

プロジェクトリーダー、JST「ネットワーク形成先
進的科学館連携型」事業の事務局担当・実施担当・
科学コミュニケーター

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 環境保全に関する土壌生態学的研究

■共同研究

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および
里山林の生態学的研究」、研究分担者。

■論文・著書

◎小館誓治 (2013), 尾根型斜面地におけるマツ枯れ被
害度と土壌環境との関係。人と自然, 24:1-7.

■その他著作

小館誓治・高瀬優子・古谷裕・布施静香 (2013), ひと
はく Kids キャラバンのめざすもの～博物館と幼稚園、
児童館、高齢者大学等をつなぐ。全科協 NEWS,
vol.43・No.5:4.

■ブログへの情報提供

3 件

■研究発表

Seiji KODATE, Yuko TAKASE, Hiroshi FURUTANI,
Shizuka FUSE(2013) Outreach Education of the Museum
of Nature and Human Activities, Hyogo ―Partnership
with the Museum and the Senior College―, AZEC 2013
(第 4 回アジア動物園教育担当者会議、第 54 回日本
動物園水族館教育研究会) (ポスター発表), マリン
ワールド海の中道, 福岡。

2.資料収集・整理

■資料収集

2013.4-2014.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料
収集。神戸市、芦屋市など。

■整理同定担当資料

土壌断面映像資料。

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎小館誓治, 2013.4, 「ちょっと観察! この植物 (春の
植物)」, 博物館・深田公園 (7 名)。

◎小館誓治, 2013.5, 「六甲山「森の植物」観察会 (春)」,
六甲山 (11 名)。

◎小館誓治, 2013.5, 「わくわくネイチャー・テクノロ
ジー 自然ってすごい! ～水をはじくもの」, 博物館
(23 名)。

◎小館誓治, 2013.6, 「太山寺周辺の樹林で多様性を知
る」, 神戸市・太山寺 (16 名)。

◎小館誓治, 2013.7, 「森と土の観察会 (再度山編)」,
神戸市・再度山 (7 名)。

◎小館誓治, 2013.8, 夏季教職員セミナー「小さな子ど
もの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物
館・深田公園 (29 名)。

◎小館誓治, 2013.9, 「わくわくネイチャー・テクノロ
ジー 自然ってすごい! ～木や草のふしぎ～植物ス
トロー」, 博物館 (25 名)。

◎小館誓治, 2013.10, 「わくわくネイチャー・テクノロ
ジー 自然ってすごい! ～木や草のふしぎ～マツの
葉っぱとクリのイガ」, 博物館 (21 名)。

◎小館誓治, 2013.10, 「ちょっと観察! この植物 (秋の
植物)」, 博物館 (13 名)。

◎小館誓治, 2013.11, 「六甲山「森の植物」観察会 (秋)」,
六甲山 (13 名)。

◎小館誓治, 2013.11, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様
性を知る」, 芦屋市 (25 名)。

◎小館誓治, 2014.1, 「わくわくネイチャー・テクノロ
ジー 自然ってすごい! ～松のすごい～(1)」, 博物館
(13 名)。

◎小館誓治, 2014.1, 「わくわくネイチャー・テクノロ
ジー 自然ってすごい! ～松のすごい～(2)」, 博物館
(29 名)。

◎小館誓治, 2014.2, 「ちょっと観察! この植物 (冬の
植物)」, 博物館 (16 名)。

館外講演

小館誓治, 2013.7, 「植物の観察の仕方」, ミツカン吉川ビ
オトープボランティア, 講師, 三木市 (15 名)。

小館誓治, 2013.8, 「身近な「葉っぱ」を観察しよう!」,
三田市委員会 三田サイエンスフェスティバル実行
委員会, 講師, 三田市 (40 名)

小館誓治, 2013.9, 「六甲山の植物観察とその手法を学
ぶ」, 平成 25 年度六甲山自然案内人養成研修プログ
ラム入門コース, 講師, 六甲山 (50 名)。

小館誓治, 2013.10, 「ビオトープの植物観察」, こうべ
環境未来館講座, 講師, 神戸市。 (15 名)。

小館誓治, 2013.10, 現地調査Ⅱ『地域の自然を知る』『里
山林の自然観察』, 阪神ひと・まち創造講座 2 年生,
講師, 三田市。 (30 名)。

小館誓治, 2013.11, 「植物の観察方法 (役に立つ植物と

怖い植物)」、いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース、講師、宝塚市。(25名)。

小館誓治, 2013.11, 「中山寺周辺で植物の見分け方実習」、いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース、講師、宝塚市。(28名)。

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2013. 5 特別展「わくわくネイチャー・テクノロジー生きものってすごい!」、赤穂市立海洋科学館、赤穂市(4921名)

2013. 7 ひとつはく Kids キャラバン in 三田(キッズポート保育園)、三田市(98名)

2013. 8 ひとつはく Kids キャラバン in 神戸(有野児童館)、神戸市立有野児童館、神戸市(17名)

2013. 12 ひとつはく Kids キャラバン in 宝塚(御殿山児童館)、宝塚市立御殿山児童館、宝塚市(26名)

2014. 1 ひとつはく Kids キャラバン in 伊丹(ささはら幼稚園)、伊丹市立ささはら幼稚園、伊丹市(80名)

分担者

2013. 6 ひとつはく復興支援プロジェクト「タネで遊ぼう」、仙台市農業園芸センター、仙台市(306名)

2013. 6 ひとつはく復興支援プロジェクト「ひとつはく Kids キャラバン in 福島」、福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館、福島市(243名)

2013. 6 ひとつはく復興支援プロジェクト「ひとつはく Kids キャラバン in 岩手」(2日間)、岩手県立博物館、盛岡市(519名)

2013. 7 ひとつはく復興支援プロジェクト「ひとつはく Kids キャラバン in 伊達」、梁川天神社、伊達市(50名)

展示制作

2013. 5 ネイチャー・テクノロジー関連展示

セミナー担当

2013. 7 大きくしてみよう(植物の観察)『しぜんとあそぼう』ムシと葉っぱのワクワク大発見!!(2日間)(フレミラ宝塚)、宝塚市

2013. 11 いろいろなタネ「フレミラ秋まつり」(フレミラ宝塚)、宝塚市

2014. 3 野草の観察「山野草を観察して、ヨモギだんごをつくろう!」(フレミラ宝塚)、宝塚市

■地域研究員養成事業

セミナー

2013. 5—2014. 3 阪神北地域(宝塚市)、しぜんクラブ定例「小さな子どもの指導者向け講座」(全16回)(フレミラ宝塚、講師)

2013. 7 阪神北地域(三田市)、ダンゴムシについて(キッズポート保育園、講師)

2013. 8 神戸地域(神戸市)、セミについて(神戸市立有野児童館、講師)

2013. 11 阪神北地域(宝塚市)、児童館の周りの植物について(宝塚市立御殿山児童館、講師)

2013. 12 阪神北地域(宝塚市)、タネについて(宝塚

市立御殿山児童館、講師) 2013. 7

2014. 2 阪神北地域(三田市)、ダンゴムシについて(北摂第一幼稚園、講師)

■連携事業

連携グループ等

北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」(アドバイザー)

増井啓治(地域研究員アドバイザー副担当)

共催事業

2013.5-2014.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」、NPO 法人北播磨市民活動支援センター、小野市他(全3回)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6 丹波市立山南中学校2名・篠山市立篠山中学校1名・篠山市立丹南中学校2名。

学校団体対応

2013.5 神戸朝鮮初中級学校1年生(23名)。

2013.5 北摂第一幼稚園年長組(92名)。

2013.5 小野市立小野東小学校3年生(127名)。

2013.7 三田市弥生小学校4年生(34名)。

2013.10 小野市立市場小学校3年生(72名)。

2014.3 三田市弥生小学校4年生(34名)。

講師派遣

2013.5 第1回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校3年生、赤穂郡上郡町(6名)。

2013.6、「どんぐりのなる木を調べよう(木の幹)」、小野市立市場小学校3年生、講師、小野市。(73名)。

2013.6、「植物の観察のしかた(葉っぱでビンゴ)」、小野市立小野東小学校3年生、講師、小野市。(137名)。

2013.6 第2回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校3年生、赤穂郡上郡町(6名)。

2013.7 第3回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校3年生、赤穂郡上郡町(6名)。

2013.7、「理科実験・観察講座(第1回)『身近な植物の観察の仕方(夏)』」、打文シリーズ講座(幼稚園・小学校教諭対象)、講師、芦屋市。(22名)。

2013.9 第4回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校3年生、赤穂郡上郡町(6名)。

2013.10、「理科実験・観察講座(第2回)『身近な植物の観察の仕方(秋)』」、打文シリーズ講座(幼稚園・小学校教諭対象)、講師、芦屋市。(13名)。

2013.10 第5回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校3年生、赤穂郡上郡町(5名)。

2013.11「葉っぱを知ろう!葉っぱでアート(秋の植物観察)」、講師、小野市立小野東小学校3年生、小野市(137名)。

2013.11 第6回プロジェクト学習「植物の生育やその

立地環境」，講師，兵庫県立大学附属中学校3年生，赤穂郡上郡町（6名）。

2013.12 「開魂園の森について」，講師，加東市立東条西小学校3年生，加東市（16名）。

2014.1 第7回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」，講師，兵庫県立大学附属中学校3年生，赤穂郡上郡町（6名）。

2014.1 「植物の冬ごしといろいろなタネ」，講師，小野市立小野東小学校3年生，小野市（128名）。

2013.2 「開魂園の森をしらべよう」，講師，加東市立東条西小学校3年生，加東市（16名）。

2014.2 第8回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」，講師，兵庫県立大学附属中学校3年生，赤穂郡上郡町（5名）。

2013.2 「山田川周辺の環境を知ろう」，講師，小野市立市場小学校3年生，小野市（73名）。

2014.2 プロジェクト学習発表会，講師・アドバイザー，兵庫県立大学附属中学校3年生，赤穂郡上郡町（5名）。

■フェスティバル等

2013.11 ひとくフェスティバル，「植物採れ取れビンゴ」（責任者）。

■展示

ミニ企画展

2013.4-2014.3 深田公園植物情報（責任者）

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計1件）

2013.4-2014.3 岡山理科大附属高等学校平成25年度スーパーサイエンスハイスクール外部評価委員会，委員，岡山理科大学附属高等学校。

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談12件。

橋本 佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和51年愛知県生. 神戸大学大学院総合人間科学研究科
修士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 植生学会, 環境教育学会, 造園学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門 シンクタンク推進室 ジーンファーム活用担当

ジーンファームの運営・活用、生物多様性地域戦略策定の支援、企業の生物多様性への取組の支援、生物多様性協働フォーラムの運営・実施

3. 研究開発部門

資料・データベース整備活用担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
3. 里山の生物多様性保全に関する研究
4. 外来植物の侵入・定着に関する研究

2) 共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

3) 論文・著書

◎橋本 佳延, 栃本大介, 黒田 有寿茂, 田村和也, 福井聡 (2014) ニホンジカ高密度生息域のススキ草原における草原生植物種多様性の低下. 日本緑化工学会誌 39, 395-399

Kuroda, A., Ishida, H., Hashimoto, Y., Takeda, Y., Tamura, K., Iwakiri, K., Wu, S., Iwatsuki, K. & Hattori, T. (2013) Impacts of human activities on species diversity, species composition and cover of pteridophytes: A comparison of natural evergreen broad-leaved forests and secondary deciduous broad-leaved forests in south Yunnan, China. Vegetation Science, 30, 71-82.

4) その他著作

◎橋本佳延(2013)生物多様性を意識した里山管理のすすめ. こうべ森の学校だより No.52 10周年記念特集号 3, 1

◎橋本佳延(2014)地域戦略策定と推進を後押しするために必要なこと. ココからはじめる生物多様性地域戦略 地方自治体・実践事例集(公益財団法人 日本自然保護協会 編. 33p), 4-5

6) 研究発表

◎橋本佳延・上田萌子・三橋弘宗・西田貴明(2014)生物多様性地域戦略策定促進のために求められる行政担当者支援のあり方とは?, 日本生態学会第61回全国大会, 広島国際会議場, 広島

7) 学会役員など

2011.04-2014.03 植生学会 編集委員

2013.5 日本緑化工学会 査読1件

2013.5 土木学会 査読1件

8) 助成を受けた研究

橋本佳延.2011.4-2014.3 「都市域における自然系エコミュージアム形成・持続的運営のための手法の開発」科学研究助成事業(学術研究助成基金助成金)若手研究(B) (90万円/290万円)

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集(川西市, 三田市, 姫路市, 神戸市, 神戸市)

3) 整理同定担当資料

植生映像資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

橋本佳延. 2013.4 「日本一の里山, 北摂地域の早春を観察しよう」川西市黒川(15名)

橋本佳延. 2013.4 「館外特注セミナー 市民による里山保全」神戸市再度公園(こうべ森の学校, 40名)

橋本佳延. 2013.5 「春の六甲山ハイキング」六甲山(15名)

橋本佳延. 2013.5 「館外特注セミナー 生物多様性保全をめざした里山管理」神戸市再度公園(こうべ森の学校, 50名)

橋本佳延. 2013.5 「特注セミナー 里山の植物観察～」ひとくはくの森”見学”人と自然の博物館(兵庫県高等学校教育研究会科学部会・生物部会 27名)

◎橋本佳延. 2013.6. 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(18名)

橋本佳延, 黒田有寿茂. 2013.7 「南公園里山講座(第1回)」大セミナー室(50名)

橋本佳延. 2013.7 「高校連携セミナー 草木染めで学ぶ里山の植物の多様性」(19名)

橋本佳延. 2013.8 「教職員セミナー 児童・生徒とできる里山の調べ方」(23名)

橋本佳延. 2013.8 「館外特注セミナー 里山保全活動指導」神戸市再度公園(こうべ森の学校, 15名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 石田弘明. 2013.9 「南公園里山講座(第2回)」三田市南公園(33名)

◎橋本佳延. 2013.9 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(35名)

橋本佳延. 2013.10 「特注セミナー 日本山岳会第17回 森の勉強会」大セミナー室(日本山岳会 13名)

橋本佳延. 2013.10 「館外特注セミナー 日本山岳会第17回 森の勉強会 野外観察会」六甲山(日本山岳会 15名)

橋本佳延, 石田弘明. 2013.11 「南公園里山講座(第3

回) 三田市南公園 (30名)

橋本佳延. 2013.11「特注セミナー 生物多様性と里山管理」(フレミラ宝塚 20名)

橋本佳延. 2013.11「特注セミナー 外国からやってきた植物」(フレミラ宝塚 23名)

◎橋本佳延. 2013.12.15「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(19名)

橋本佳延. 2013.12.15「南公園里山講座(第4回)」人と自然の博物館 中セミナー室(23名)

橋本佳延、三橋弘宗、太田英利、石田弘明. 2013.12「生物多様性協働フォーラム 第6回」京都劇場(501名)

橋本佳延. 2014.3「館外特注セミナー 里山管理計画策定ワークショップ」再度公園(こうべ森の学校 30名)

館外講演

橋本佳延. 2013.6「東お多福山草原の魅力 ～過去・現在・未来～」兵庫県民会館(59名)

橋本佳延・黒田有寿茂. 2013.7「平成25年度 中央・永田・須磨地区研究会 実技研修会『園庭のたからもの み～つけた』～幼児の自然体験学習～」神戸市立神戸幼稚園(神戸市立幼稚園教育研究会 50名)

橋本佳延. 2013.9「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第2回」東お多福山(17名)

橋本佳延. 2013.10「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第3回」東お多福山(18名)

橋本佳延. 2013.10「北摂里山大学」有馬富士公園(北摂里山大学 40名)

橋本佳延. 2013.2「生物多様性の恵みを市民に伝えるための市町の役割について(二市二町議会環境保全協議会研修会)」加古川市議会議場棟協議会室(25名)

橋本佳延. 2013.2「企業用地における生物多様性の保全現地解説(北摂里山サポーターズクラブ姫路研修)大阪ガス(株)姫路製造所および姫路城(41名)

橋本佳延. 2013.2「生物多様性を育む草原の再生をめざして～六甲山地東お多福山草原での取り組み事例」大阪府立総合生涯学習センター(112名)

橋本佳延. 2013.3「地域戦略策定・推進を後押しするために必要なこと～担当者の直面する課題から考える～」(「自治体担当者対象セミナー 生物多様性地域戦略の活かし方～地域の発展をめざした事例から学ぶ～」フォーラムエイト7階(公益財団法人 日本自然保護協会))(36名)

3) ミニキャラバン事業

2013.4, ミニキャラバン in ありまふじフェスティバル(分担者), 兵庫県立有馬富士公園, 三田市.

4) 連携事業

共催事業

2013.6-11 東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座. 兵庫県神戸県民局(六甲山地東お多福山ほか)

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6, 丹波市立山南中学校2名、篠山市立篠山中学

校1名、篠山市立丹南中学校2名

学校団体対応

2013.7.2 明石市立鳥羽小学校 88名

2013.9.13 三田市弥生小学校 37名

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8 神戸芸術工科大学学部3年生 1名、近畿大学学部3年生 1名

7) フェスティバル等

2013.11 ひとくフェスティバル(当日スタッフ)

2.シンクタンク事業

1) 受託研究

「平成25年度兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全業務(その1)」. 西日本高速道路(株). 7.72万円(責任者)

「平成25年度大阪ガス(株)姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス(株). 130.515万円(責任者)

「25年度シダ類等の栽培業務」. 公益財団法人ひょうご環境創造協会. 55万円(責任者)

「南公園里山保全・育成プロジェクト里山担い手育成業務」. 三田市. 40万円(責任者)

「平成25年度兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全業務(その2)」. 西日本高速道路(株). 62.8万円(責任者)

「平成25年度尼崎の森中央緑地 地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局. 110.04万円(責任者)

「平成25年度尼崎の森中央緑地新名神高速道路予定地における地域性植物の移植・育苗業務」. 兵庫県阪神南県民局. 171.255万円(責任者)

「KOBELCOの森」植生モニタリング調査養成業務」. (株)神戸製鋼所. 5万円(責任者)

4) 行政等支援

委員会等 (計6件)

2013.1-2013.12 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市
2013.8-2015.8 神戸市生物多様性神戸プラン2020推進
会、委員、神戸市

2013.8-2014.3 生物多様性の道プロジェクト2013 ア
ドバイザリー会議、委員、公益財団法人 日本自然
保護協会

2013.8 生物多様性保全活動モデル事業審査会. 審査員.
兵庫県但馬県民局

2012.7-2015.6 希少野生動植物保存推進委員、委員、環
境省

2014.2-2015.3 (仮称)滋賀県生物多様性地域戦略策定
にかかる懇話会、委員、滋賀県

2014.1-2014.3 自然環境課所管緊急雇用事業企画提案
コンペ審査委員会、委員、兵庫県農政環境局自然環
境課

相談・指導助言

電話・FAX 相談5件.

メール 2件.

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物分類学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

事業推進部門

3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室 研究紀要担当

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 野生植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

2) 共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」、研究分担者。

4) その他著作

藤井俊夫(2014)大阪府にハイノキは産しない。近畿植物同好会々誌。37:30-33.

6) 研究発表

藤井俊夫・長谷川匡弘(2013)平成25年度生態学会近畿地区会第一回例会。都市にハマツメクサが侵入？－アンケート調査依頼－。口頭発表。大阪府立大。

藤井俊夫・長谷川匡弘(2013)平成25年度生態学会近畿地区会第二回例会。都市にハマツメクサが侵入？－調査結果報告－。口頭発表。生態研センター。滋賀県。

藤井俊夫・長谷川匡弘(2014)近畿地方における在来ツメクサ類の分布。日本植物分類学会第13回大会。ポスター発表。熊本大学。

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-03 兵庫県内の維管束植物標本および写真の収集。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫, 2013.4, 植物観察会(春の甲山). 15人

藤井俊夫, 2013.5, 春日山原始林観察会. 14人

藤井俊夫, 2013.6, トキソウ観察会. 28人

藤井俊夫, 2013.7, オグラコウホネ観察会. 14人

藤井俊夫, 2013.8, サギソウ観察会. 4人

藤井俊夫, 2013.9, 植物観察会(鴨池). 15人

藤井俊夫, 2013.10, マツバラン観察会. 7人

藤井俊夫, 2013.10, 植物観察会(溪谷の植物). 8人

藤井俊夫, 2013.11, ドングリの観察. オープンセミナー. 13人

藤井俊夫, 2013.12, 風で飛ぶタネ. オープンセミナー. 6人

藤井俊夫, 2014.3, 冬芽の観察. オープンセミナー. 7人

館外講演

藤井俊夫, 2013.5.青垣町森地区. セツブンソウについて. 40人

5) 学校教育支援

トライやるウィーク

2013.6, 丹波市立山南中学校2名、篠山市立篠山中学校1名、篠山市立丹南中学校2名

学校団体対応

藤井俊夫, 2013.5.神戸市立花山小学校. 植物観察入門. 90人

藤井俊夫, 2013.8.奈良県立青翔高校. 春日山の植物とシカ. 30人

藤井俊夫, 2013.12.川西市立多田小学校. タネの世界. 102人

藤井俊夫, 2014.2.三田市高齢者大学大学院自然環境コース. 雑草の特性. 51人

藤井俊夫, 2014.プロジェクト学習, 講師, 兵庫県立大学附属中学校2年5人.

講師派遣

藤井俊夫, 2013.11.伊丹市科学教育センター. 植物のデザインー植物の形態から学ぼう. 平成25年度「エジソンくらぶ」くるくる回って落ちる種. 48人

藤井俊夫, 2013.6.大阪みどりのトラスト協会. 三草山の観察会. 40人

藤井俊夫, 2013.7.青垣町江古花園. 第9回森の楽校. 40人

藤井俊夫, 2013.10.青垣町江古花園. 第10回森の楽校. 35人

6) 研修生等の受入

博物館実習

2013.8, 神戸芸術工科大学先端芸術学部学生1名、近畿大学農学部学生1名.

7) フェスティバル等

2013.11 ひとはくフェスティバル, 実行委員.

4) 行政等支援

委員会等

2012.12ー. 大阪府レッドリスト(植物)改訂委員会, 委員, 大阪生物多様性保全ネットワーク.

相談・指導助言

来訪者21件, 25名. 電話・FAX相談52件, メール相談79件.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／企画調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 助教.

昭和37年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 種生物学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. マーケティング・マネジメント部門

企画調整室 副室長

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究(個人研究)

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究

2) 共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

5) ブログへの情報提供

6件

6) 研究発表

鈴木武, 高橋祐衣 2013 神戸市周辺でのハナダカダンゴムシの分布. 日本土壌動物学会第36回大会, 福岡教育大学.

船引健太, 船木拓也, 鈴木 武, 森田竜義, 西野貴子. 2014 西日本における黄花型倍数体タンポポの形態比較と遺伝的解析. 日本植物分類学会第13回大会, 熊本大学.

7) 学会役員など

日本植物分類学会, 図書幹事.
兵庫県生物学会, 事務局.
兵庫植物誌研究会, 理事.

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 兵庫県内のシダ植物の収集. 豊岡市、三木市など.

3) 整理同定担当資料

シダ植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2013.4, 「ダンゴムシの仲間の観察」, 博物館. (40名)

鈴木武, 2013.4, 「神戸のまちなかのシダを見る」, 新神戸駅周辺. (全1回, 22名)

鈴木武, 2013.6, 「芦屋のシダを見る」, 芦屋市高座滝周

辺. (全1回, 23名)

鈴木武, 2013.6, 「芦屋のシダを見る追加版」, 芦屋市高座滝周辺. (全1回, 18名)

鈴木武, 2013.8, 「六甲山のネズミ」, 博物館. (4名)

鈴木武, 2013.9, 「養父市天滝のシダを見る」, 養父市大屋町 (17名)

鈴木武, 2013.10, 「姫路市八徳山のシダを見る」, 姫路市香寺町 (19名)

◎鈴木武, 2013.4, 「ダンゴムシの仲間の観察」, 博物館. (40名)

特注セミナー

鈴木武, 2013.6, 博物館見学, 大阪府立大学. (15名)

鈴木武, 2013.7, 博物館について, 大阪青山歴史文学博物館. (5名)

鈴木武, 2013.8, 博物館と資料, 県立篠山東雲高等学校自然科学部. (10名)

鈴木武, 2013.8, 博物館と展示, ハバロフスク少年団. (20名)

館外講演

鈴木武, 2013.4 綾部市のタンポポ観察会, 綾部市立天文館講座, 講師, 綾部市立天文館 (15名)

鈴木武, 2013.5 春のいきもの観察会, 神戸市田園スポーツ公園, 講師, 神戸市田園スポーツ公園 (12名)

鈴木武, 2013.6 美術館で植物散歩, 兵庫県立美術館, 講師, 兵庫県立美術館 (12名)

鈴木武, 2013.6 神戸のハナダカダンゴムシ, 灘浜サイエンススクエア, 講師, 灘浜サイエンススクエア (105名)

鈴木武, 2013.6 六甲山の生き物, 六甲山自然案内人の会講座, 講師, 六甲山自然保護センター (40名).

鈴木武, 2013.6, 神戸のまちなかのシダを見る, 大阪シニア自然大学講座, 講師, 新神戸駅周辺 (30名)

鈴木武, 2013.7 箕面のシダ植物観察会, 大阪シニア自然大学講座, 講師, 箕面市箕面滝周辺 (30名)

鈴木武, 2013.7, 宝塚とシダ植物, フレミラ自然講座, 講師, 宝塚市フレミラ (35名)

鈴木武, 2013.7, 最明寺の滝のシダ植物, フレミラ自然講座, 講師, 宝塚市平井 (35名)

鈴木武, 2013.8, スミスネズミを探そう, 森林植物園講座, 講師, 神戸市立森林植物園 (10名)

鈴木武, 2013.8, スーパーヘルンさん講座, 出雲かんべの里, 講師, 松江子ども塾 (8名)

鈴木武, 2013.9 日ヶ奥溪谷のシダ植物観察会, 丹波市日ヶ奥溪谷, 青垣いきものふれあいの里 (14名)

鈴木武, 2013.9 川西市笹部谷のシダ植物観察会, 川西市笹部駅周辺, 川西自然教室 (25名)

鈴木武, 2013.9 明石公園の植物観察, 明石公園, 明石市立文化博物館 (12名)

鈴木武, 2013.9 丹波の絶滅危惧生物, 丹波の森公苑, 丹波県民局 (105名)

鈴木武, 2013.11 生物多様性親子講座, ささやまな家(篠山市), フェリシモしあわせの学校 (6名)

鈴木武, 2014.2, 六甲山の冬の植物, 六甲山を活用する

会, 講師, 六甲山小学校 (15 名)
兵庫県立大学・大学院教育
人と自然の共生 (分担)
3) ミニキャラバン事業
2013.7 こども地球学校, フェリシモ本社, 主担当
2013.8 さんふらわあクルージング, さんふらわあ, 主
担当
2013.11 生物多様性親子講座, 大阪科学技術館, 主担当
4) 連携事業
連携グループ等
希少植物研究会 (主担当)
5) 学校教育支援
トライやるウィーク
2013.6, 丹波市立山南中学校 2 名、篠山市立篠山中学
校 1 名、篠山市立丹南中学校 2 名
学校団体対応
2012.10, 伊丹市立摂陽小学校 3 年生. (74 名)
2013.2, 猪名川町立楊津小学校 (80 名)
講師派遣
2013.4 ロクアイタンポポに関する勉強会、講師, 神戸市
立六甲アイランド高校 (4 名)
2013.4 身近な生き物の研究～タンポポとカタツムリ～,
神戸学講座、講師, 神戸市立六甲アイランド高校 (54
名)
2013.7 ダンゴムシの観察、講師, 明石市立鳥羽小学校
(15 名)
2013.7 ダンゴムシの観察、講師, 滝川第二高等学校
(120 名)
2013.8 兵庫県のカタツムリ、講師, 県立神戸高等学校
SSH 咲いテク講座 (20 名)
2013.11 兵庫県のカタツムリ、講師, なぎさ小学校 (155
名)
2014.1、身近な生き物、加東市立三草小学校 3 年生, 講
師, 加東市立三草小学校 (20 名)
2014.2、身近な生き物、西宮市立深津中学校 3 年生, 講
師, 西宮市立深津中学校 (85 名)
6) 研修生等の受入
博物館実習
2013.8, 神戸芸術工科大学先端芸術学部学生 1 名、近畿
大学農学部学生 1 名
8) 展示
ミニ企画等
2011.12.3-2012.1., ミニ企画展示「午 (うま) さんよう
こそ!」 (主担当).
2. シンクタンク事業
4) 行政等支援
委員会等 (計 3 件)
2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパー
サイエンススクール検討委員会、委員.
2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会、委員.
2012.4- ささやまの森公園運営協議会、委員.
相談・指導助言
来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相

談 5 件.

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／企画調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和53年愛知県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。博士(理学)。植生学会，日本生態学会，日本造園学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. マーケティング・マネジメント部門

企画調整室，経営戦略会議事務局，事業推進会議運営

2. 事業推進部門

生涯学習推進室，地域担当（北・東播磨）

<研究開発>

1. 調査研究

1) 特別課題研究（個人研究）

1. 各種植生における組成・構造の多様性とその成因に関する研究
2. 生物多様性に配慮した植生復元に関する研究
3. シダ植物の生態に関する研究
4. 希少植物の生態に関する研究

2) 共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」，研究分担者。

3) 論文・著書

Kuroda, A., Ishida, H., Hashimoto, Y., Takeda, Y., Tamura, K., Iwakiri, K., Wu, S., Iwatsuki, K. & Hattori, T. (2013) Impacts of human activities on species diversity, species composition and cover of pteridophytes: A comparison of natural evergreen broad-leaved forests and secondary deciduous broad-leaved forests in south Yunnan, China. *Vegetation Science*, 30, 71-82.

◎石田弘明・黒田有寿茂・栃本大介・江間 薫 (2013) 兵庫県北部の棚田，放棄棚田，圃場整備水田における畦畔法面草原の生態的特性の比較。植生学会誌，30, 51-69.

◎橋本佳延・栃本大介・黒田有寿茂・田村和也・福井聡 (2013) ニホンジカ高密度生息域のススキ草原における草原生植物種多様性の低下。日本緑化工学会誌，39, 395-399.

6) 研究発表

黒田有寿茂・小舘誓治 (2014) 兵庫県南東部の六甲山地における希少植物カキノハグサの生育環境特性。

日本生態学会第61回大会，広島国際会議場，広島市。

藤原道郎・澤田佳宏・黒田有寿茂 (2014) 地域住民により管理がなされている海岸林の林床植生。日本生態学会第61回大会，広島国際会議場，広島市。

藤原道郎・澤田佳宏・黒田有寿茂 (2013) 海岸林の林床における海岸生植物の分布。平成25年度日本海岸

林学会研究発表会，岩手大学，盛岡市。

8) 助成を受けた研究

海岸植生の生物多様性保全に向けた管理体系の構築—山陰海岸国立公園を事例に。科学研究費助成事業 若手研究 (B)，研究代表者（金額104万円／286万円）。

2. 資料収集・整理

1) 資料収集

2013.4-2014.3 植物および植生の映像資料収集。三田市，姫路市，南あわじ市，川西市，西宮市，赤穂市，洲本市，たつの市，小野市，神戸市，明石市，三重県，鹿児島県，福岡県，京都府，鳥取県，和歌山県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

1) セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂，2013.4，「特注セミナー 身近な草・木・森の観察」，博物館。（70名）

黒田有寿茂，2013.5，「一般セミナー 植物ウォッチング1～道場町・百丈岩～」，神戸市北区。（21名）

◎黒田有寿茂，2013.5，「オープンセミナー ならそう草笛」，博物館。（15名）

黒田有寿茂，2013.7，「特注セミナー ひとくはくの森見学」，博物館。（90名）

黒田有寿茂，2013.7，「一般セミナー（館主催事業） まちなか里山セミナー（分担者）」，博物館。（50名）

黒田有寿茂，2013.8，「一般セミナー 海岸の植物・植生と環境」，博物館。（18名）

黒田有寿茂，2013.8，「教職員・指導者セミナー 葉っぱで見分ける身近な樹木」，博物館。（36名）

黒田有寿茂，2013.8，「特注セミナー ひとくはくの森見学」，博物館。（21名）

黒田有寿茂，2013.9，「特注セミナー 里山の自然について」，博物館。（39名）

◎黒田有寿茂，2013.9，「オープンセミナー ならそう草笛」，博物館。（38名）

黒田有寿茂，2013.10，「一般セミナー 植物ウォッチング②～有野町～」，神戸市北区。（26名）

◎黒田有寿茂，2013.12，「オープンセミナー ならそう草笛」，博物館。（11名）

館外講演

黒田有寿茂，2013.7，「植生調査と定点観測地点の変遷分析」，明石市環境部環境総務課，金ヶ崎公園（10名）

黒田有寿茂，2013.10，「第5回 北摂里山大学（分担者）」，阪神北県民局，有馬富士公園（24名）

黒田有寿茂，2013.11，「平成25年度兵庫県立大学生涯学習公開講座 アカデミック・ツーリズム・プログラム 淡路のみどりとまちを満喫～成ヶ島・由良・福良を巡る旅～」，兵庫県立大学，成ヶ島・由良・福良（30名）

黒田有寿茂，2014.2，「海岸の植物」，宝塚市立老人福祉

センター、フレミラ宝塚（34名）
 黒田有寿茂，2014.2，「ため池と水田の植物」，宝塚市立
 老人福祉センター，フレミラ宝塚（38名）
兵庫県立大学・大学院教育
 2013.6.8,9,15,16 植物生態学特論（大学院）
 2013.9.12 共生博物学（分担講義）
2）キャラバンおよび地域研究員養成事業
成果発表
 2014.2，共生のひろば「この木なんの木？ぼくたちの
 木！～身近な自然に親しむ環境体験学習の取り組み
 ～」，明石市立魚住小学校（協働）
3）ミニキャラバン事業
 2013.4，ひとはくミニキャラバン・ひとはく移動博物館
 車「ゆめはく」出動！（分担者），ありまふじフェス
 ティバル実行委員会，有馬富士公園.
 2013.4，ロハス・ミーツ明石への出展（分担者），ロハ
 ス・ミーツ実行委員会，明石公園.
 2013.10，第12回はたらくるま大集合！への出展（分
 担者），子どもの夢よ！天まで届け！実行委員会，東
 条湖おもちゃ王国.
4）連携事業
連携グループ等
 菊炭友の会（アドバイザー：副）
 櫻守の会（アドバイザー：副）
5）学校教育支援
トライやるウィーク
 2013.6，丹波市立山南中学校2名、篠山市立篠山中学
 校1名、篠山市立丹南中学校2名
学校団体対応
 2013.4，兵庫県立大学附属中学校（プロジェクト学習）
 40名
講師派遣
 2013.6 「里山実習」，講師，武庫川女子大学附属高等
 学校1年生（38名）.
 2013.6 「学校の周りの自然・草花を使った遊び」，講
 師，小野市立大部小学校3年生（60名）.
 2013.7 「神戸市立幼稚園ブロック研修会 園庭の自然

解説とたからものみつけ 自然解説」，講師，市立幼
 稚園教諭（50名）.
 2013.10 「学校の周りの自然・草花を使った遊び」，講
 師，小野市立大部小学校3年生（60名）.
6）研修生等の受入
博物館実習
 2013.8，神戸芸術工科大学先端芸術学部学生1名、近畿
 大学農学部学生1名.
7）フェスティバル等
 2013.11 ひとはくフェスティバル，「ミュージアム・コ
 ンサート」（責任者）.
2．シンクタンク事業
1）受託研究
 「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウン
 ラン等栽培・管理研究業務」，兵庫県立淡路景観園芸
 学校. 研究代表者（35万円）
 「平成25年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における
 生物多様性対応関連業務」，大阪ガス株式会社. 研究
 分担者（130万円）
 「加西市における「ひとはくキャラバン」の実施とそ
 の評価業務」，加西市教育委員会. 研究分担者（23
 万円）
 「南公園里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成
 業務」，三田市. 研究分担者（40万円）
 「「KOBELCOの森」植生モニタリング調査 養成業
 務」，（株）神戸製鋼所. 研究分担者（5万円）
4）行政等支援
委員会等（計2件）
 2012.3-2014.2. 明石市環境審議会，委員，明石市.
 2013.6-2014.3. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議，
 委員，加東市.
相談・指導助言
 来訪者3件，6名. 電話・FAX相談5件.